事務局からのお願い

★住所等を変更された場合は、必ずご連絡ください！

「澱江」は、大阪経済大学大樟会から会員の方（本学卒業生）全員へお送りしていますが、毎年、宛先不明で多数返送されてきます。住所等を変更された場合は、必ず、大樟会本部事務局まで、同封のハガキにて、ご連絡ください（切手は不要です）。その他、電話、FAXなどでも受け付けております。

ご連絡は、下記へ

大阪経済大学大樟会・本部事務局
〒533-8533　大阪市東淀川区大隅2-2-8
電話 06-6990-3664（直通）、FAX 06-6328-4564（直通）
電話 06-6328-2431（大学代表）
メール okusu@osaka-ue-denko.com

また、ホームページからもご連絡いただけます。

ホームページアドレス　→　https://www.osaka-ue-denko.com/　大阪経済大学大樟会　検索

●編集後記●

本号では、特集「黒正巖先生の足跡を訪ねる旅・京都編」をお届けします。ご存じの通り、黒正先生は昭和高商初代校長、本学初代学長、初代同窓会（現大樟会）会長を務められました。

今から15年位前には、各地の支部総会に出席しますと「黒正先生から直接学びました」と話される大先輩が大勢おられました。そして、皆さんのお話の中に「黒正イズム」という言葉がよく出てきました。90周年を迎える本学の礎となられた黒正先生の篤い思い「黒正イズム」を探る旅は、次号の岡山編に続きます。

私は、人生とは港を巡る旅だと思います。

それぞれの港には、楽しい思い出も苦しい思い出もあります。そんな中にいくつかの「母なる港」がありませんか。本学は、まさに私たちの「母なる港」です。

この「澱江」は、皆さんと「母なる港」をつなぐ架け橋でありつづけたいと思っています。

（広報部部長　田中伸治）

表紙の言葉　子どもたちは大樟のてっぺんから、それぞれの夢に向かって飛び立ちます。

イラスト　亭島和洋（65回）

「澱江」の由来　初代校長・黒正巖博士が作詞された旧制・昭和高商の校歌（現在の学園歌）の歌詞「商都の東北澱江に臨みて高くそそり立つ　我等が昭和学園は…」から引用された言葉です。ちなみに岩波漢語辞典によれば「【澱江】大阪の淀川。澱水（でんすい）、澱河（でんが）。『淀』は『澱（でん）』に通ずる」と記載されています。

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

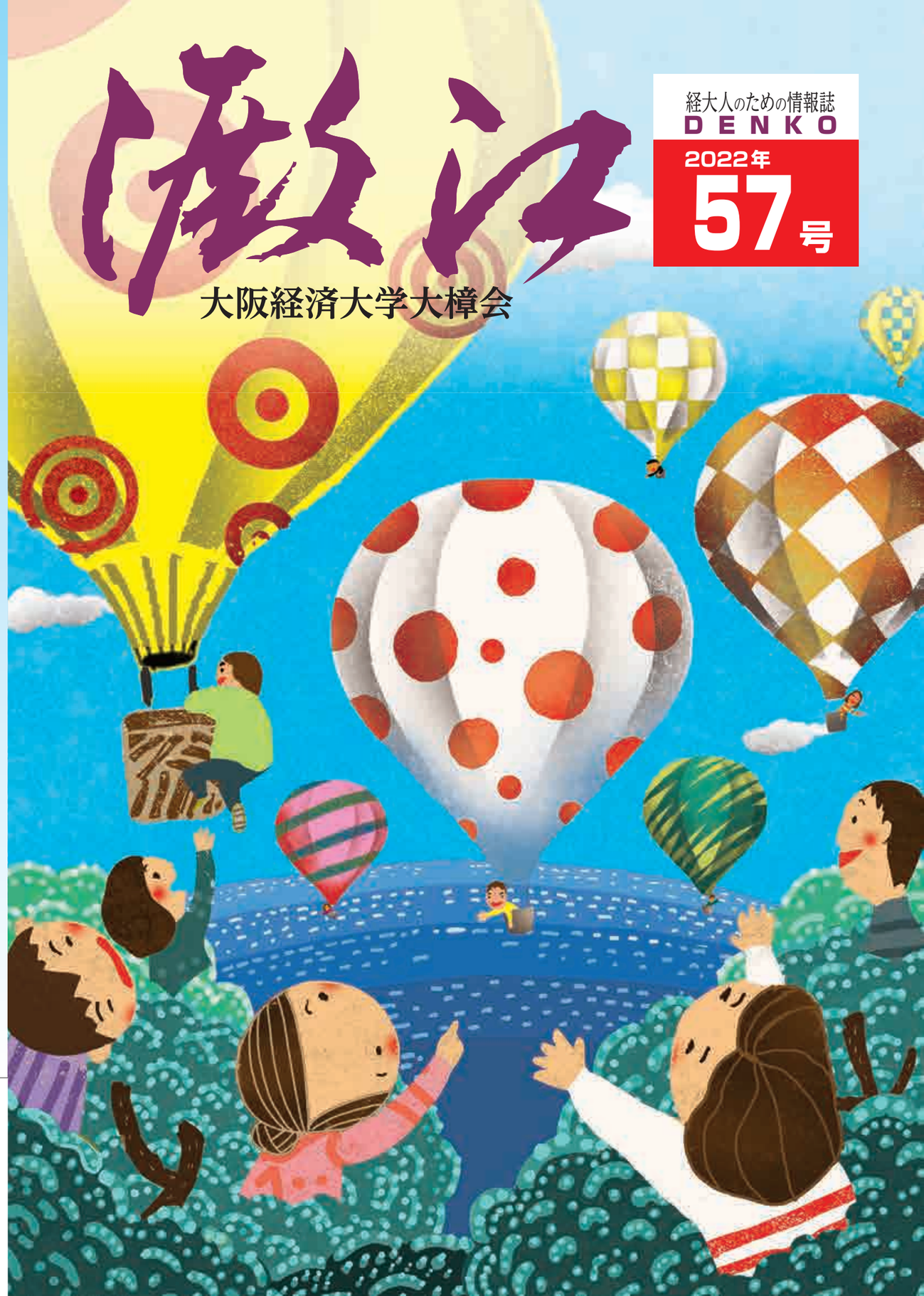
澱江（でんこう）2022

■発行日　2022年3月15日(火)
■編　集　大阪経済大学大樟会 広報部
〒533-8533　大阪市東淀川区大隅2-2-8
電話 06-6990-3664(直通)、06-6328-2431(大学代表)
メール okusu@osaka-ue-denko.com　URL https://www.osaka-ue-denko.com/
■印　刷　株式会社 広済堂ネクスト
〒541-0043　大阪市中央区高麗橋4-1-1 興銀ビル2F　電話06-7178-0530

澱江

大阪経済大学大樟会

経大人のための情報誌 DENKO
2022年 57号



輝く未来に向け前進する大阪経済大学
その歴史と100周年へのビジョン

2022（令和4）年に創立90周年を迎える母校・大阪経済大学。34回卒の同期生、藤本理事長と角脇会長に、大学と大樟会がめざす未来について語っていただきました。

（2021年12月7日取材。以下敬称略）

学校法人大阪経済大学
　藤本　二郎 理事長（34回）
大阪経済大学大樟会
　角脇　忠行 会　長（34回）
司会：大樟会事務局長　**角庵　勝巳**（43回）

司会　私たちの母校は、創立90周年を迎えます。その歴史をお話しください。

藤本　本学の歴史は、1932（昭和7）年の浪華高等商業学校開設に始まります。当時、京都帝国大学教授だった黒正巖博士らのご尽力により、1935（昭和10）年に昭和高等商業学校として再建され、第二次世界大戦時には男子が軍隊に招集される影響もあり、1944（昭和19）年に大阪女子経済専門学校となりました。終戦後の1949（昭和24）年、大阪経済大学となり、初代学長に黒正先生を迎えます。以来、大阪市内で唯一の経済・経営の私立大学として発展してきました。

司会　次に、角脇会長、大樟会の現状についてお聞かせください。

角脇　大樟会（当時は同窓会）は昭和高等商業学校創立と同じ昭和10年に設立されました。2020（令和2）年春には会員数が10万人の大台を超え、卒業生の活躍が、母校の社会的評価を高め、母校の発展にもつながっているのだと思います。大樟会も2019（令和元）年には北海道から沖縄まで全国56支部・9部会となりました。また、コロナ禍においては大学への支援として寄付を行ったほか、弁当を学生に配布。このとき、弁当配布の後片づけを手伝う学生の姿があり、「私たちのために配っていただいてありがたい」と話していたのが印象的でした。今の学生は、我々が思う以上に礼儀正しく、未来に期待を持てると思います。

司会　2期目となられた藤本理事長ですが、1期目・3年間の振り返りと今後の抱負をお聞かせください。

藤本　4年前、理事長に就任し、ガバナンスや組織の在り方等について、改善・改革を進めてまいりました。しかし、この2年ほどはコロナ禍での緊急対応に追われ、改革の速度が少し鈍化したきらいもあります。

少子化により多くの大学は厳しい状況にあり、特に地方では経営破綻、大学合併の事例も見られます。一方、困窮する学生にとっては救いとなる高等教育無償化制度が始まりました。こうしたなか、都市部にある本学としても、現状に甘んじていると社会から取り残され、継続の難しい状況となりかねません。喫緊の課題として、定員増、新学部増設、教学マネジメント体制の改革、教員評価・学修成果の可視化などが挙げられます。安易な学費値上げに陥らず、経費削減の努力をし、研究費と教職員報酬を確保し、教育の質をより高めることが大切だと考えます。

角脇　現在、母校の受験生の大半が関西圏からであり、もっと地方からの受験生も増やせないかとの意見も多いですが……。大学ランキング調査（リクルート、2021年）によると、志願したい大学では、関西の大学264校のうち母校の人気は男子は19位です。残念ながら、女子は上位20位のランク外でした。

藤本　国際共創学部（仮称）の新設などを通じて、もっと女子の受験者も増やす努力をしています。理事長就任後、卒業生の就職先企業や受験生を送り出していただく高校等を訪問してきました。先方から異口同音に「大経大の学生は朗らかで積極性があり、マナーがよい」と聞きます。我々がめざす、バイタリティとセンシティビティ豊かな人材が育ち活躍しています。学習成績も大事ですが、社会でより大切なのは、相手の気持ちを慮る能力や他人の痛みが分かる力、そして人柄・明るさだと思います。私自身、本学在学中は速記部の部長を務め、串本・立山・徳島などで合宿して人間関係を学びました。運とツキに恵まれ、自分を認めてくれる上司とのめぐり合わせがあり、企業の社長や会長など経営トップを務めることができました。その結果、現在、母校の理事長を仰せつかったのだと思っています。

司会　説得力のあるお言葉です。では角脇会長、大樟会の今後の方針、在学生を含む会員へのメッセージをお願いします。

角脇　大樟会のスローガンを「つながる力。」とし、全国56支部・9部会、同期会・OB会の活動だけでなく、

角脇忠行会長

藤本二郎理事長

在学生への進路支援など幅広く取り組んでいきます。また、女性も参加しやすい大樟会にするため、たとえばベビーカーを押して参加できるような総会にしていきたいと考えています。

在学中は勉強だけでなく課外活動や社会活動を通して、ぜひ人間関係の幅を広げてください。母校の発展を一緒に考え、行動する大樟会にしていきましょう。大樟会は「同窓生のための成長と安寧の場」です。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

司会　ありがとうございました。母校と大樟会がより良い関係を築き、創立100周年に向かってともに歩んでいきたいと思います。

CONTENTS

2　特別対談　藤本理事長・角脇会長
4　特集　黒正巖先生の足跡を訪ねる旅
8　特集　大学3部長に聞く
10　大樟春秋会の取り組み
12　座談会　空手道部OB会
14　寄稿　経大大隅学舎が「大隅宮」跡である可能性を求めて
16　大樟会・コロナ対策学生支援
17　体育会発展のために／奨学金制度
18　活躍するクラブ
19　クラブ活動の状況
22　新・北から南から
28　ゼミ短信
35　お世話になった先生からのお元気なお便り
36　ズームアップ経大人・スペシャル
48　WEBサイトリニューアル
50　出版のご案内／支部だより
51　90周年記念展示への資料提供のお願い
52　本部だより／活動報告、組織図、予算・決算
54　大樟会支部長・各種部会会長一覧
55　卒回理事一覧
56　都道府県別（地区別）支部会員数

特集

黒正巖先生の足跡を訪ねる旅 京都編

令和3年11月5日10時半、黒正先生のご子息、明さんとの2人旅が始まりました。まず最初に訪れたのは、大徳寺の西北、釈迦谷の地です。母校の五十周年を記念して同窓会より発行された「道理貫天地　黒正巖先生の思い出」の中で、少し調子をくずし別荘で伏していた黒正先生を菅野和太郎氏(注1)らが訪れて、校長への就任を要請される場面がえがかれています。明さんも30年ぶりの訪問でしたので、近くのバス停から現地にたどり着くまでに20分以上かかってしまいました。「30年前は畑や空き地があったのに、全部住宅になっていてわかりにくいです。確かこのあたりに大きな池があってそのほとりに別荘がありました」。近くまで来ましたが、池が見当たりません。散歩されていた女性にお聞きすると「何年か前、災害時の貯水池に指定されて水が抜かれました」とのこと。池だった所には草が生い茂り、底の部分に少し水が残っている状態です。「父は舟を所有していて、来客と舟遊びを楽しんだそうです」。池の北側に建物があったようですが、今はゴルフ場の一部になり、芝生に覆われています。その建物の一室で「経営の行き詰まった浪華高等商業学校を救ってくれ。日本広しといえども君しかいないんだよ。これからの日本を支える青年たちのことを考えて欲しい。今日はウンと言うまで帰らないつもりだ」と詰め寄る菅野氏についに絆(ほだ)された黒正先生は「よろしい、お引き受けしましょう」と答えられました。我らが昭和高等商業学校(注2)黒正巖校長誕生の瞬間です。その後、この別荘は学生の研修道場として開放され「生徒たちはよくそこでコンパをした。それも深夜までひらかれることがしばしばである。そんなことからついに付近の住民から苦情が出た」との記述もあります。それではと比叡山根本中堂でコンパを開くと、お坊さんからも修行のじゃまになると苦情が出ました。すると先生は「生徒たちの騒ぎが気になるようではまだまだ修行がたりませんね」と返されたそうです。

釈迦谷の黒正先生別荘跡地（京都市北区）手前に池があり、奥のゴルフ場の所に別荘が建っていました。

御陵の別邸（京都市山科区）は木立の奥にあります。

次に訪れたのは銀閣寺に程近い黒正邸跡地で、疎水や白川も近くを流れる閑静な高級住宅地にあります。約200坪の敷地は、現在駐車場と個人宅になっています。戦後は進駐軍が接収して、アメリカ軍将校の住居として使われていました。黒正先生が岡山の地で急逝された後も、ご家族は接収が解除されるまで帰れなかったそうです。先生は鹿ヶ谷(ししがたに)と呼ばれるこのあたりをこよなく愛されたようで、昭和初年に「大阪毎日新聞」に寄稿された一文「鹿ヶ谷疎水ほとり」の中でも「鹿ヶ谷は今の處京都で一番便利の悪い。不便といふものは便利なことがある。不便利には澤山の功徳がある。殊に私達のやうな生活をしてゐるものには不便なのが一番便利だ」、「鹿ケ谷で一番うれしいものは法然院の鐘の音、若王子(にゃくおうじ)の川から法然院の下あたりから疎水、法然院の杉木立であった」と述べられています。最初にこの地に住まわれたのは大正6年の秋で、眞如堂裏の下宿だったそうです。

ここで一つ手柄話を書かせて下さい。疎水ほとりの小径は「哲学の道」と呼ばれています。また、その名付け親が黒正先生であることをご存知の方も多いと思います。以前より、関係者のご努力で疎水べりにその事を記した立て札がありました。ところが、確たる証拠となる文章が無いために断定的な表現ができませんで

黒正邸跡地（京都市左京区）。現在は、駐車場と個人宅

大樟会設立 80 周年記念事業で新調された立て札

した。大樟会では設立80周年記念事業の一つとして、やや老朽化した立て札の新調を計画しました。その時、私(田中)が先生の「大阪毎日新聞」寄稿文を発見しました。その中には留学されたドイツ、ハイデルベルク大学近くの「哲学者道」になぞらえて「私達はこれをフィロゾーフェン・ウェヒ(哲学者道)と呼んだ」とありました。平成28年に新調した立て札には、この文章を付け加えました。

私達が次に向かったのは、山科区御陵(みささぎ)です。地下鉄を降りてしばらく行くと疎水が見えてきます。その近くの森のような木立の奥に、敷地1500坪の大邸宅が建っています。フェンスに囲まれているためよく見えませんが、横手に廻ると勝手口を見ることができます。隣家のご主人は建築関係のお仕事らしく「以前、家の中を見せてもらいましたが、昭和初期の名建築で家具や調度品も素晴らしかったですよ」。明さんになぜ銀閣寺の家があるのに、ここにもう一軒建てられたのですかとお聞きしたら「父は人を呼んでもてなすのが大好きで、大人数でお酒が入ると騒がしくなって、ご近所からの苦情も多かったみたいです」。こんな森の中の邸宅なら、少々羽目を外しても大丈夫だと納得しました。先生は学生や友人とのドンチャン騒ぎが大好きだったようです。

最後に、京都大学農学部を目指しました。ここには先生が昭和8年に建設された建物が残っています。説明板には旧農史講座初代教授黒正巖博士が私財を投じて建てられた「旧日本経済史研究所」で、戦後進駐軍が接収し解除後黒正家より購入したとあります。その後「農業簿記研究調査所」として使われていたようです。

この素晴らしい建物が、終着駅となりました。時間短縮のため、バス、地下鉄、タクシーを利用しましたが、それでも15000歩の旅になりました。今回の旅の一番の収穫は、先生にまつわる建物が2ヶ所も現存しているのが確認できたことだと思います。ただ、どちらも老朽化が進んでおり、私達はこの現実をどう受け止めるべきなのかを問われる旅でもありました。

なお次号では「黒正巖先生の足跡を訪ねる旅、岡山編」をお贈りします。最後に朗報です。先日、他大学の同窓会の方から「スケッチ画家でエッセイストの大森俊次さんは大経大の卒業生ですよ」との電話をいただきました。さっそく連絡しまして、今回「旧日本経済史研究所」のスケッチをお願いしました。

(旅人＝黒正　明氏、同行取材＝広報部部長・田中伸治)

本学の小田滋晃非常勤講師(京都大学名誉教授・右)と黒正洋史教育・研究支援・社会連携部部長(黒正先生の孫)のご尽力で「旧日本経済史研究所」内部を見学させていただきました。

京都大学農学部内の「旧日本経済史研究所」(絵・大森俊次)

黒正明さん(「旧日本経済史研究所」前で)

絵の作者・大森俊次さん(40回)

(注1) 菅野和太郎:昭和学園理事長、昭和高等商業学校校長、通商産業大臣
(注2) 浪華高等商業学校は、昭和高等商業学校として再出発しました。

参考文献:『道理貫天地　黒正巖先生の思い出』大阪経済大学同窓会(昭和62年)
『京都新百景』大阪毎日新聞社京都支局編(昭和5年)

大学のコロナ対策と今後の展望

大阪経済大学・総務部　山下　一佳部長（62 回）
同　　学生部　斉藤　裕士部長（58 回）
同　　国際部　岸田　祐和部長
司会＝大樟会事務局長　角庵　勝巳（43 回）

新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言が続く2021年9月、この2年にわたる大学の対策・取り組みと将来ビジョンについて、大学・事務組織の３部長に伺いました。（2021年9月22日取材）

司会　総務部の役割と、コロナ禍への取り組みについてお聞かせください。

山下　総務部は、すべての学生・教職員に向け学内環境を整える部署です。検温機器や消毒液の設置、除菌等の機器・備品の整備に取り組んできましたが、2020 年春の時点では消毒液等の入手が困難で、医療機関に問い合わせるなどの苦労がありました。

2021 年 9 月に本学でもワクチン職域接種を実施し、希望する学生 1800 人や教職員、地域の方々にも接種していただきました。

司会　緊急事態宣言下で、全面的にオンライン授業となりましたね。

山下

これまでは、教室定員の半数で対面授業を実施していました。主に、大人数の講義はオンライン（録画式）、少人数の講義やゼミは対面またはオンライン（同時双方向式）など、組み合わせて実施しました。今（2021 年 9 月）は、緊急事態宣言下のため、ほぼ全面的にオンライン授業になっています。（※注）

司会　続いて学生部のコロナ対策についてお願いします。

斉藤

学生部は、主として学生の生活支援を行う部署です。2020 年は、まず入学式が開催できなくなり、新入生に配付する書類を急きょ郵送に切り替えるなど手配が大変でした。また、国による学生への経済支援「高等教育修学支援新制度」（授業料減免・給付型奨学金）の開始で混乱していたところに、国のコロナ支援策「学び継続のための学生支援緊急給付金」の事務が加わり多忙を極めました。このほか大学では「修学特別支援金」（一律5万円給付）やオンライン授業への対応としてポケット Wi-Fi の無償貸与を行いました。さらに、学生のメンタルケアを担当する学生相談室のカウンセリングを電話、メール、オンラインに転換するなど、新たな対応が次々求められる 1 年でした。

ただコロナの影響はマイナスばかりではなく、これまでコミュニケーションが苦手で出席率の低かった学生が、オンライン授業になり多くの単位を取得し卒業できたケースや学生のアルバイトも業種によっては収入が増加するなど、プラスに動いたものもあります。

司会　それでは国際部についてお伺いします。

岸田

国際部は部として 3 年目となります。日本人学生の海外留学や外国人留学生の支援を担当しています。2020 年、留学中の学生が帰国できるよう方策を尽くしました。オーストラリアに留学中の学生に連絡して「今すぐ移動を」と指示し、翌日からのロックダウンにギリギリ巻き込まれず済んだケースもありました。また、海外旅行中の学生を探すため、KVC（学内電子掲示板）で呼びかけると十数人が応答。なかにはインドを旅行していて足止めされ、帰国が 5 カ月後になった学生もいました。海外の現地留学ができない現在は、学生への補助率を上げて、海外の大学へのオンライン語学留学や韓国語会話をオンラインで学ぶ取り組みを展開しています。

また本学では、中国を中心に 127 人の外国人留学生を受け入れています。コロナ禍でオンライン授業となり、アルバイトも減ったことから留学生が一人きりになる機会が多くなりました。そんな留学生にオンラインと対面のイベントを通じて寄り添いながら、無事に卒業･修了できるよう支援しています。

司会　コロナ後の将来的ビジョンと、大樟会に期待することをお聞かせください。

山下　コロナ禍により、授業のオンライン化や IT 化が必然的に進み、そのメリットも見えてきました。コロナ禍が収束しても、オンラインと対面の両方が必要になるのではないかと思います。

2022 年に本学は創立 90 周年を迎えます。状況によっては難しいかもしれませんが、記念事業は基本的には対面で行う予定です。学生・教職員・大樟会、3 者協力のもと今後も前進していきたいと思います。

斉藤　コロナ禍により、クラブ活動・課外活動がさまざまな制約を受けています。1年生、2 年生の入部率が減少し存亡の危機に立つクラブもあるなか、大学として今後、どう活動を盛り上げていけるかが課題です。

大樟会には、奨学金支援のほか、コロナ対策の多大な寄付や弁当支援のご配慮をいただき感謝しております。今後とも多面的なサポートをお願いいたします。

岸田　2022 年の春学期の留学は中止と決定しましたが、次の秋学期には何とか留学生の送り出し、受け入れを再開できればと思っています。

受け入れ留学生の半数近くが日本での就職を希望しています。コロナ禍で求人にも影響がおよんでおり、就職で苦労している留学生に対し、大樟会からご支援をいただければ幸いです。

司会

ありがとうございました。大学の安全な環境づくりに協力しコロナ禍を乗り切り、近い将来、以前のように学生と卒業生が対面でき、大学・学生・大樟会の「つながる力。」で、さまざまな活動が再開されることを期待しています。

（※注）2021 年 10 月から、対面授業も再開されました。

森田会長×北運営部会長に聞く

未来の経営者育成をめざし、

春秋会寄付講座「社会課題解決に向けた挑戦」を開講

大樟会の部会のひとつで、企業経営に関わる方々により組織されている大樟春秋会(以下「春秋会」)。その新しい活動について、森田会長と北運営部会長に伺いました。

(2021年10月12日、大和リース本社にて取材)

大樟春秋会　会　　長　森田　俊作 氏（45 回）
大和リース株式会社・代表取締役会長
同　　運営部会長　北　　哲弥 氏（50 回）
大和リース株式会社・代表取締役社長
司会=大樟会・広報部部長　田中　伸治（45 回）
（以下、敬称略）

司会　森田さんが春秋会会長に就任され、4年目になります。母校や大樟会とのかかわりについて、経緯をお聞かせください。

森田　大和リースの社長に就任した時、春秋会から祝電をいただき、それを契機に春秋会に参加しました。それまで転勤が多く、母校とかかわりを持つことはほとんどありませんでした。その反省もあって、企業において一般社員と役員の端境期にある若い30代～40代の人達の参加を促し、大樟会や春秋会で多様な経験・知識・知己を得ていただきたいと思っています。春秋会としては、将来の企業経営者を育む支援活動等にも力をいれていきたいと考え、実行しています。

北　私も東京勤務ののち大阪へ戻り、森田会長から「お金も、口も、知恵も出す有意義な活動だ。ぜひ一緒にやろう」とお誘いを受けて春秋会の活動に参加しました。

司会　現在取り組まれている新しい活動についてお聞かせください。

森田　「経済」を名に冠した大学はそう多くありません。他大学では受けられない実学的な講座、また、教職員の皆さんや春秋会会員にも「聴きたい!」と思っていただける講座を開こうと、2021年度大樟春秋会寄付講座「社会課題解決に向けた挑戦」を企画しました。これは大学創立100周年に向けた春秋会と大学との連携事業の一環です。コロナ禍によって時代が変わりつつある今、各分野の先進的な人物を招き、今後の社会で役立つ情報を提供する実践的活動です。

北　これは、2021年9月から翌年1月にかけて、1コマ90分で全15コマの講座です。受講した学生は単位を取得できます。対象は学生50名のほか教職員も受講でき、春秋会会員もwebで受講できるようにしました。目的は春秋会と大学が意を同一にして未来の経営者を育成すること。また、社会課題に取り組む多様な講師を招き、学生が自らのキャリアについて考え行動する機会をつくることです。

2021年4月、春秋会の体制を強化するため、新規の会員を募る「組織部会」、活動を内外に広報する「広報部会」、新しい事業を推進する「運営部会」を立ち上げました。寄付講座は私が部会長を務める運営部会が担当していますが、企画や講師陣への交渉は森田会長のマンパワーに頼っているところが大きいです。造園家の涌井史郎さんに環境問題を語っていただくほか、食品ロス、IT農業などをテーマとし、まさに現実社会の課題を学べる実学的な講座だと思います。

森田会長

北運営部会長

森田　そのほか、認知症に関するドキュメンタリーを30代で手掛けた元NHKプロデューサー・小国士朗さんにも交渉し、快諾をいただきました。近年、社会環境問題、SDGsなどが注目を集めていますが、松下電器産業（現パナソニック）創業者・松下幸之助さん、その義弟で三洋電機・創業者の井植歳男さん、サントリーの鳥井信治郎さん、佐治敬三さん、京セラの稲盛和夫さんといった関西経済人は皆、同じことを提唱してこられました。大和ハウスグループ創業者の石橋信夫は「21世紀は風と太陽と水の時代」と述べ、大和ハウス工業の樋口武男最高顧問（前会長）は「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ（安心・安全、スピード・ストック、福祉、環境、健康、通信、農業）」に注目しました。そういうことを学生時代に学ぶことができればと思い、母校の教職員の方々と話し合いながら、寄付講座の企画を進めました。

司会　寄付講座により母校との関係強化も進んできましたね。今後の春秋会の活動は?

森田　少子化が進むなか、母校100周年、150周年に向け、社会に役立つ春秋会として、揺るぎない存在となるための活動に取り組んでいきたいですね。例えば春秋会と教授陣が1年にわたって議論し、「こんな社会にすべき」という提言書をまとめて世に問う。大阪市内にある唯一の経済大学ですから、地域に根差した内容がいいかもしれません。テーマは「AIと人間」、高齢化を背景とした「障害と社会のあり方」など、いろいろ考えられます。

司会　最後に在学生に向けて、アドバイスをお願いします。

森田　あなたの立ち位置は今どこか?　どうなりたい?　それならどうやる?　どうなった?　それを考え実行してください。うまくいかなければ、何が足らなかったか、次はどうやるのか、と考える。できるのに何もしないのが一番いけません。30歳、40歳、50歳・・・・・・、そのとき、どうなりたいか。繰り返し考え、実行するうちに必ず成長します。

北　学生時代に描く将来の夢は漠然としていて、明確でない人もいると思います。寄付講座には実社会で活躍する方がたくさん登壇されます。受講することで社会の課題が見え、自分が何をやるべきなのか、おぼろげながら見えてくると思います。積極的に参加し、将来の手かがりにしていただければ、と思います。

司会　在学生にとって大きな収穫となるご助言です。本日はどうもありがとうございました。

大樟春秋会の主な活動

■母校への支援
- 在学生への就職支援
  （合同企業説明会、インターンシップ受入等）
- 寄付講座等の実施　・会員によるセミナーの実施

■会員相互の情報交換
- 年2回、総会の開催（理事長、学長も参加）
- 経営勉強会の実施　ほか

■大樟会行事・事業への参加・協力

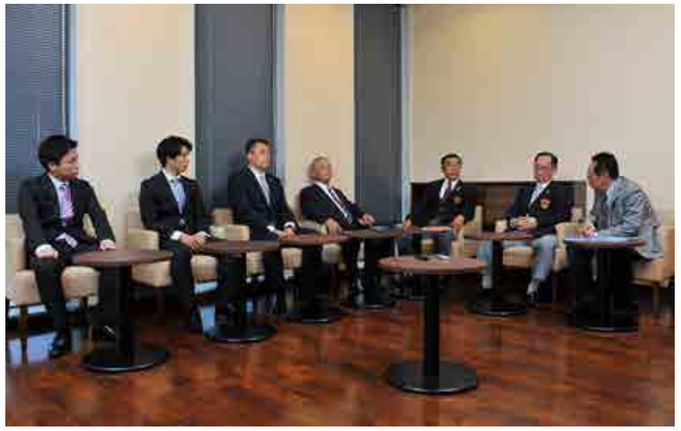
春秋会のページ
（大樟会ホームページ内）

春秋会・入会申し込み

歴史と伝統ある空手道部、その栄光を再び!

コロナ禍の影響で、母校のクラブ活動もまた、多くの制約を受けています。伝統ある空手道部も新入部員の勧誘活動が例年のようにはできませんでした。同部OB、監督、現役の学生部員が集まり、「栄光を再び」というテーマのもと、活動の過去・現在・未来について語り合いました。

（2021年9月27日取材）



佐藤　武司氏（30回）
空手道部 OB、前大阪経済大学理事長、元大樟会会長
與世田正雄氏（34回）
空手道部 OB 会幹事長兼師範
坂本　勝宣氏（45回）
空手道部 OB 会会長
宇陀　武司氏（64回）
空手道部監督
室谷　陸斗さん（経済学部３年生）
空手道部主務
森末　星さん（経営学部３年生）
空手道部会計
司　会：大樟会・広報部　田島　裕司（46回）
（以下、敬称略）

司会　まず、皆さんが在籍されていた時代の思い出についてお聞かせください。

佐藤

昭和38（1963）年、全関西（全関西学生空手道選手権大会）で第３位、全日本（全日本学生空手道選手権大会）では、判定負けで準優勝となりました。当時は部員数も多く、活動に情熱を燃やして、最も優秀な成績を残した時代ではないかと思います。

與世田

佐藤先輩と入れ替わりで、昭和39（1964）年、東京五輪の年に入部しました。大経大の名を聞いただけで他校の学生が震えあがっていた時代です。我々も全日本でベスト８に入り、まずまずの成績を残せたと思います。当時、１年生が100人ぐらい入部し13人しか残らないほど、厳しかった。それでも、先輩方の栄光に近づきたいと、みんな懸命に頑張りました。

坂本

私は昭和50（1975）年に入部したのですが、その前年、全関西で準優勝していたので、先輩方から「今年は優勝しかない」と。つまり、地区優勝が義務付けられているような状況で、練習は厳しく、伝統の重みを感じていましたね。

在学中に全関西の団体戦で３位、個人戦でも部員が４位に入りました。我々は大学入学後に空手を始めたメンバーばかりでしたが、高校から活躍していた有名選手を相手によく健闘したと思います。

司会　監督の宇陀さんは?

宇陀　私は平成７年に入部しました。翌年、全関西でベスト８に入り、当時としては快挙だったのですが、OBの方々から「なんだ、ベスト８か」と残念がられた記憶があります。個人戦では、全関西でベスト16。団体戦は、けがをして出場できず、やり残した感じがあったので、卒業後も競技を続けていたところ、前任監督から指名を受け、監督に就任しました。

司会　それでは、現役部員の方々に、コロナ禍における活動状況を伺いましょう。

室谷

令和２年度から３年度にかけて大会中止などが多く、対外試合には出場できませんでした。緊急事態宣言が発令されると練習もできなくなりますが、令和３年の春夏は週４回ほど活動でき、後輩への指導や打ち込み練習、筋肉トレーニングに励んでいました。

司会　新入生への入部の勧誘は?

森末

通常なら入学時に勧誘しますが、令和２年にはそれができず、ほぼ入部者がありませんでした。その年、先輩が卒業すると部員はわずか３名に……。翌年度、SNSで募集をかけたところ、２年生の空手経験者（女子２名）が「実は入部したかったんです」と部員に加わり、さらにビギナーも入部して合計９名になりました。後輩が試合で活躍できるようになるよう、我々の卒業までに育ててあげたいです。

宇陀　コロナ禍によって、学外の人間はキャンパスへ入れなくなり、１年半にわたって監督の役割を果たせぬままでした。コロナ以前の課題として最も大きかったのは、専用の練習場がないことです。思うように体育館を使えず、室谷君・森末君のような実績ある空手経験者も、実力維持が難しい状態です。

司会　空手道部の今後の発展に向け、意見をお聞かせください。

坂本　コロナ禍以前は、例年４月にOB会総会を開き、在学生の練習を指導していましたが、ここ２年は休止し、在学生に寄り添った支援ができていません。部員確保、スポーツ推薦の導入、活動環境などについて在学生・監督と話し合い、大学と協力して今後を考えていきたいですね。在学生は大経大の看板を背負って試合に臨んでいるのですから。

與世田　私は空手道部で培った「根性」の精神で仕事も頑張り、職場の（株）マイカルで空手道部を立ち上げ、西日本実業団空手道選手権大会の団体戦で３連覇、個人戦でも優勝しました。平成15年の全日本実業団空手道選手権大会では３位になりました。その後、全日本学生空手道連盟の審判長を務め、今も審判・師範として活動しています。宇陀監督も同じ職場で空手道部に所属、４年連続でマスターズの選手となりました。在学生は監督の指導のもと、コロナの苦境を克服して頑張ってほしいですね。

宇陀　今は日本スポーツ協会の公認指導者として活動していますが、協会を通してスポーツ心理学や栄養学など、新しい知識を学べるので、大学で取り入れてほしいと希望しています。

佐藤　少子化のなか、クラブ活動の成果がメディアに取り上げられると、大学のブランド力が向上します。在学生にとっても、クラブ活動は生涯の友をつくり、母校とのえにしを深め、社会で役立つ力を養う基盤になります。空手道部は、最も歴史が長いクラブの一つ。部員を増やして切磋琢磨しながら強くなってほしいと願っています。

司会　在学生からひとことお願いします。

森末　空手道は、団体戦・個人戦とも一対一で戦うので、勝つ喜びを実感しやすい競技です。在学生の皆さん、一緒に楽しみましょう。

室谷　一つひとつの練習の意味を考え、根気よく取り組むことが、試合の結果につながることを学びました。コロナが収束し、本格的に活動を再開できたら、またOBの皆さんにご助言をいただきたいです。

司会　ありがとうございました。

寄稿

経大大隅学舎が「大隅宮」（第15代応神天皇）跡である 可能性を求めて

経営学部教授　井形 浩治

ZEMI-1 グランプリ報告者の竹迫澄玲さん（左）、植田那奈さん

プロローグ

大阪経済大学は、「選ばれし大学」である。――1932（昭和7）年に浪華高等商業学校として出立し、その後に昭和高等商業学校となり、戦前より関西有数の実学教育機関として高い評価を受けつつ、戦後の1949年に大学として昇格した。その後も、株式上場企業を含め、数多くの企業の社長・取締役を輩出している。さらに、会計士・税理士といった専門職者、公務員、芸術家など、卒業者数規模に比較しても、その人材は多彩で数多い。とりわけ、戦前においては関西私立3高商としては、同志社、関西学院と並ぶ「エリート校」と評された。

しかし、大阪という立地は理解できるが、なぜ東淀川区の「大隅」という地が選ばれたか、その理由は寡聞である。むろん、経大設立当時、既に大阪市内から南部は紡績業が盛んであり、市内中心部も船場等の商業施設、それに従事する労働者・従業員住宅も急拡大していた。加えて、京阪電鉄からの協賛もあり、結果的にこの地が選ばれたと推察される。

さて、2016年当時、新任として本学にいらした新田町（にったまち）義尚先生（現神戸学院大学教授）から、私は次のようなことを伺った。それは、私がたまたま向日市の長岡京宮殿内敷地跡に自宅があると述べたことに対し、我々がいるここ（大隅）も古代の天皇とかなり関係している、とのことであった。

コロナ禍の始まる2020年3月某日に、私は高城修三（2001）『神々と天皇の宮都をたどる―高天原から平安京へ―』（文英堂）という古代史の書籍を入手した。そこには、古代天皇とその宮の一覧が記され、大和の軽の明宮に加えて、その4ページに次のような記載があった。

大隅宮	第15代応神天皇	大阪市東淀川区大隅

また、小説家故・小松左京に次のような文言が残されている。「……卑弥呼からあと、……『謎の四世紀』をはさんで五世紀になりますと、どうやら河内王国という……応神、仁徳の時代……になります。応神帝は大和の磐余（いわれ）宮におられて大隅宮に移られました。大隅神宮という神社が大阪の東淀川区にあります（小松左京（1994）「首都の発想」、小松左京・石倉明『藤原京千三百年：飛鳥奈良の宮都』有學書林,24-25ページ,抜粋）。

スタートアップ

「応神天皇の『大隅宮』は、経大の近隣・周辺に位置していたのか?」―これが最初の疑問であった。

大隅宮を置いた応神天皇は、即位の後、神功皇后の遺言に従い、百済と堅く結び、高句麗と激しく戦ったとされる。後世、応神天皇は武神とあがめられ、八幡大神にまで祭り上げられている。高城（2001）は、次のことを述べている。

「……大隅宮がどこにあったかについては、大阪市東淀川区に大隅の地名（大阪経済大学付近）と応神天皇を祭神とする大隅神社があるところから、ほぼ特定できる。このあたりが、かつて大隅島であったのだろう。[1)]」

2020年3月14～15日にかけて、井形は大隅神社に赴き、同社宮司・西田繁雄氏から聞き取りを行うことができた。同氏に大隅宮の所在地について尋ねたところ、次のような驚くべき回答が得られた（録音をしておらず、おおよその回答を記す）。

「大隅宮が本神社にあったという誤解が多くなされている。その所在地は、あなたの所属する大阪経済大学（大隅校舎）にあったはずだ。かつてこの近くの古老から経大敷地内の小高くなった箇所に所在していたと伺った記憶がある。」

また、大隅神社（東淀川区大桐5-14-81）建立の経緯について、同社の『大隅神社略記』の「二、御由緒」に次のような記述があった。「当社の氏神は……応神天皇22年（西暦291年）春3月、帝難波の地にみゆきしたまい、この大隅島に離宮を営んで宮居せられ、これを大隅宮と称した。……応神天皇崩御の後、里人帝の御徳をしたい、宮址に神祠を建てて、帝を奉祀したのが当社の起源である。[2)]」

実際、多くのブログでは「大隅宮所在地＝大隅神社」という誤解が見られる。その後、東淀川区・大阪市内の役所、図書館等に何か確証資料はないかと探った。しかし、いずれもコロナ禍のため、通常時のサービスを受けることができず、また具体的所在地を示す資料も入手できなかった。ここでは、地図を紹介できないが、3～4世紀の大阪中心部は、河内湖という海で覆われていた。その北部にあった島もしくは半島部が「大隅」と呼ばれる地であり、海の向こうの九州、大陸を望む場所であった。もとより「西」から来られた天皇ならば、やはりこのあたりに宮を構えた可能性は高い。

経大敷地＝「大隅宮」を確証できる物証はまだ入手できない。しかし、その一方「大隅宮」の位置が経大もしくは経大付近という説を覆す資料・史料も発見できなかった。

ターニングポイント（転機）

2021年11月現在も「大隅宮」の所在地について探り続けている。このテーマについては、一部学内者にも共感されつつある。例えば、本学同窓会の会員の方や経営学部のY先生である。

さらに、私のゼミ生である。3年ゼミ生の植田那奈（リーダー）、竹迫澄玲（副リーダー）、當内香瑚の3名によって、「応神天皇の『大隅宮』はどこにあったのか? ―『幻の都』探求で街の活性化を―」というテーマで「大阪経済大学ZEMI-1グランプリ2020」（2021年10月30日）において報告する機会も得た。残念ながら、同プログラムの趣旨に合わず、また準備不足も重なり、決勝に進出することはかなわなかった。だが、……我々の探求意欲は尽きない。

もし、「大隅宮」が他大学等の別の箇所にあるならば、我々は探求どころか関心すらない。しかし、それが本学敷地内か近隣にあるとすれば……仁徳天皇につながる河内王国の最初の場所、大阪で最初に天皇・大王を迎えた場所は、それは「選ばれし場所」として我々は強く関心を持つはずである。この仮説テーマに関心を持ち探求できるのは、我々（在学生、卒業生、教職員など関係者）という「選ばれし者」のみではなかろうか。

1）高城修三（2001）『神々と天皇の宮都をたどる―高天原から平安京へ―』文英堂，80ページ。
2）『大隅神社略記』（大隅神社）,2020年3月14日入手。

在学生への食事サポートを継続！

今年度は、丼弁当とラーメンで支援

大樟会・コロナ対策学生支援

大樟会は、長引くコロナ禍で生活に苦しむ在学生に「健康と安心」を届けようと、2021年度も継続的に食事支援を展開しました。2020年度の弁当・うどんに続き、6月7日～7月28日と10月18日～12月17日の期間、大学生協オリジナル丼弁当5種（日替わり）を無料配布。また6月21日～7月28日、大樟和風ラーメンを、2022年1月11日～24日、からあげうどんをそれぞれ一杯50円で提供し、笑顔の輪を広げました。

丼弁当無料配布の看板をＥ館前に設置。生協の今石栄子専務理事（左）とスタッフ。

丼弁当を求めて、Ｅ館前でディスタンスをとって並ぶ学生たち

「おいで、おいで。お弁当持っていき。また明日もおいでや」

支援の初日、E館前でスタッフが呼びかけ、丼弁当を手にした学生たちが「明日もあるんですか。ありがとうございます」と顔をほころばせます。

経済学部2年生の女子学生は「現在、授業はリモートですが、週3回ぐらい自主学習のために通学し、丼弁当のポスターを見ました。一人暮らしなので、この支援は助かります」。また、経営学部ビジネス法学科3年生の男子学生は「今日は、たまたま部活で大学へ。飲食店のアルバイト収入が減っているので、今年も配布していただいて大感謝です」。

先着50人の予定は約15分で終了したため、急きょ20食を追加。調理を担当した生協食堂の岩佐陽平店長は「人気メニューを丼弁当にアレンジしました。登校する学生さんが少なく、食堂としてもありがたいです」と話しています。また10月18日からも同様に、先着80人を対象に日替わり丼弁当5種をC館前で無料配布しました。

弁当を学生に手渡す生協スタッフ

丼弁当支援活動に参加した大樟会のメンバー

さらに6月21日からは、追加支援として、学生会館1階の食堂内で和風ラーメンを、2022年1月11日から、からあげうどんをそれぞれ一杯50円で先着100人に提供しました。

大樟会の角庵勝巳事務局長は「学生時代は健康・安心な状態でなければ勉学に身が入りません。食の支援は、学生の心身を思いやる10万人の同窓生の気持ちの一端です」と語りました。

食事の調達に煩わされることなく、しっかり栄養をつけて、コロナ禍でのキャンパスライフを過ごしてほしい――。全国56支部・9部会、10万人の同窓生と関係者の願いが、一食一食に込められています。

大樟和風ラーメン

創設20周年事業

体育会発展のために

大樟体育会
会　長　山本　隆造（37回）
副会長　森友　通夫（38回）

大樟体育会創設20周年記念事業として摂津グラウンドに両面時計台を設置、大隅体育館に空気清浄機を設置、寄贈させて頂きました。時計台については、摂津グラウンドで活動しているクラブから練習及び公式試合の際、選手及び観客の人達にも時間がわかるように他大学も設置している時計を設置してほしいと要望があり設置させて頂きました。大隅体育館に設置させて頂いた空気清浄機については終息のまだ見えないコロナ禍で昨年度は公式試合がほとんど中止になり卒業した学生も多々いました。学生達に少しでも元気になってほしく、またコロナ感染予防という観点から、寄贈させて頂きました。コロナ禍で対面の勧誘活動が出来ない中、新入部員の減少傾向もあり、部員確保が課題となっています。SNS（ツイッター等）やHP等のメディアを有効活用して部員の確保・拡大に努めてほしいと思います。現在、大樟体育会には各クラブから派遣された役員は16名。課外活動については、出身クラブの垣根を越えて活躍出来る議論を交え、総会時に活動計画書にて発表しています。全日本で活躍出来る環境づくりに携わる所存です。

山本隆造	1971年、本学経済学部卒。大樟会常務理事。本学評議員。日本拳法部総監督。前全日本学生拳法連盟会長。一般財団法人日本拳法競技連盟副会長。
森友通夫	1972年、本学経営学部卒。ハンドボール部OB会副会長。

大樟会の奨学金制度について

同窓会設立80周年記念事業の一つとして、2016年度の大樟会理事会で承認された大学の奨学金制度の支援が、2017年度から実施に移されました。大学の奨学金制度のうち、「遠隔地学生奨学金制度」について、大学枠とは別に同窓会枠を設け、援助しています。（2022年1月現在）

○同窓会遠隔地学生奨学金

遠隔地（近畿圏以外、または近畿圏で通学に2時間以上を要する地域）からの入学者を対象とした給付奨学金

支給対象者	対象年次・採用人数	給付金額	募集時期	選考基準
遠隔地からの入学者	新入生　20名	一部生　20万円 二部生　10万円	6月	家計基準 成績基準 （修得単位数）

★大樟会の奨学金制度を末永く続けるため、同窓生からのご寄付をお願いします。（同封の振込票をご覧ください）

活躍するクラブ

準硬式野球部、全国優勝!!

2021年9月30日、文部科学大臣杯第73回全日本大学準硬式野球選手権大会の決勝戦が行われ、本学準硬式野球部が専修大学を破り、26年ぶりに日本一となりました。また、11月4日、秋季関西地区大学準硬式野球大会でも龍谷大学を破り優勝を果たしました。同部の中野監督と久保コーチから、皆様の応援に感謝するメッセージをいただきました。

応援いただいた皆様へ

大樟会、大学関係者並びに大会関係者の皆様方のご尽力で無事大会が開催されたことに対し、この場をお借りしてお礼申し上げます。

今回、悲願でありました「文部科学大臣杯第73回全日本大学準硬式野球選手権大会」にて26年ぶり3回目の優勝を飾ることができました。

2年前の第71回全国大会準々決勝の早稲田大学戦での惜敗からのリベンジの思いと幹部たちの統率力と決断力がこのような結果をもたらした要因と考えております。そして愛知県豊田市で行われた大会には藤本理事長様、愛知県支部長　五十棲様、斉藤学生部長様をはじめ学校関係者の皆様にはご多忙の中、また遠方より応援に駆けつけて頂きましたことをこの場をお借りして重ねて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

また、代の入れ替わった新チームにて11月の「令和3年度秋季関西地区大学準硬式野球大会」でも、3年連続3回目の優勝をすることができました。“日本一”になった4回生の雄姿を見てきたことも新チームの“力”となり又、あらたな歴史を刻むという責任感がこのような成果につながったと思います。

当クラブは、創部以来、故牧田安夫総監督の教えのもと礼節を重んじており、クラブ活動の結果が終着点ではなく、社会に出てから多くの部員を社会貢献できるような人材に育てることが監督コーチの一番の仕事です。

今後とも、大阪経済大学準硬式野球部として、大樟会の皆様方に応援していただけるようなクラブ活動ができるよう精進してまいります。ありがとうございました。

体育会・準硬式野球部・監督　中野　弘之（47回）

大阪経済大学大樟会の皆様

大樟会の皆様におかれましては昨今のコロナ禍にあってもますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

また、誰も経験したことのないコロナ禍において大学課外活動へのご支援・ご協力並びにご理解を賜り誠にありがとうございます。

私は縁あって2013年より体育会準硬式野球部のコーチとして指導に携わらせていただいております久保雅則と申します。

この度8～9月に行われた「文部科学大臣杯第73回全日本大学準硬式野球選手権大会」にて26年ぶり3回目の全国優勝を飾ることができました。

新チームとなった秋季関西大会では春・秋を通して5期連続の関西№1に輝くことができました。

日頃より微力ながら学生たちには高い意識を持続させることを念頭に指導しておりまだまだ発展途上のチームですが大きな可能性を感じる次第です。

これからも日々切磋琢磨し、良いご報告が出来ますよう取り組んでまいります。引き続き皆様にはご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

まだまだ不安定な時期が続いてはおりますが、何卒お身体ご自愛のほどお願い申し上げます。

体育会・準硬式野球部・コーチ　久保　雅則（56回）

陸上競技部、出雲と伊勢路で力走!

陸上競技部は、2021年10月10日、第33回出雲全日本大学選抜駅伝競走に出場し、出雲大社を出発、出雲ドームをゴールとする6区45.1kmに挑みました。結果は、出場20校中12位と健闘しました。

また、11月7日に開催された第53回全日本大学駅伝対校選手権大会に、3大会ぶりに23回目の出場を決め、名古屋・熱田神宮から三重・伊勢神宮までの106.8kmを8人のランナーが駆け抜けました。結果は、25校中19位でした。

クラブ活動の状況

（各クラブの原稿は、原則として2021年度の内容。順不同）

体育会

柔道部

（所属部員数=男子:15名　女子:0名　合計:15名）

1939年に創部された私たち柔道部は、やや少ない人数ですが全国大会を目標に日々練習に励んでいます。練習は火曜日から日曜日です。監督やコーチの指導を受けるのは水曜日と日曜日で、他の日は自分たちでメニューを決めて練習します。人にさせられるのではなく、自分が意識を持ってする練習になっています。普段は賑やかですが、練習のときは真剣に取り組む！そんな部です。2021年度は関西学生柔道優勝大会1部Bリーグを優勝し、全日本学生柔道優勝大会の出場を決めました。

卓球部

（所属部員数=男子:13名　女子:0名　合計:13名）

今年度の主な活動

私たち卓球部は関西学生卓球連盟に所属しており、2部リーグ昇格を目標に日々努力しております。練習は、月水金土の週4日の18時から22時に行っております。今年度は入れ替え戦は行われませんでしたが、男子3部校リーグ3位という結果に終わりました。

卒業生に一言

OB、OGの皆様日頃よりご支援・応援のほど誠にありがとうございます。私どもの活動においての励みとなっております。先輩たちの期待に応えられますよう、一層の努力をしてまいりますので、これからもよろしくお願いいたします。

バドミントン部

（所属部員数=男子:10名　女子:7名　合計:17名）

今年度の主な活動

関西学生バドミントン秋季リーグ戦大会、関西新人選手権大会、大阪学生選手権大会

卒業生に一言

現在コロナで大変な時期ですが、ありがたいことに毎日練習することができています。今年のリーグ戦は悔しい結果に終わってしまったので、頑張ってより強くなり、来年度のリーグ戦でインカレ出場を決めます。これからも先輩方が築き上げてきた伝統を大切にし、精進して参りますので、応援よろしくお願いいたします。

洋弓部

（所属部員数=男子:2名　女子:1名　合計:3名）

今年度の主な活動

感染対策を徹底して活動を行っていく中で、練習時間の縮小など思うように動くことができませんでした。コロナの影響によってリーグ戦の参加も不参加となり、結果を残せていませんが各人練習に励んでいます。また、これからはリーグ戦のエキストラからの脱却を目指し部員確保を目標に頑張っていきたいと思います。

卒業生に一言

対面授業がなくなりオンライン授業が増えた結果、新入生が思うように勧誘できず1回生の部員が1名も確保できていない状況です。また、昨年同様に3人での活動になっており困っています。指導する立場の3回生も就活や合同ゼミなどにより、部活の参加が難しく満足に下級生への指導を行えていないのが現状です。コロナが収束しましたら2年連続で開催できていない大井杯で会えることを部員一同楽しみにしております。大経大で50数代続く歴史ある洋弓部を存続するためにも、悔いないよう全力で残りの学生生活を送りたいと思います。

陸上競技部

（所属部員数=［短距離］男子:12名　女子:3名　合計:15名
［長距離］男子:18名　女子:4名　合計:22名）

私たち陸上競技部は短距離ブロックと長距離ブロックに分かれて日々活動しています。今年10月に行われました、関西インカレにて目標であった「一部昇格」を達成しました。また長距離ブロックは6月に行われました、全日本大学駅伝選考会にて関西3位通過で出雲駅伝・全日本大学駅伝出場権を獲得し、出雲駅伝12位・全日本大学駅伝19位という結果を収めました。その他にも日本学生陸上競技対校選手権や日本学生陸上競技個人選手権の出場権を獲得した選手がいて、勢いのあるチームです。

大学関係者の皆様、いつもご支援・ご声援ありがとうございます。より一層良い結果を報告できますよう、精進してまいります。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

芸術会

落語研究部

（所属部員数=男子:22名　女子:9名　合計:31名）

我々、芸術会落語研究部は創部55年を迎える古豪クラブだ。錚々たるプロの芸人を輩出し、現在男子22名・女子9名、計31名が在籍している。クラブ名に反し落語は行っていないが、漫才・コント・大喜利など活動は幅広い。理念として、マイク1本で爆笑をかっさらう、そんな笑いを心掛け、笑いを追求し日々気持ちを高めあっている。理想があるからこそ、漫才11本のストロングスタイルで公演会を開催したこともあった。お客様からの声も大好評であっただろう。しかし、他部に比べ学内関係者、OG・OB方からの繋がりは圧倒的に少ない。これからより一層成長していくためには、OG・OB方の力が不可欠だ。世代を超えても、我々の笑いに対する気持ちは同じだ。必ず笑いを届けることを約束する。是非とも、一度公演会を見に来てほしい。

学術会

将棋部

（所属部員数=男子:23名　女子:2名　合計:25名）

将棋部は今年で部員が19人増えて25人の大きな部になりました。年一度の大きな大会の一軍戦でB級昇級の快挙を成し遂げました!　また、女子部員が全国大会の女流名人戦に出場しました!

大樟祭ではC館に将棋スペースを作り部員の創作詰将棋の展示で大いに盛り上がりました。部員同士学年関係なく仲が良すぎて普段も毎日笑い疲れてしまうレベルです。多くの部員が十三棋道舘道場の北川茂師範に師事し、日々将棋の腕を磨いています。初心者から入部がほとんどで、将棋知識0でも楽しめる、賑やかな部活です。来年はキッズカレッジで地域の小学校に行き、子供たちに将棋の普及をする予定です!　部活動の楽しい雰囲気はどこにも負けない自信があります。

文芸部

（所属部員数=男子:12名　女子:7名　合計:19名）

主な活動

例年であれば、まかろん（部誌）を発行していましたが、今年は発行できず、Webで発行しました。また、対面で部会が行えなかったため、オンラインで評価シートを作って評価しました。

卒業生に一言

液晶タブレットが新しくなり、描きやすくなりました。コロナ禍という不安な状況下ではありますが、楽しく活動できればと思っています。

独立総部

CBS文化放送局

（所属部員数=男子:14名　女子:0名　合計:14名）

私たちCBS文化放送局は、映像・音声・画像、ジャンルを問わず制作に関することなら何でもする総合クリエイト集団です。自分の思いを音に乗せて届けることができる。それがほかではできない、CBS文化放送局の魅力です!

週1回の学内放送、月1回のFMラジオ、各種司会を中心に活動しておりますが、現在、新型コロナウイルスの影響により活動を縮小して行っています。「多角的な目線から物事を見て吸収し、各々の制作の幅を広げる」「去年行えなかった番組発表会を開催し、多くの方にCBS文化放送局を知っていただけるよう努力する」「学内外問わず多くのイベントなどに参加し、技術を高める」の3つを目標に、部員一同日々努力をしていきたいと思っております。

吹奏楽総部

（所属部員数=男子:7名　女子:6名　合計:13名）

吹奏楽総部は平日に個人練習、土曜日12時から全体練習を行っています。部員数は13名と少人数で活動しています。主な活動内容は毎年3月と12月に行われる公開収録を中心に練習を行っており、無観客での演奏会を開催しております。現在は新型コロナウイルスの感染拡大のため、残念ながら学外からの演奏依頼はありませんが、卒入学式での演奏や壮行会での演奏など、学内の行事に積極的に参加しています。そのほかにも、学内のクラブ応援を行うため、体育会本部・チアリーダー部・吹奏楽総部が中心となる応援チームが発足しました。今後、応援チームの一員として大会の応援に参加する予定です。観客を入れた演奏会や、大会の応援の演奏をしたいという想いで日々活動しています。

ワンダーフォーゲル部

（所属部員=男子:4名　女子:0名　合計:4名）

ワンダーフォーゲル部は、自然にあふれた野山をこよなく愛する活動をおこなっています。これまでは、夏に白馬山小屋合宿、冬に、スキー・スノボ合宿をしていました。ただ、ここ数年はコロナの影響もあり、全く活動ができていません。

部員も、4回生（男）4名だけとなってしまいました。顧問の伊藤先生の援助も受けながら、コロナが落ち着いている現在、必死で勧誘活動をしているところです。

今年度の主な活動

コロナ禍のために、この2年全く活動ができていません。

卒業生に一言

ワンゲル存続のために、がんばります。

※写真は2020年2月の淡路島合宿の一枚です。コロナ禍以前最後の活動となりました。2020年3月に卒業したOB/OGの追いコンでもありました。

全クラブ一覧（2022年1月現在）

●体育会
- 合氣道部
- アイススケート部（スピード・フィギュア）
- アメリカンフットボール部
- 空手道部
- 弓道部（男子・女子）
- 競技スキー部
- 剣道部
- 硬式庭球部
- 硬式野球部
- ゴルフ部
- サッカー部
- 自転車部（レース・サイクルサッカー）
- 自動車部
- 柔道部
- 重量挙部
- 準硬式野球部
- 少林寺拳法部
- 水泳部
- ソフトテニス部
- ソフトボール部
- 卓球部
- チアリーダー部
- 日本拳法部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- ハンドボール部
- ボクシング部
- 洋弓部
- ヨット部
- ラクロス部（男子・女子）
- ラグビー部
- 陸上競技部

●芸術会
- 映画研究部
- 演劇研究部
- ギタークラブ
- グリークラブ
- 軽音楽部
- 茶道部
- 写真部
- 邦楽部
- マンドリンクラブ
- 落語研究部

●学術会
- E.S.S部
- 将棋部
- 証券研究部
- パソコン部
- 文芸部
- 簿記会計研究部
- ボランティアクラブ
- ユースホステルクラブ

●独立総部
- アルバム委員会
- CBS文化放送局
- 吹奏楽総部
- ワンダーフォーゲル部

●総部会（Ⅱ部）
- Ⅱ部軽音楽部
- Ⅱ部バスケットボール部
- フットサル部

このページは、全国各地の同窓生からのお便りを掲載します。また、次号も同窓生の方の楽しいお便りを募集いたします。

近況等を400字以内にまとめていただき、ご住所、お名前、卒業年度、電話番号を明記の上、原稿にふさわしい写真あるいは顔写真を添付してお送りください。

・締め切り　2022年8月末日必着
・送 付 先　〒533-8533　大阪市東淀川区大隅2-2-8
大阪経済大学大樟会「北から南から」係　宛
・eメール　okusu@osaka-ue-denko.com

※以下の原稿は 2021 年に寄稿いただいたものです。

記憶の薄れた頭で思いつくまま

藤本　和喜子（14回）

13回生と私達14回生は女子経専として二年間のみ女子校となった時の学生です。戦争末期高等（商）経専が高等（工）工専に変わる様国の方針があった様で、其の儘の体制で女子の経専として続行された様です。戦後になり男子校に戻り共学となりましたが、当時は女子の経済学部はめずらしく興味をもち入学しました。其の道の豊かな広い知識をお持ちの立派な諸先生方にお逢いし、強い熱意の御指導のもと、人生の支えとなる読書の大切さをしっかりと御教示いただきました。阪神大空襲にも遭遇し、生活一変。戦後の困難な時代其の後の人生にも無関心という言葉は消え、心の道連れになった事は感謝の一言です。現在同窓生も92才～ 94才（女学校五年と四年が同時卒業のため）の高齢になり一人又一人鬼籍に入られたと耳にする昨今です。縁あって母校の近くに居を構え六十年余り、私達の通学した頃とは立派な様変わり。母校も附近の環境も、そして鉄条網で柵がされ田舎駅だった上新庄駅も変身。当時を思い出しながら拙い一筆を認めました。

（大阪府摂津市）

無　題

諸田　治（26回）

県立尼崎高校でラグビー部に入り、全国大会を目指したが、出場できなかった。本学で活躍されていた、同じ高校出身の常深先輩（23回）に勧められて本学に進学した。入学後もラグビーを続け、3年、4年の2年間、名古屋の全国大会に出場した。優勝戦で、九州代表の西南学院と対戦、惜しくも敗れた。卒業当時は就職難の時代で、証券会社を受けたが採用されなかったものの、思いがけず白石工業に入社できた。会社にはラグビー部がなかったので、安野紡績がスポンサーのクラブチーム・大阪クラブに所属した。3年間で現役を引退したあと、大学で2年間、コーチも務めた。

神戸のドンクへ転職したが、両親が他界。長男だったので、両親が保有していた賃貸住宅を管理・運営するため、ドンクを退社した。文化住宅をマンションに建て替え、建物5軒を保有し、現在、モリエフーズ株式会社を経営している。以前、食材の卸をしていたため「フーズ」の社名だったが、その後廃業。本来なら社名を変更すべきだろうが、そのままにしている。

（兵庫県尼崎市）

私の職歴

加藤　誠三（27回）

私は秋田県に生まれ昭和36年大学を卒業して84才となりました。大きな病気もすることもなく長生きしたと思っております。大学卒業後吹田市の小さな肥料会社に勤めました。29才の時上京して上場会社の化学品会社に転職しました。上場会社ですから有価証券報告書の作成がありましたので主な仕事としました。33才の時農協の貿易会社に移り定年の60才まで勤めることになりました。主に経理の業務でしたが40才の時ニューヨークへ転勤を命じられ44才まで過ごしました。ニューヨークの事務所は世界貿易センターで2001年9月11日にテロで崩壊したビルディングでした。当時は世界一高いビルとして羨望の的でした。そこでアメリカの実情を知ることが出来ました。定年後又農水省の外郭団体から誘いがあり69才まで勤めることが出来ました。このように4種類の組織に籍を置くことができ組織毎に微妙な人間関係を経験したことが私の財産となっております。私は昭和46年に千葉県の市川市に住み50年になりますが東京大手町の会社に通うには最適の場所でした。江戸川の支流の上手にあり田舎くらしを楽しんでいるところです。

（千葉県市川市）

健康で長寿を目指そう

和田　稔（29回）

今や我が国は、百才が健康寿命への挑戦の時代となりました。ひと昔前なら四、五十才台が平均でした。戦中戦後に育った私共の年代は、食糧難でアメリカからの援助物資に頼らざるを得ませんでした。ノミやシラミがまん延し、小学校でDDTを背中や頭に吹き付けられて家に帰った事を思い出します。その後高度成長期を経て、戦後七十数年の間、平和な暮らしが続いていますが、これから先も永遠に続いてくれることを若い世代にお願いしたいと念じます。

健康で長生きの秘訣と云えば、栄養、休養、運動が三大秘訣ではないでしょうか。特に運動は年令と共に疎かになっていませんか。私は五十才台に膝関節を痛め苦しんでいる時に後輩の中山君から市営ジムで鍛えませんかとお誘いを受けトレーニングに通い始めましたが半年間はしんどくて、途中退場したくなりましたが周りの人達の継続している姿を見て続けること30年が経ちました。体調はすこぶる快調で過ごしております。筋肉は八十才からでも鍛えられることが新聞にも載っているのを拝見したこともありますが、皆さんもご検討されてはいかがですか。

（大阪府豊中市）

人生をふり返って

金子　卓行（35回）

世界中コロナ禍、東京オリンピックが無事終了。国内も未だ終わりが見えない。昭和39年に入学、最初の東京オリンピックそして新幹線東京大阪間が開通、高度経済成長が始まり、当時、大学の横に川が流れ、アカシアの並木が有り田舎だった。交通の便も阪急上新庄からのバスは井高野行きだった。全国的に学生運動が激しく大経大も本館や学生会館も封鎖、機動隊が導入された。ゼミの経大、3回生からゼミナールが始まり松本剛先生「会計学概論」を選んだが、途中で先生が病に倒れレポート卒論を提出する事になり、能勢電とバスを乗り継いで養生されていたお寺へ持って行く。その後若くして亡くなった報に接して残念だった。郷里で親の会社を引き継いで、大樟会愛媛支部発足に参加、現在に至っており、支部30周年記念で皆でホームカミングデーに参加した。地下鉄で大学のすぐ近くに駅が出来本当に便利で驚いた。私も後期高齢者、趣味の尺八を吹き天気の良い日は年寄り仲間とグラウンドゴルフで残りの人生を楽しむ今日この頃です。

（愛媛県西条市）

思い出すままに

森口　正（35回）

最前列左から三人目が私

昭和40年の春、福井県の若狭高校から経営学部に入学した。入学後一年間は井高野の経大寮に入れてもらい、寮監の井手口先生には大変お世話になった。寮生全員で伊豆へバス旅行に出かけ、富士五湖を巡り修善寺温泉に宿泊したことは青春時代の懐かしい思い出である。

昭和44年に卒業し、阪田商会（株）〔現、サカタインクス（株）〕に就職した。その後同社から分社したシークス（株）へ移籍。シンガポール、マニラで十余年にわたる駐在員生活を経験するなど46年間の勤務を終えて退職した。経営学部専攻ということからか終始管理部門の仕事に従事した。

退職して無為に過ごしていたある日、突然元寮生の一人から電話をもらった。同期の元寮生の有志で寮友会を結成しており、広島で集まるが参加しないかという誘いであった。ただちに同意し、厳島で約五十年ぶりに再会した。その後も毎年地方にいる元寮生が持ち回りで幹事をつとめ、広島から鳥取、白浜、琴平、別府、熱海で会合を重ねた。寮友会に出席することが毎年の楽しみとなっている。ただ昨年からコロナ蔓延のため中止となっており非常に残念である。早期に収束することを心から願っている。

（大阪府摂津市）

雑　感

徳田　文治（35回）

この度、「澱江第57号」に投稿する機会を与えていただきありがとうございます。

昭和44年3月本校を卒業し、半世紀以上が経ちます。光陰矢の如しです。現在、会社を退職しアパート経営・農業・町議会議員（令和4年2月選挙執行）をしています。

また仏縁により、平成30年9月中央仏教学院の通信教育「入門課程」の学科に入学し、お世話下さった多くの方々のお支えのお陰により、令和元年8月31日に卒業することができました。現在、私は所属寺の門徒総代のご縁をいただいています。別所帯の子や孫にも阿弥陀さまの声が届くよう「仏縁」に合わせることがどうしたらできるのか…。

さて、いまだに収束を見せない「コロナ禍」一日も早く穏やかな日々を迎えたいと願うばかりです。

終わりに、母校・大樟会の益々のご発展をご祈念申し上げます。

（滋賀県愛知郡愛荘町）

駆け抜けて50年余

小林　幸一（37回）

昭和42年、本学に入学するため田舎（三重県玉城町）から大阪に来て、早54年の歳月が流れました。当時大学は「学生運動」の旋風が吹き、ゼミの休講が多発、旧図書館前には「全学連」等のでかい立て看板、時には「学長室占拠」もありました。

卒業後、転居する事7回、同期生奥田良典君の紹介もあり、平成6年から大阪府太子町に住んでおり、令和元年発足の大樟会南大阪支部設立のお手伝いをさせて頂きました。令和2年から新型コロナの影響を受け諸行事が開催されていませんが、藤田鉄夫支部長（40回）を筆頭に各役員の皆さんにその機会を模索していただいています。今後の活動に期待をしております。

昭和53年税理士となり、現在大阪市西区にて税理士事務所を経営していますが、時代の流れも加速度を増し、その進展に追いつけないのが現実で、自身の事業承継をしなければならない時機になりました。後継者を探しておりましたが幸いにも良い人材と出会う事ができ、目下、共同で令和4年1月に税理士法人として再出発し、雇用確保と顧問先の益々の発展を願い、次の税理士さんに繋ぎたいと考えています。

100周年を迎える母校の益々の発展を祈っています。

（大阪府南河内郡太子町）

第二の青春

平井　義正（37回）

私は30歳頃から税理士として独立し、35年経った65歳頃事務所を営業譲渡し、今はいちおう悠々自適な生活を送っています。

譲渡以後も引き継ぎ等をしていたので、実際は70歳頃から事務所へ行かなくてもよくなりました。最初の頃は「今日は何をして過ごそうか」と何となく淋しさを感じながら過ごしておりました。そのうちにゴルフが好きなので仲間を誘って行くうちに仲間がだんだん増えてこちらから誘うより誘われる方が多くなってきました。健康に気を付けて出来るだけ長くやりたいと願っています。

読書も少しでも心が豊かになりたいという思いもあり、小説を昔から読みたいと思いながら読めてない本もたくさんあるので、その本を一冊づつ読んでいます。

こんな生活を続けていてよいのか、若い人に申し訳ないと思うこともありますが、「今迄一生懸命働いてきたのだから」と自分を納得させています。

（広島県福山市）

第二の人生　地域とともに生きる！

山田　康（38回）

私は、大学卒業後38年間にわたり兵庫県の県立高校に地歴公民科の教師として勤め平成22年3月校長職を最後に退職しました。この間、生徒のために自分は何ができるかということを常に考え全力投球をしてきたと自負しています。

退職後、燃え尽き症候群に陥らず、第二の人生をどのように歩んでいこうかと模索していたところ、自治会長（現在も続けています）を受けることになりました。そこで、「安全・安心」なまちづくり、「共に生きる社会」の創造に携わる中、今では、子どもの見守り活動、森林資源を豊かにする里山づくり、日本で一番低い中央谷中分水界が存在するこの地域の知的財産を守り、市内外に情報発信する活動に取り組むなど、地域に貢献している喜びを感じながら充実した日々を過ごしています。

豊かな自然に恵まれた故郷も、少子高齢化が著しく進んでいます。若い世代や子どもたちが、自分の住んでいるまちは、素晴らしいと思えるような取り組みを、子どもたちの笑顔に勇気づけられながら、焦らず、無理をせず地道に続けていこうと思っています。

地域に貢献し、無償の喜びを感じつつ、一日一日を大切にした生き方ができればと願っています。

（兵庫県丹波市）

人生後半も目標を持って

平井　裕能(38回)

卒業後、早いもので五十年経とうとしています。五、六年前に大病を経験された古希の方から「自分は余命十年と思い、一年目はこの事を、二年目はこれをと計画をし、今も実行しています」との貴重な話を伺ったことが強く印象に残っています。健康で元気な時は「死」ということは考えもしない、まるで他人事のように思い、ダラダラと日々生活をしています。その後自分も目標を持つようになり今は、四国霊場八十八ヶ寺を巡拝しています(コロナ禍で現在は中断)。年を重ねる毎に体力、気力も衰えていくと思いますが、目標を持ち続け無理なく、マイペースで行きたいと思っています。新型コロナウイルスの感染拡大以来、状況は変わり、支部活動においてもすべて休止した状態です。一日も早く終息をし、活動が再開されることを心より願っています。　(大阪府池田市)

大人の遠足

岡田　良昭(38回)

六甲山自然ウォークを楽しんでいる。風と木々の音、谷水の流れる響き、小鳥のさえずりを聴きながら一休み。誰ひとり邪魔するものはいない自分だけの空間に居る。国立公園六甲山を独り占めしているようで、「幸せだなあ!」と思わず口ずさんでしまう。

六甲山を南北に縦走するコースはいくつかあるが、居住地に登山口があるお気に入りのコースの魅力を紹介しよう。それは六甲山を南北に縦走する道中の安全祈願のため西国三十三か所になぞらえて33体の観音像が祀られている北側のシュラインロードと呼ばれるコース。まず九体仏(石仏)がようこそと山道へと迎え入れてくれる。しばらくすると石祠に石仏が2体、拝んですすむと石祠に石仏が3体、さらにすすむとまた石祠に石仏が2体と石仏巡りをしながら安全を祈願しつつ登山をすることができる。一つ一つの石仏の表情をのぞきこみ拝んでいると、山の精霊たちと語り合っている気分になる。自然にどっぷりとつかり、山登りのしんどさをつい忘れていつのまにか33番石仏のところまで。ほんとに33体あったかな、拝み忘れていないかな、もう一度登山して確かめないとと思わせるコースである。

いつものお気に入りの場所で、自然の空気をいっぱい吸いながらおにぎりを食べる。気分は「最高!」生きているんだという実感がわいてくる。ステーキより何よりも美味しいと思える至福のひとときである。

人生百年時代、「幸せだなあ!」と思える自然遠足の楽しみを増やし、心身ともに健康に過ごせるようにしたいと思う。　(兵庫県神戸市)

父の従軍手記を編集作製

柴田　隆文(39回)

「昭和18年7月20日会社帰りの家路で近所の末さんから、『お目出度さん、召集が来たんや。まあ衛生兵やから大事ない』と告げられた」コロナ禍の下、私は実家で両親の遺品整理中、背嚢、飯盒、水筒と共に従軍手記を発見。生前語らぬも後世に伝えねばとの思いだったのでしょう。

丙種国民兵、26歳の父は金岡で入隊後、吐爾斉哈(トルチハ)を皮切りに満蒙から中国各地に転戦。敗戦後の俘虜生活を経て、上海で患者搬送後、昭和21年7月末最後の大型復員船で浦賀に帰還「敗残の兵に何の誇りもない。然し半ば嫌々乍らも人道的に果した伝染病看護の実際は、人知れず我が心の裡に温かいものを深く残して呉れている」手記には、従軍雑記と共に陣中の「大梅雨や敵屍が傘を負いながら」、俘虜生活の「炒麺に心盡せる菰の筍」等六百余の俳句を添付。また幼少期に聞き及んだ祖父の従軍記を附記。曾祖父は幕末勤王倒幕の志で出奔、流浪の果て長州軍に従軍「敗残幕兵の小判を銜えたままの路傍の屍に、戦争の悲惨を染みじみ味わった」

2021年盛夏、次代に継承すべく長男(経大71回)の協力を得て、『蒼氓の従軍記〜赤心』三百余頁を編集作製しました。　(兵庫県明石市)

少年老い易く学成り難し

森本　正一(39回)

人生は長く無限なもの、陽は沈みまた昇る。今日成しえなかったことは明日やればよい。明日がダメなら明後日がある。「あしたがあるさ明日がある(^^)」そんな思いで過ごした学生時代。「学」よりも「遊」が優先した4年間、本当に能天気な学生でした。高度経済成長下の世の中にあって無事就職し、あれよあれよという間に半世紀が過ぎ去ってしまいました。

68歳で仕事から解放され、またのんびりと気ままに過ごそうと思いつつ早や3年が経ち(現在71歳)、時の過ぎ行く速さに焦りどころか恐怖すら感じるこの頃です。

「光陰矢のごとし」「少年老い易く学成り難し」、若い頃の浅学を悔やみながらも、学生時代からの趣味であるオーディオシステムで音楽を聴き一杯飲んでほろ酔いし、元気に暮らせる毎日に感謝する今日この頃です。　(鳥取県鳥取市)

人と人のつながりを大切に日々楽しんでいます

持田　康史(旧姓松本)(40回)

昭和45年(1970年)入学、折しも万博開催の年でした。3月に千里丘陵にある島根県学生寮に入寮、開幕前の万博会場にこっそり入り大目玉!

以来半世紀経ち古稀を迎えましたが、毎日楽しい日々を過ごしています。

JA共済連を定年退職後も、地元玉造温泉「ホテル玉泉」の営業アドバイザーをし、公民館活動等の活動をしている中で、人と人とのつながりのありがたさをしみじみと感じています。

また、在学中軽音楽部でドラムを叩いていたおかげで今でも自宅にはカホン、ウィンドチャイム、ピアノ等があり、孫達とミニコンサートを開いています。(妻とも年数回ライブにも行き音楽を楽しんでいます)

最後に大経大のますますのご発展を願っております。

追伸:町家育ちでしたが、現在は緑に囲まれた場所で年中草との闘いです。　(島根県松江市)

ゆったりとおおらかに

曽波　宏之(41回)

皆さん。お元気ですか。卒業してから50年近く経ちます。久しぶりに卒業アルバムを開けてみました。若い頃の自分が甦り懐かしく感じました。小学校教師を退職して、今は自由な時間を持て余しています。「小人閑居して不善を為す」「大学」の中に出てくる言葉です。残された日々をボーと過ごすことなく、有意義に過ごしたいと思っています。今は、家事に、臨時講師に、ゴルフに、社交ダンスに、合唱に、家庭菜園に、民生に、読書に、資格取得に日々を過ごしています。学生時代、ゆったりと時間を過ごしてきた反動で、今は目標を持って、日々を過ごしたいと思っています。今、コロナの第5波、神戸市は緊急事態宣言が出ています。阪神淡路大震災、コロナの感染症、半世紀も生きていると、一筋縄でいかない出来事が起こるものだなと思っています。人生80年、後10年を1日1日有意義に、ゆったりとおおらかに、暮らして生きたいと思っています。

(兵庫県神戸市)

歩くことは健康の基礎

千代　博(41回)

昭和50年に卒業して早や46年が過ぎた。地元の滋賀銀行に就職し、65歳まで勤務した。仕事柄、デスクワークが多く、運動せねばと常々思っていたが、実行できずにいた。

西暦2千年(48歳)を機に、先輩からウオーキングを誘われた。最初は1日1万歩が中々歩けなかったが仲間がいたから続けることができ、いつの間にか歩数もドンドン増え、60歳の頃には1日1万7千歩まで歩けるようになった。おかげで腰痛も無くなり、風邪も引かなくなった。また、散歩から発展して仲間と一緒にハイキング、山登りを始め、関西を中心に楽しく歩き回っている。

今も別の職場で働いているが、仕事中でもエレベーターは使わず階段を上がって行く。歩くのが苦にならないから、フットワークも軽い。歩くことは健康にすごくいい。お金もかからない。かかるのは時間だけ。

さあ、皆さんも歩くことを趣味にしませんか。　(滋賀県甲賀市)

経大グリー頑張れ

藤田　雅司(41回)

1975年に卒業後兵庫県内の銀行に就職し、平成に入り2度の破綻を経て、通算34年間勤務し、うち退職までの8年間は顧客相談室で苦情等の対応に明け暮れ、電話が鳴るたびにドキッとしていましたが、振り返って考えると結果として大変勉強になりました。学生時代はグリークラブに所属、2時間半かけて通学し、もっぱらアルバイトとクラブ活動がメインの生活でした。現在のグリークラブは、部員が50名近くいた我々の時代と異なり、新入部員含め14名と健闘しているものの部員の増員充実が課題と思われます。そうした中グリーOB会会長中心に現役生への諸々の応援等を精力的に行っており、また現役諸君にはコロナ禍で厳しい状況ではありますが何とか頑張ってほしいとの願いもあり、私としても少しばかりの金銭面の負担も含め応援しているつもりです。私も地元加古川で「風」という男声合唱団に所属しており、練習もままならない状況が続いていますが、歌う喜びを求め、来たる定期演奏会に向けて精一杯頑張るつもりです。

(兵庫県加古川市)

近況報告

蘭　一幸(42回)

確か昭和56年ころだったと思いますが、一度投稿していますので、今回が2回目の投稿です。多数の卒業生の中から2回も投稿依頼を受けることに恐縮する気持ちと、これが宝くじだったら結構高額当選ではないかと、一人ニヤついているところです。

私は昭和51年に卒業して故郷の県警に入り、平成26年に定年退職しました。それから第2、第3の就職先も退職し、これから遊びまくるぞと楽しみにしていましたが、このコロナ禍の中で自粛の日々を過ごしています。今は、昔乗り回していたロードバイクで堤防道路や水田地帯を気の向くままに走り回っています。妻から「もう年寄りだから車が多い道路はだめよ」と厳命されています。

卒業してから一度も大学を訪れていませんので、コロナが治まったら妻と発展したキャンパスを見学に行きたいと思っています。

(佐賀県佐賀市)

黄昏ヨレヨレ近況報告

今村　武司(43回)

66歳になりました。あれから♪・・・44年。加齢による劣化が進んでいます。頚部脊柱管狭窄症、頻発性のぎっくり腰、高尿酸血症、高血圧を養っています。すぐにものを忘れます。何をしようとしていたのか分からなくなります。二つ以上のことをしようとすると一つは忘れます。聞いたことを忘れます。言ったことを忘れます。忘れたことを忘れます。

とは言え、社会でまだ通用する部分もあり、社労士、保護司、俳句結社同人、民間団体等のボランティアそして主夫業(家内と2人3脚)をしています。結構忙しいです。何とか責任も果たせています。

でも、70歳になったら、いろんなお役は勘弁していただいて、瘋癲老人、不良老人、黄昏老人になって、朝寝朝酒、蕎麦屋で昼酒の毎日を送りたい。もちろん夜も呑みますが、風呂は夜に入りたい。その日が来ることを夢見て、今日を生きています。そう、小学生の時に読んだ「巌窟王」でモンテクリスト伯爵が残した言葉を思い出します。

「待て、そして希望せよ!」　(大阪府池田市)

無　題

刀根　唯誌(43回)

大阪経済大学に於いては本年開校以来延べ10万人以上の卒業生を社会に送り出され全国各地でご活躍されておられるとの事大変うれしく思います。

さて、私は、大学を旅立ちまさに光陰矢の如し40数年が過ぎました。卒業以降生まれ育った三重の地に於いて、食品加工の会社に就職し現在に至っています。当地で本学ご出身の方々にお目にかかる事もあり、また仕事の関係で地方に参ることもあり、先々で本学を卒業された方にお会いさせて頂く機会もあり、懐かしく学生時代の話で時を過ごさせて頂いております。

現在、会社の代表をさせて頂き20数年がたちました。その間社会環境、経済環境は凄まじいスピードで変化して参っているように感じる次第であります。時代に取り残されないよう、自己流ですが、出来るだけパソコンを触ってさまざまな情報に触れています。また健康維持のために時間の余裕があれば、スポーツジムで汗を流しておりますが、なかなか効果が見られず残念ですが継続は力なりと飽きずに通っています。

熱田神宮伊勢神宮間全国学生駅伝のコースが自宅の近くですので毎回沿道ですが応援させて頂いております。経大の選手が走っているとより気合いを入れて応援させて頂いています。大樟会支部総会、懇親会も出来るだけ参加させて戴き、大学の方々大樟会役員の方々と当地にお住まいの方々と情報交換と懇親の場の開催のひと時を楽しみにしております。

昨年来の新型コロナウイスル感染拡大により様々な方面に影響が出ています。一日も早い収束を願うばかりです。　(三重県松阪市)

学生時代

田中　和彦（43回）

卒業後、地元の金融機関に就職して44年が経ちますが、今でも懐かしく思います。

大学へは、国鉄と阪急電車を乗り継いで通いました。道中は退屈でしたが暫くして友達ができ、様々な話題や理想で盛り上がることも度々ありました。高校と違い、講義やバイトにと、自由に時間が過ごせた時代でもありました。今も大切にしている卒業論文があります。大経大と記された原稿用紙を綴ったものです。門坂ゼミナールで学び、パソコンが無く、大学の図書館に籠もって判例を調べ、何度も書き直しました。

近年、そしてコロナ禍の中でデジタル化が加速し、今年は感染防止からもオンラインやウェブ会議が多く開催されました。これからさらにデジタル化は進化します。

しかし、今と比較してみると何かにつけて不便な中にも、何か温かみが感じられる時代でした。私自身が忘れられない原点の一つがここにあります。

（兵庫県相生市）

安心は禁物ですぞ

本田　良生（43回）

それは、令和3年7月29日に起こりました。家族が新型コロナに感染し、私は濃厚接触者の一人としてPCR検査を病院で受けることになりました。7月10日に高齢者優先のワクチン接種を終えているので、陽性になることはないだろうと高を括っていました。すると病院から連絡があり「陽性です。」と。私は思わず、「ほんまですか？　2週間前ぐらいにワクチン接種終わってるんですよ。」と少し声を荒げ、唖然としました。このあと保健所からの聞き取りがあり、10日間の自宅療養となりました。幸い熱も38度を超える高熱にはならず、パルスオキシメーターも正常範囲でした。これはワクチンのおかげだと思っております。

8月8日に自宅療養を終えましたが、味覚、臭覚に若干違和感を感じられたので、念のため8月中は自宅静養としました。

振り返れば、ワクチンを接種していても新型コロナに感染するんだと改めて痛感しております。生涯忘れられない66歳のことでした。

（兵庫県尼崎市）

無　題

陰山　秀明（44回）

大学を卒業して、地元の銀行に入行し、20代、30代は、日々、がむしゃらに仕事をし、縁あって交通機関の会社に入社、33年余り財務・労務管理に携わり、広島でも一番の評価を得るようになり、現在は相談役として、将来3代目となる社長の息子さんを育てています。

2008年11月より、前支部長、先輩方の勧めで大樟会広島支部長をお引き受けし、総会・懇親会・忘年会・新年会・ゴルフコンペ・若手懇談会等いろいろ仕掛けを考えながら会員の皆様と交流を図って参りました。コロナ禍で活動が出来ておりませんが、収束すればまた活発に交流を進めたいと思っております。

又、中学生時代からプレーしてきたバレーボールでは、若い時代は自分もプレーしながら企業チームの指導、ママさんバレーの指導等に燃え、今は高校男子バレー部の指導をしながら、（一財）広島県バレーボール協会の副会長としてスポーツ振興に貢献させて頂いております。

（広島県安芸郡府中町）

勤続44年目、今思うこと

金澤　裕生（44回）

昭和53年4月地元の蒲郡信用金庫に就職以来、定年（60歳）嘱託定年（65歳）を終え、令和3年4月よりパートタイマーとして勤務しています。入庫から40年間は営業店において地域社会の発展や地元の繁栄の一端を担うことができたものと思います。これからは地域の要職に励んでまいりたい。

58歳まで同級生と軟式野球をしていましたが、現在はウォーキングとスポーツ観戦（野球・バスケ・ラグビー・駅伝）を楽しんでおります。大経大のスポーツ戦況はホームページ等で注視しており、全日本大学駅伝に母校出場時にはスタート（熱田神宮）からゴール（伊勢神宮）まで応援に出かけています。

在学時、語学のクラスメートで孔雀荘（下宿先）に集い語り合った旧友8人（大阪・京都・滋賀・島根・愛媛・愛知に在住）と数年毎に各地で親交を深めており、コロナ禍が収束したら再会できることを願っています。

大阪経済大学創立100周年（2032年）に向け益々のご発展と同窓生のご健康とご活躍を心から祈っております。

（愛知県蒲郡市）

大阪再会、旧友再会へ

東郷　良（46回）

昭和55年3月卒業、栗本建設工業（株）に入社、42年となりました。東京勤務が長く、神戸・大阪の勤務を除くと合計35年間も東京生活でした。令和3年4月から大阪本社勤務となり、仕事柄外に出ることも多く、仕事の合間に大阪の街を探索しています。見るもの聞くもの浦島太郎状態で、変わり往く都市に目を見張り、歴史の町を再発見し喜んでいます。しかし、コロナにより昔のような街の活気はなく、飲食も儘ならず食道楽の大阪を満喫することも出来ません。寂しい限りです。

何も知らないで入った建設業界ですが、建物や街づくりの奥深さと「ものづくり」へのこだわりが面白く、探求心は尽きることなく、新たな出会いで人生がますます楽しくなって来ています。

また、旧友との再会もぼちぼちと進め、それぞれが歩んできた人生を聞き、自分と照らし合わせながらその時代を感じ入っています。今後、多くの旧友との再会が楽しみです。

（兵庫県神戸市）

日々是好日

松井　英司（47回）

私は、大経大卒業後、すぐに教職に就き、2年前に公立高校を定年退職しました。そして、私立高校に商業科の臨時講師として再就職しました。公立高校で校長をしていた時に「退職したら、もう一度教員として授業や部活動をしよう」と思っていたので、今はそれが実現でき、とてもうれしいです。しかし、現在はやる気はあるのですが、体力が想像以上に落ちているようで、校舎の4階まで登ると息が上がることがあり、その都度「もう若くないのか」と苦笑しています。それでも若い高校生や先生方と楽しくおしゃべりをして過ごしています。今は教育機器が各教室に設置されていて、授業で使うことを半ば強制されているようで少し戸惑っています。まるで反抗する生徒のように教育機器を横目で見ながら、黒板とチョークとたまに模造紙を使った「アナログ授業」にこだわり続けています。

私は、今まさに「再就職した新任教員」として現場で頑張っています。

（兵庫県揖保郡太子町）

自分に正直に生きるとは

上畑　雅之（48回）

昭和57年3月、本学卒業後、兵庫県警察官となり、平成31年3月に定年退職、現在は外郭団体で交通安全教育を担当しています。現職時代、人のためだけにする、その「一途」という生き方に感動しました。そして今、若い交通指導員と一緒に、一途に取り組み、その清々しさを感じています。

在学中は、将来に、これぞという夢はなくなぜか焦って目的探しに奔走し、やることなすこと全てが中途半端だったように思います。しかし、流れのままに警察官となりましたがその中で自分らしく、そして自然体でいられる居心地の良さが感じられ、この仕事が過去から未来に通じる、天性の道だったのではと今更ながら気づいた次第です。

学生諸君へは「自分らしく生きる。何に制約されることなく、自然体でいること」をお勧めします。その中にこそ発見があります。

人のためにすることが、実は自分のためであったと感じるはずです。

（兵庫県宝塚市）

無　題

肥田　上（49回）

昭和58年に大経大を卒業し、昨年、採用された奈良地方法務局を最後に定年退職しました。途中、単身赴任を5年ほど経験しましたが、おかげで日本海側に赴任した時には、気持ち悪くて魚を触ることができなかったのに、鯵の一夜干しが作れるようになりました。

定年間際には、京都地方法務局京丹後支局長、奈良地方法務局桜井支局長、同五條支局長を経験し、その折には、各市町村における命を守るための人権擁護関係の会議にも出席させていただきました。

昨年は還暦でもあり、コロナ渦中、新規開業は困難であるとも思いましたが、大学を卒業し法務局に就職した時の思い、「将来、退職後には司法書士を開業しよう」を忘れなかったこと、また、それを実現するための努力も経験も積んできたことから、現在、ひだ司法書士事務所を開業しています。業務としては、相続や登記申請業務をはじめ、週に1回程度の法務局の相談員や、数人の高齢者の成年後見人として、被後見人より長生きできるよう取り組んでいます。

（奈良県生駒郡斑鳩町）

バブル期入社です…

曽根　隆之（54回）

私が入学したのが昭和59年で、ちょうど在学途中から卒業後の数年間は俗に言うバブル景気という好景気に日本中が沸き返っていた時代でした。学生や若者の間にもデザイナーズブランドといった洋服や、冬のスキーなどが大流行、企業活動や消費も活発で社会全体も活気があり今より明るかった気がします。

しかし、就職してから数年でバブルも崩壊、そしてその後の「失われた20年」と言われた低成長時代を社会人として過ごした私は、社会の大きな変化、振り幅の大きさを実感しました。卒業後の私は地元大阪のスーパーチェーンに就職。そしてこの業界で社内社外を問わず数多くの経大OBと触れ合う機会があり、地域に根差している母校経大を感じました。

さて、そんな経大OB達とのつながりの深かった会社も数年前に退職、転職して現在に至っております。

（大阪府高槻市）

無　題

頼　伸治（55回）

私が入学した昭和60年当時、江口キャンパスには旧学生寮があり、1年はそこで過ごしました。現在ではご法度ですが、当時は寮・下宿に部活動が勧誘に行っても大丈夫でした。私は、寮で披露された先輩方の演奏に惹かれグリークラブに入部しました。当時グリークラブは、百人近くが在籍しジョイントコンサートなど他大学との交流も非常に盛んで青春を謳歌させて頂きました。特に、印象に残っているのは大阪大学男声合唱団とのジョイントです。演奏会はもちろんですが、打ち合わせが紛糾して嘆息する私に「これこそジョイントをする意味やないか!」と上回生の方に声を掛けて頂いたことが忘れられません。考えの違う者同士が互いを尊重しながら、摺り合わせて行く作業を経験できたことが、その後、社会に出た際に大いに役立ったことは言うまでもありません。今はクラブも大変な時期ですが現役生に還元するべく、OB会活動に勤しんでいます。

（岡山県岡山市）

夢や希望を追い求める限り、人は輝き続ける

岡本　裕之（56回）

私は現在、子供たちの健全な発育やスポーツの振興、健康の増進などを目的とした兵庫県の協会で経理の仕事に就いています。

令和3年の夏は、新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツイベントを含む多くの行事が延期や中止になりました。

スポーツは個人にとって心身のリフレッシュや健康維持のための活動で、その先にある一流選手の活躍に感動し、また、経済の活性化や国際社会とのつながりなど、幅広く貢献し発展するものだと思います。

在学中に始めたトライアスロンは、卒業後も働きながら練習を続け、日本選手権やエイジグループ世界選手権に出場しました。第一線を離れ長い時間が経ちます。

そして今、国民体育大会トライアスロン競技の兵庫県監督として、週末は夢を追い続ける若い選手たちと入賞を目指し、再び汗を流しています。来年こそ国体が開催されますように。

夏の炎天下で行われるトライアスロン。暑いけれど短い夏。

スタートのフォーンが鳴ります。頭を高く上げ、希望の波をとらえよう!

（兵庫県宝塚市）

ゼミ短信

先生方からのメッセージ

※原稿は2021年にいただいたものです。(敬称略・順不同)

初めてのゼミ

伊藤　博之

私は、本学着任後、初めてゼミを持ったところで（前任校での教歴は30年近くありますが）、現在のゼミ生3回生は1期生となります。ゼミでは、学生さんたちとできる限り議論をする時間をつくり、また、新聞記事などを短時間で要約し説明する訓練なども取り入れ、学生の基礎的な能力を高めることを目的としています。ただ、コロナで対面授業の頻度は、どうしてもこれまで制約されていました。世の中が一刻も早く正常化され、学生との接点も増え、一人一人の個性をよく知り、またその個性を伸ばせるような場とゼミがなることを願っています。

（経営学部教授）

伊藤ゼミOB・OGのみなさま

伊藤　大一

ご無沙汰しております。皆様お元気でしょうか？　私は、このコロナ禍のもと、対面授業でなく、ほぼWeb授業ばかりです。学生は、zoomのカメラを切っていますので、私は真っ暗なPC画面に向かって、授業をおこない、面白いジョークをいっても、学生からは何の反応もないという、ハートを削られるような毎日を過ごしております。

Web授業のおかげか、コロナにかかることなく、ワクチン2回接種完了しました。皆さんも、どうか、コロナにならないように気を付けて下さい。コロナ禍で仕事環境が大きく変化した人もいるかと思います。そのようなときは、迷うことなく、私に相談ください。まっています。

（経済学部准教授）

コロナ禍のゼミ

鵜飼　奈津子

2020年は、大学ではほぼ全面的にオンライン授業を余儀なくされた1年でした。そのような中、4回生のゼミ生は卒業論文の執筆に励み、また、就職活動など、これまでの知見をなかなかいかすことのできない中での苦労を強いられましたが、2021年3月、無事に卒業式を迎えることができました。ゼミの先輩たちとの交流の機会も持てず、縦のつながりが途切れてしまう寂しさを痛感した1年でもありました。こうした状況は、2021年になっても続いており、ゼミもオンライン上でしか顔を合わせたことのないメンバーもいます。状況が落ち着いた際には、様々な場面で活躍しておられる卒業生の皆さんとも、元気な笑顔で再会したいですね。

（人間科学部教授）

澱江くだりは始まったばかり

越智　幹仁

2019年秋に着任し、教員としても3年目を迎えました。この1年半はコロナ禍で学生の皆さんと交流する機会は限定的でしたが、授業の感想や質問では、それまで自分では考えていなかった視点からのコメントをいただくことも多く、良い刺激もいただいています。対面授業も再開しましたので、このような知的な交流の時間がより一層持てればよいなと期待しています。

ゼミは今年で2年目です。どちらの学年でも少し難しい課題を出していますが、皆とても真剣に取り組んでいて、その姿を見ると私も頑張ろうと思えてきます。まだ卒業生を輩出していませんが、彼らの就職活動ではOB・OGの皆さまのお力添えをぜひお願いいたします。

（経営学部講師）

国際的に活躍できる学生を育成

マルチュケ・ダービッド

2021年4月に着任しましたマルチュケです。コロナウイルスの影響で春学期はほとんど学生と直接会うことがなかったのですが、新しい仕事環境には少しずつ慣れてきました。

秋学期は初めてのマーケティングとビジネス英語に特化したゼミを実施します。専門知識を得ることだけでなく、国際的に活躍できる学生を育成することを目標にしています。実務経験やケース事例を紹介し、さまざまなディスカッションをする中で、みなさんのマーケティング知識や国際コミュニケーション力や異文化理解力の向上を図りたいと思います。一日も早くコロナが収束しみなさんに直接会えることを楽しみにしています。今後も教育や研究に取り組んで頑張りたいと思います。

（経営学部准教授）

遠原ゼミも 10期生となりました

遠原　智文

遠原ゼミ卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。まず私の近況ですが、2019年4月より、本学の学長補佐（教務担当）を拝命しており、コロナ禍の対応に悪戦苦闘する日々が続いております。

さて早いもので、遠原ゼミも10期生となりました。（私も写真のように老けました。苦笑）現在、対面とオンラインの併用でゼミを実施していますが、「“ゼミ生”寄れば文殊の知恵」というゼミナールの良さが発揮されています。これもひとえに、ゼミ生の皆様のご協力と若者ならではの柔軟性のおかげです。イノベーション論の担当者なのに、レイトマジョリティな私ですが、今後もゼミ生の方々の“革新”を支えていきたいと思います。

（経営学部教授）

池島ゼミ近況

池島　真策

池島ゼミの卒業生の皆さん、お元気でしょうか。昨年に続き、2021年も、コロナの影響で、大学の講義やゼミ活動は難しい状況です。池島ゼミも、伝統的に行ってきたゼミ合宿や卒業旅行などができておりません。ゼミは、ゼミの時間以外の活動も大切なのですが、残念です。

しかし、そうした大変な状況にも、新しい挑戦をするゼミ生たちがおります。例えば、ゼミでやってきたことを活かしたいという数名がグループとなり、金融・経済学習コンテストである「日経STOCKリーグ」に挑戦しました。また、会計の難関試験といわれる「公認会計士試験」に挑戦し、現役合格をしたゼミ生もいます。

これからも、大学時代にやったことが役に立っていると言えるゼミ生を育てていきたいと思います。また皆さんと会える日を楽しみにしています。

（経営学部教授）

優しいゼミ生

岩佐　托朗

岩佐ゼミ卒業生のみなさん元気にお過ごしでしょうか。ゼミも13年目を迎え、今でも元気で心根の優しいゼミ生達が活躍・成長してくれています。TEAM TAKとしての上下のつながりも大切にしています。昨年は在外研究のためスペインに滞在しましたが、コロナウイルスでロックダウンが発令され、全く外出できない状況を経験しました。ヨーロッパからの退避用帰国便には、10名ほどの搭乗者のみでした。みなさんも、日々対応に追われていることと思います。くれぐれも身体を大切にしてください。また是非、近況や現役ゼミ生へのメッセージなど連絡いただければ嬉しく思います。

（情報社会学部教授）

希望は明るい

吉野　忠男

本学に着任し15年目を迎えますが、リーマンショック、東日本大震災など外的影響を実感してきた中で、今回のコロナウイルスは本学をはじめ学生の皆さん、そしてご家族に最も大きな影響を与えたと思います。対面授業からリモート授業、学内への立入禁止、部活動の休止、教員との接見禁止、ゼミ合宿の禁止など数え上げれば際限がないほど学生生活は従来と全く変わってしまいました。その中で意欲をもって勉学に励む学生の皆さんの姿には、本来求められる学生のあるべき姿がそこにあり、学歌の一節「希望は明るい　蒼穹かけて」に思いを寄せています。今こそ大阪経済大学の底力を、全学をあげて発揮すべき時と考えています。本学にはその底力があると確信しています。

（経営学部教授）

クリエイティブ

弦間　一雄

ゼミでは学生たちにはクリエイティブな時間を過ごしてもらっています。私の実務家としての専門は広告制作ですが、教室ではデザイン思考やアート思考に基づいた社会と自分に役立つ広い意味でのクリエイティブの実践を共体験する授業を実施しています。ゼミ生からは「クリエイティブとは何ですか?」とよく聞かれます。「自分と人の気持ちを動かす工夫をすることだ。」と答えます。「じゃあ、すごいクリエイティブは、すごい工夫ですか?

気持ちをすごい動かすことですか?」とごくたまに聞かれることがあります。「いや、自分だけにしかできない工夫のことだ。」そう答えます。これは私だけにしかできない授業だろうか。そう自分に問いかけながら教室に向かいます。

（人間科学部教授）

江島ゼミ ～軸は変えず日々進化～

江島　由裕

相変わらず忙しいゼミやってます。ゼミ1と学生奨学論文は卒業。企業や地域とのコラボは進化（例：THE STAY OSAKA心斎橋/西粟倉村）。キラッと光るプロジェクトを継続（あべのハルカスで催事）。新聞取材を超えTV取材で学生にスポットライト。加えて、江島ゼミPV制作、言霊宣言、オンライン企業インタビューと報告会など、コロナ禍と嘆く時間があれば前進。江島ゼミのポリシーは不変。「徹底して考える」「汗をながして行動する」「チームで協働する」「専門性&知的好奇心を高める」で一貫。この春、15期生が巣立ちます。Come and visit me anytime！

（経営学部教授）

ひきこもり

髙井　逸史

私は社会的ひきこもり当事者が居場所となる自助グループの運営に関わっています。しかし、昨年コロナ禍の影響により、対面による活動やイベントがすべて中止となり、ひきこもる当事者が安心して交流できる唯一の場が奪われました。そこで、オンラインによる活動に切り替え、対面よりオンラインの方が多くの方が参加してくださり、いつも定員オーバーです。学校や職場から排除され居場所を失った若い青年たちが、生きるためにひきこもっています。多様性と言いながら今の社会は、船に乗り遅れたらもう終わりです。レールから脱落してしまうと失格です。つづきは拙著『ひきこもっていても元気に生きる』（本体1,700円）をご高覧ください。

（人間科学部教授）

大人しい学生

高　瑞紅

先日、ある大企業の経営トップとメールのやり取りの中で、お叱りを受けました。「大阪経済大学はたくさん経営者を輩出していますが、学生は優秀ですか?」と聞かれ、「素直で大人しいです」との答えに対するお叱りでした。

「学生が大人しいのは問題でしょう。日本の将来を考えると覇気があり、元気で、チャレンジ精神旺盛な若者を増やす必要がある。」「現在の日本経済の停滞感を打破するには、……優秀な若い経営者に入れ替えて行く必要があるが、実際どのように若い人を教育してゆけば良いか難しい。これは大学授業での課題の一つでしょうが」と切実な思いが寄せられています。

この産業界や社会からの注文にどう応えていくのか、模索し続けている今頃。

（経営学部教授）

高ゼミ：ミニ・プロジェクトの様子

ゼミ短信

先生方からのメッセージ

スポーツサイエンス

九鬼　靖太

私の専門領域は、スポーツサイエンスの「コーチング・トレーニング」です。疾走運動を研究の対象にし、パフォーマンス分析やコーチング実践を行っています。現在、陸上競技部の指導を行っており、2021年には200mで全国大会入賞を果たすなど、学生が前向きに部活動に取り組んで、成果を出しつつあります。また、研究の一環として、プロサッカー選手を大学に招き、定期的にトレーニング指導を行っている内容を毎日新聞に記事として取り上げられました。今後も、大阪経済大学の価値を高められるような活動をしていきたいと思います。OB・OGの皆さまにおかれましても、引き続きのご支援のほどよろしくお願い申し上げます。（人間科学部講師）

ゼミ１期生

高木　久史

2021年4月に経済学部に着任しました高木久史です。日本経済史のゼミを担当しております。「日本」の「経済」の「歴史」にほんの少しでも関係していれば研究テーマはなんでもOKとすることで、歴史上の社会現象を経済学部での学びにフィードバックして考える態度を身につけてほしい、という思いで運営しています。ゼミ1期生が2年目を迎えましたが、それぞれのテーマも、7世紀の国防、江戸時代の都市防火政策、いわゆる鎖国に伴う食生活の変化、江戸時代における二次創作、戦後の鉄道貨物輸送など、各自の個性あふれるテーマがかたまりつつあります。来年度の卒論提出が楽しみです。（経済学部教授）

優秀で楽しいゼミ生たち

小川　貴之

現在コロナ禍の厳しい状況にありますが、皆様、お元気ですか?
2020年度は優秀な学生さんが揃いました。大学院生の米瑶さんは経済学研究科を首席で修了されました。また、学生奨学論文においては、学部生の坂下弥久さん、林一真さん、長﨑優祐さん・日高将喜さん・宮井湧次さんが佳作、松村篤さん・古東秀一さんが努力賞を受賞されました。（http://www.osaka-ue.ac.jp/keidaigakkai/thesis/）

ゼミ対抗ディベート大会や合宿も大いに盛り上げてくれました。コロナ禍以前はよく呑みにも行き、大変楽しかったです。また、皆で集まって、彼ら彼女らの成長した姿を見られる日を心待ちにしています。

（経済学部教授）

学生が起業するゼミへ

水野　未宙也

2020年4月に本学に着任しました水野未宙也です。競争戦略を専門に研究しています。着任後、新型コロナの影響でオンライン講義中心となり、対面講義をほとんど実施できていないため、大学の雰囲気を肌で感じられぬまま今に至ります。

ゼミの内容をどうするか悩んでおりましたが、今の2年生からは学生に起業をさせて事業運営を経験してもらおうと計画しています。私自身は起業経験がありませんので、実務面は本学OBの開業コンサルタントの方にサポートしていただきながら進めていく予定です。学生には、ゼミでの起業経験を糧として、自分自身の将来を主体的にデザインしていく力を身につけてほしいと考えています。（経営学部講師）

福学地域連携

浅田　拓史

2010年に本学に着任し、はや10年が過ぎました。ゼミ生は12期生を迎え、総計240名を超えましたが、近年取り組んできた大樟祭での模擬店経営を通じた実践的学びである「創業体験」も、このコロナ禍で困難に直面しています。そのような中で、近隣地域の福祉事業所と協力して、このような事業所が行う物品の製造・販売について、販路開拓や商品企画提案などを行うことを通じて、実践的に学びを深める取り組み「福学地域連携」プロジェクトを計画中です。福祉事業所で働く方の工賃が低いという社会的課題をビジネスの知識を用いて解決すべく、現役ゼミ生たちが主体となって取り組んでいます。OBの皆さんもぜひお力添えください。そして、ときどきは、連絡を。

（情報社会学部准教授）

現在の活動

三島　重顕

卒業生の皆さん、こんにちは。経営学部の三島です。当ゼミでは、昨今のCOVID-19の影響を受けて、履歴書合宿や海外学術交流などのイベントを中止しています。しかしながら、Microsoft社のTeamsを用いて、WEB上で懇親会等を開催しています。

就職活動も活発で、本年度は関西電力、新晃工業、SMC、レオン自動機、オカダアイヨン、ヨータイなどといった企業から内定を頂いています。2022年3月に卒業予定のゼミ生が、卒業生の皆さんのように活躍してくれることを願っています。

COVID-19が猛威を振るっています。卒業生の皆さんにおかれましては、どうぞご自愛ください。（経営学部教授）

ゼミ卒業生のみんなへ

江藤　幹

江藤です、元気にしていますか?　大学もコロナ禍にあり、オンライン授業も開講しています。皆さんが学生時代に過ごした様子とは少し違うかもしれませんが現役生たちもとてもよく頑張っています。

社会人としては、まだまだ若い皆さん。ただでさえ苦労する時期だと思いますがコロナ禍であっても、きっと皆なら頑張って乗り切っていけると信じています。また落ち着いたら、同窓会をしましょう。次に会えるのを楽しみにしています。（人間科学部准教授）

自助努力

大下　顕弘

理学部数学出身者が経済学部のゼミを担当?　相当無茶な話でしょうが、コンピュータのプログラミングで切り盛りしています。内容が実習的ゆえ学生の自助努力に依存します。ゼミの時間は時々陥穽に注意する程度で、残りの空き時間は諸科学の基礎知識の解説に充てます。雑学と取れなくもありません。卒業論文というより卒業制作が目標です。恐らく文系私大らしからぬゼミでしょう。

学年によってはクーデターを起こします。私には経済学部ゼミでも既に筋違いですが、彼ら自身の選ぶテーマは「民話･伝承･宗教（中東、露、北欧）」「古代文化（中東）」「衣食住の流行と意識調査」等と全く遠慮がありません。苦労はいつまで続くのやら。（経済学部教授）

無　題

田島　良輝

みなさんの現場、それぞれ大変だと思います。

仕事を変わった、という連絡をくれた卒業生もいますが、ときには息抜きに大学にきてくださいね。

ゼミ活動はコロナの影響もあり、この1年大学の外にでた活動ができていません。

そんななか私は、2021年4月～半年間、金沢大学の地域創造学類で研究に専念できる時間をいただきました。その流れで、来年からプロチームの地域貢献活動の効果を測定するというプロジェクトをはじめる予定です。

卒業生が新卒でスポーツにかかわる仕事は少なかったですが、ぜひ今の仕事で力をためてスポーツの世界にチャレンジする!という人がいたら、応援しますよ。もちろん、そうじゃなくてもみなさんのご活躍を心から応援しています。（人間科学部准教授）

無　題

塚谷　文武

去る3月19日に挙行された卒業式において、4期生を無事に社会に送り出すことができました。彼らとはリレーマラソン大会に出場し、岡山県美作市で「過疎地域の地域活性化策」について現地調査を実施し、その集大成として卒業論文を書き上げました。彼らがいなくなったキャンパスには淋しさが募ります。一方で、先日、3期生の卒業生から連絡がありました。彼は卒業後に就職した企業を退職し、起業家・投資家を目指していて、今は彼と月に1度経営学を学ぶ勉強会を開いています。まさか卒業生とこのような形で勉強することになるとは想像すらできなかったわけですが、これもまた何かのご縁であり、この「つながり」を大事にしていきたいと思います。（経済学部准教授）

経済学部梅村ゼミのOB･OGの皆様へ

梅村　仁

コロナの中ですが、皆さん元気でご活躍のことと存じます。梅村ゼミは、フィールドワークを重視して地域課題調査の実施や人々との交流から、地域活性化について学びを形成してきました。しかし、なかなか厳しい状態で思うような活動ができない昨今です。そうした中、ゼミ生たちはUR・南海電鉄との連携事業や摂津市の政策提言などにおいて活躍してくれています。これもOB・OGの皆さんが作ってこられたゼミとしての雰囲気に基づくものであり､こうしたことが引き継がれていく事は何より嬉しいです。どうか、今後も創造的に人生を切り開いていってください。私は2022年秋から米国留学予定ですので、頑張ってきます(^^)（経済学部教授）

メダカ

北市　記子

夏休みは雨の日が多く、例年と比べて暑さが幾分ましだったように思います。

ある雨の日にふと庭に目をやると、フェイクの「つくばい」に水がたっぷり溜まっていました。とっさにメダカを飼おう!　と思いつき、ペットショップで楊貴妃という名の赤いメダカを5匹買ってきました。泳いでいる様子をぼんやりと眺めているだけでも楽しく、コロナ禍で外出が制限されていてもあまりストレスを感じることもありません。不自由な生活の中にもいろんな楽しみが潜んでいるものです。

ゼミでも昨年、ビデオ会議の録画機能を逆手にとった映像コンテンツを制作しました。「コロナ禍だからできる」新しい表現手法です。

（人間科学部教授）

ゼミ生の卒業研究を振り返って

米川　雅士

大阪経済大学に着任して5年目を迎える事となりました。デジタル技術もAIやDXなど、着任前にはあまり耳にすることがなかった言葉が多く使われる世の中へと変化があり、私が受け持つ授業もそろそろバージョンアップが必要かなと感じています。ゼミの卒業生も60人を超え、改めて過去の卒業研究を見返してみるとゼミ生が興味を持っている分野の変化を感じる事が出来て楽しく思います。最近の卒業研究ではEC、AI、プログラミング教育関連が多く、5年間変わらず人気があるのがビデオゲームですが、内容はスマホを使ったゲームに移り変わっています。OB・OGの皆さんも若い人が何に興味を持っているのか、学び&遊びに来てください。

（情報社会学部教授）

ゼミ短信
先生方からのメッセージ

オンラインでの面談

團　康晃

團ゼミでは3年次にZineを作成し販売をしている。昨年はコロナ禍のためイベントでの頒布は断念し、書店への委託、他大学（広島経済大学、目白大学、武蔵大学）のゼミとの合評会を行った。今年も昨年に引き続きコロナ禍の下にあるが、teamsなどのアプリケーションのおかげでZineの作成自体はできそうだ。卒論ゼミは例年になく研究テーマが多様だ。対面授業が難しかった時期にオンラインでの面談をいつもより増やしたため、卒業研究の方向性についてイメージができたのかもしれない。テーマが多様になるということは、私自身も多様なトピックについて議論できなければならない。今年もゼミ生たちから新しい刺激をたくさんもらっている。（人間科学部講師）

知的財産法

眞島　宏明

私は2012年に本学に着任しましたから、ちょうど10年になります。ここ数年、新型コロナウィルスは社会に大きな影響を及ぼし、大学でもリモート授業を取り入れざるを得ない状況が続きました。ゼミの発表もリモートになりました。私の専門は知的財産法であり、特許権・商標権・著作権などを中心にしています。

新型コロナウィルスが大きな影響を及ぼしている中、同窓生の皆さんの多くはビジネス社会でそれぞれ精一杯、活動していると思います。新型コロナウィルスの影響も永久に続くわけではありません。豊かな未来に意識を向けて、今だからできることに取り組んでほしいと思います。（経営学部教授）

無　題

坪田　祐季

本学に着任して2年半を迎え、2021年3月にゼミ一期生が卒業しました。これまで私は心理職として勤務してきたため、ゼミ運営自体が初めての経験でした。特に1年目は試行錯誤の連続でしたが、それでも学生は主体的にゼミに関わってくれました。

私の専門分野は、教育現場における心理支援です。ゼミでは、子どもが抱える心理・社会的課題について学び合うだけでなく、合宿や中学生を対象に心理教育を行うなど、実践活動も行いました。コロナ禍となり活動が制限されてしまいましたが、子ども向け心理教育ポスターを作成するなど、引き続き実践活動も行っています。今後も、学生にとって充実したゼミとなるよう取り組んでいけたらと思います。（人間科学部講師）

日本と世界の経済

福本　智之

新任教員の福本です。日銀で32年勤務し、国内と海外の仕事を半分ずつ経験した後、2021年4月本学に着任しました。ゼミは、実際の経済トピックを題材に、日本と世界の経済を見る目を養うものにしたいと思います。特に、中国経済については、例えば、最近の大手不動産グループの経営危機など、メディアは、十分な背景説明とバランスのとれた考察がないまま、取り上げる傾向があります。中国の滞在経験が長いので、「等身大」の中国経済を理解できる内容にするつもりです。また、中国経済を通じて日本経済のあり方も考えてみたいと思います。週刊東洋経済にも定期的に中国経済に関する考察を投稿しているのでご覧いただければ幸いです。（経済学部教授）

卒業おめでとう!

浅野　敬一

第1期の卒業生を送り出せたことを大変うれしく思っています。同時に、この間のコロナ禍が、ゼミ活動のみならず、みなさんの学生生活に大きな影響を与えたことはたしかで、教員としては心苦しいばかりです。他大学ゼミとのディベートも、学生が一堂に会したのは1回だけでもう1回はオンライン。ディベートの遠征を兼ねたゼミ旅行も、「全員成人になったぞ!」の飲み会も、この原稿を書いている時点では難しそうです。

ただ、環境や方法が変わっても、みなさんの4年間の学びの価値は変わりません。どんな状況でも、たくましく人生を歩んでいくことを願っています。落ち着いたら、キャンパスに遊びに来てください。お待ちしています。（経済学部教授）

師を超える

藤澤　宏樹

卒業生のC君から十数年ぶりにメールが来た。今は神奈川県で商業科の教員をやっているとのこと。彼によれば、進路指導のため調べ物をした際に、母校が気になり、ホームページを見たら、ゼミ担当教員だった私がまだ在籍していたから連絡したということだった。これだけで十分ありがたいのに、彼はさらに特筆すべき感動をくれた。なんと彼は、帰省等で新幹線に乗った際に大経大が見えたら（たしかに新大阪駅付近で見える）、「一礼するようにしていた」というのである（!）。私も何度も新幹線から本学を見たことがあるが、一礼したことなど只の一度もない。こういうのを「師を超える」というのか。ちょっと違うか。本当にうれしかったです。（経営学部長・教授）

地域連携活動

山本　公平

2019年4月に情報社会学部に着任しました。昨年からのコロナ禍ではありますが、ゼミ生はコープこうべと豊能町の農業者との地域連携活動「みんなの牧・里プロジェクト」に参画しながら、ソーシャルビジネスを研究しています。

京都府亀岡市と接する豊能町牧地区は、中山間地域の田園風景がまだ残っています。標高400mの水田で収穫された米は、大阪府産として年内には完売するほどの人気です。しかしながら、ご多分に漏れず農業者の高齢化と後継者不足に悩まされているのです。

そこで当プロジェクトは、都市住民の農業体験事業を運営することで、農地の利用率を高め、豊能町ファンを増やしながら、ビジネスとして成り立つ仕組みを検討しています。（情報社会学部教授）

自由と融和

辻　晶子

私の専門は仏教文学、そして大学における日本語教育ですが、ゼミ「日本文学を読む」では、”日本語で書いてある作品なら何でも考察の対象にする”ことにしています。記念すべきゼミ1期生12名、2期生14名は、それぞれ漫画や俳句、映画など、私の研究領域とはほとんど重ならない（!）研究テーマを自ら選びました。テーマ選択が自由である反面、自律した学修者としての主体性、相互尊重の姿勢が求められるなかなか厳しいゼミですが、奮闘する学生たちの志気の高さと底力、そして学びに対する誠実さには誇らしいものがあります。建学の精神「自由と融和」を体現する皆さんとともに、私も生涯一学徒としてゆたかな時間を過ごしたいと思っています。（経営学部講師）

卒業生のみなさんへ

柏原　誠

経済学部地域政策学科柏原誠ゼミ卒業生の皆さん、お元気ですか?

新型コロナ禍で何か影響はありませんでしたか?　心配です。私のほうは何とか元気にやってます。2012年度から毎年続けていた釜石へのスタディーツアーは中断しましたが、ゼミ生自身、自分なりのフィールドをもって地域づくり・まちづくりなどに参加しています。このハードな時間も、これから来る新しい世界で幸せになるための挑戦なのかもしれません。例えば、柏原ゼミでもTeamsを使ったオンラインのゼミを活用しています。卒業生のみなさんの中で、卒業後の社会経験についてゼミ生に話してくれる人はいませんか?　オンラインゼミでもいいですよ。大学にもお立ち寄り下さい、連絡待ってます。（経済学部准教授）

近況について
―ナイジェリアの経済成長に驚く

黒坂　真

卒業生の皆さん、お元気ですか。インターネットであらゆる情報を得られる時代になりました。私はYouTubeから近年のナイジェリアの経済成長について知りました。ナイジェリアと言えば、油田、金融詐欺事件、政府の腐敗、テロで知られています。ある方のYouTubeを見るとナイジェリアでは富裕層が増えており、相当な経済成長を実現しています。ナイジェリア基礎データ｜外務省（mofa.go.jp）　外務省のHPによれば、ナイジェリアのGDPは2019年で4481億ドル（約45兆円）ですから途上国ではなく中進国です。人口が約2億人ですから、一人当たりGDPではまだまだですが。原油があると経済成長には有利だと改めて感じました。（経済学部教授）

大経大発の医学研究を

八尾　武憲

2018年に着任して間もなく4年になります。循環器（不整脈）を専門とする内科専門医で、「生活習慣病と運動」、「運動処方」、公認心理師を目指す学生さんへの医学講義などを行っています。医学部にはゼミがないため試行錯誤の連続でしたが、学生の希望する研究テーマを尊重しつつ、希望者には医療業界への就職をサポートしています。研究では学内で血液検査を行える環境を整え、学内共同研究費などの支援を受けて心電計や超音波装置などの医療機器を揃えました。2020年、2021年には学生を対象とした研究成果を医学系学会で発表するに至りました。これからも大経大発の医学研究を発信していきたいと考えています。（人間科学部教授）

ゼミ所感

白　寅秀

2021年の春、本学に赴任してきたばかりの白寅秀と申します。ゼミは知識と人格を稽古する場として考えています。担当する流通論の世界は近年目まぐるしいデジタルエコノミーの進展により、ニューノーマルの時代に合う新しい知識が求められています。本ゼミでは学生と共に議論しながら、デジタル・リテイリングに関する新知識を学んでいきます。ところが、習得した知識というのは他人に伝え、共感を得、人のために貢献することによってやがて完成します。今後ゼミ生一人一人が自分で考え、能動的に取り組む読み方、訊き方、書き方を身につけることを期待します。主役であるゼミ生が個性豊かに世界に羽ばたくことができるように、私の実務の経験を生かし、脇役として努めたいと思います。（経営学部教授）

ゼミの近況

石原　庸博

経営学部の石原庸博のゼミは2018年より始まりました。「データ分析」という硬めのテーマを掲げているためか、参加してくる学生の皆さんは少人数です。数理的な関心の高い学生も多いため、高頻度株式取引データの分析やAIソフトを用いた画像分析などの手法を身に着けようと頑張っています。

コロナ禍のオンライン授業では、少人数で元々PCを使っており、PCの画面共有機能のため、進めやすい面もありました。

来年度、他大学へ異動させていただくことになりましたが、ゼミは、続ける予定です。短い間でしたが、教職員、学生、大樟会をはじめとした大阪経済大学の皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。（経営学部講師）

苫米地ゼミの新たな取り組み

苫米地　なつ帆

昨年度1期生が卒業し、その背中を追いかけて2期生～ 4期生が頑張っています。まだまだ試行錯誤の日々ですが、「苫米地ゼミならでは」かつ「学生時代に頑張った!」と言える体験ができればと思い、相談のうえ、3期生全員で統計検定2級の取得を目指して勉強会をすることになりました。統計検定2級を取得できれば自信につながるだけでなく、ゼミの活動（社会調査データの統計分析結果を論文としてまとめる）の質も向上し、まさに一石二鳥の取り組みだと思っています。まだ始動したばかりで今後どうなるかはわかりませんが、これが苫米地ゼミのお家芸になればいいなと思いながら、楽しく勉強をしています（ゼミ生は大変かもしれません）。（情報社会学部講師）

ゼミ短信

先生方からのメッセージ

ウィズコロナ

閻　立（えん　りつ）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、オンライン授業が著しいスピードで普及している。それによって大学の授業形式の多様化が進んでいる。オンライン授業の導入によって通学時間を学習に有効活用ができるなどのメリットがあるが、対面でコミュニケーションを取る機会が減り、孤独感を感じながら過ごした学生もいる。「授業」、「ゼミ」、「部活」これまで当たり前の大学生活が残念ながら現実的に難しくなってきた。

今後、ウィズコロナの生活が続く中、教育形式の多様性がさらに求められる。オンラインの便利さを活用しながら、経大の「つながる力」を発揮し、人々を結び付けている「場」としてのキャンパスが活気を取り戻すことを祈っている。

（経済学部教授）

社会関係資本

城　達也

数ヶ月前、ゼミ卒業生の男性から転職の相談を受けた。学校の先生になりたいという。そこで私は早速に「LINE」を利用して、1人は東京の中学校、もう1人は兵庫県で小学校の先生をしている先輩ゼミ卒業生に連絡を取って当人を紹介した。学年や居住地の離れた卒業生たちもいまやSNSで仲介できる。

同窓会など人との繋がりは「社会関係資本」と言われ、生きるための大事な糧である。電子メディアはそのための重要なツールとなる。

本学は極端な入試政策のせいもあり、百周年を迎える頃に地方の同窓会支部は次々と運営困難となる。自慢話ができる場がなくなる。指を咥えて消滅を待つより、若い同窓生を結び付ける作業をすぐ開始できないだろうか。

（人間科学部教授）

ゼミの船出

松坂　裕晃

2021年4月に着任し、秋学期から学生2名を迎えて「グローバルスタディーズ」のゼミを開講しました。こぢんまりとしたゼミですが、じっくり研究や雑談をするには良い環境です。ほかには、「欧米文化論」や英語などを教えています。

世界的な視点で物事を考え、行動できる市民が増えてほしいという願いをもっています。着任前は、米国や韓国を拠点として歴史研究を行ったり、米国の大学で教えたりしてきました。それらの国の大学教育は、学生の批判的思考力をしっかり鍛えることで市民社会に貢献しようとするものでした。微力ながらこの経験を活かし、日本社会の、そしてグローバル社会の課題に果敢に向き合うゼミ生を送り出したいです。

（情報社会学部講師）

無　題

坂野　剛崇

3年ゼミではインタビュー調査を課題にしています。自己肯定感の高い人、将来の明確な志望に向けて勉強している大学生、ギャンブルにはまっている人など、各自が知りたいと思う人たちから話を聴いて、それぞれの人たちへの理解を深めるというのが目的です。インタビュー調査には、傾聴すること、相手の価値観や世界観を共感的に理解することなど、臨床心理学を学ぶ者が身につける基礎が詰まっています。それに留まらず、社会人として必要なコミュニケーション能力、多様性理解の姿勢にもつながっています。臨床心理学の素養を生かし、将来にわたって、人や社会とのかかわりを考え続けられるような教育を思案する日々が続いています。

（人間科学部教授）

無　題

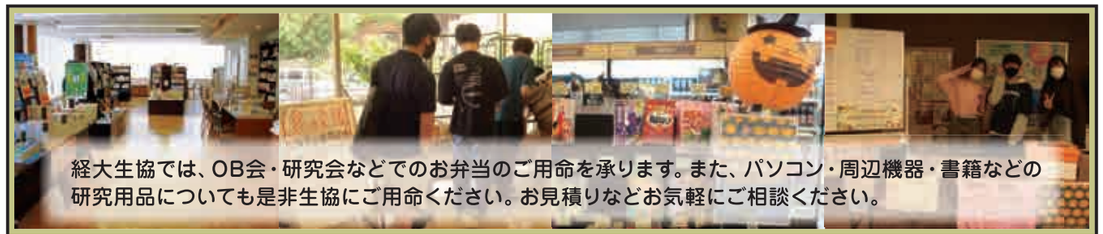
福島　卓哉

本学で行政法、憲法を担当しております福島と申します。

私は、ふだん外国法の研究をしています。研究には、国外の資料を集める必要がありますが、今は、随分と便利で、国内にない稀少な文献であっても、その多くはインターネットで数週間のうちに手に入れることができます。一昔前は、わざわざ現地で調達していたと聞きますから、大変恵まれた時代なのだと思います。

ところが、こう便利になると、参照できる文献というのがほとんど無数にわたることになります。研究に限らず、現代は情報洪水の時代だなどといわれますが、情報を偏りなく取捨選択したり、知識に加工したりするための術が重要であると、月並みですが思う次第です。

（経営学部講師）



大阪経済大学生活協同組合

〒533-0011　大阪市東淀川区大桐3-16-10
TEL.06-6379-2230　Fax.6379-2232　URL.https://oue.u-coop.net/
e-mail　oue-coop@hanshin.coop

お世話になった先生からのお元気なお便り

※原稿は2021年にいただいたものです。（敬称略・順不同）

隠居もできない日々

山田　文明

退職して早6年になりましたが、隠居もできず、妻の仕事を手伝い、毎日12時間労働で、コロナワクチン接種の事務作業に追われています。かなり過労気味ですが、プログラムを作り、パソコンを不平を言わない堅実な助手として活用しています。

そんな中でも、北朝鮮をめぐる人権問題にもかかわり続け、10月14日には北朝鮮政府・金正恩を被告として、東京地裁大法廷で口頭弁論が開かれるところまで、多数の優秀な弁護士の努力でこぎつけることができました。

近年の世界の動きで特に強く思うことは、諸国の指導者の判断には誤りも多く、混乱や悲劇を生み出しながら進むということです。一人一人の判断力が大切ですね。

安岡正篤のこと

久保田　諄

先日亡くなった親友の奥さんから彼の愛蔵書の一部を貰いました。その中に安岡正篤の本があり、何気なく手に取って読みました。安岡はかつて、われわれが若かった頃は、自民党の中曽根総理などが崇拝して、右翼の親玉という存在で、そんな人の本など手も触れなかったのです。ところが読んでみて驚きました。安岡は純粋な陽明学者で、古今東西の聖賢の書をことごとく、勿論マルクスも研究し、思想や宗教を超越して、人間の幸福とは何かを考えました。彼が非常に高く評価しているのは、幕末の農民儒者山田方谷です。そして安岡が自民党の人々を指導していたのではなく、叱りつけていたのです。現在の政局を見たら、安岡は激怒するに違いありません。

コロナ禍での巣ごもり読書

六浦　英文

新しい『フランクフルト版　注釈付きトーマス・マン大全集』全38巻が刊行中である。文学作品、エッセイ、書簡、日記から構成されている。全38巻といっても、書簡と日記計18巻を除くと、文学作品類は1巻につき、それとほぼ同じ厚さの注釈本がセットになっているので、実質40+18=58巻といったほうが正確かもしれない。現在、文学作品部門はほぼ完結。あとは順次、エッセイ、書簡、日記が世に出る予定である。

『ファウストゥス博士』の作品巻は厚さ5センチ。注釈巻の厚さは6センチ。合計11センチ。全58巻そろうと書架を一つ増やさなければならないかもしれない。

経済的負担という悩みはあるが、全巻完結が待ち遠しい。

時間が貴重に！

稲場　紀久雄

今年（2021年）8月満80歳になりました。冷厳な事実は、残された時間が長くないと言うことです。この事実が実感できるだけに、時間がこれまで以上に貴重に思えます。

書きたい作品のテーマが5案あり、それぞれ腹案もあります。いずれも10万字を越える長編になりそうです。しかし、追加の取材が必要です。それに、何よりも発表の場を探さなければなりません。果たして実現できるやら・・・・・・。

2005年に妻とエディンバラで過ごしたサバティカルの日々が懐かしく思い出されます。あの頃は、緊張の連続でしたが、毎日が楽しかった。もう一度、エディンバラを訪ねたいのですが、自信はありません。全ては、妻と私の健康しだいです。

他山の石

藤本　周一

小生、戦前期大阪での外国人教師による語学教育に関心があり、その分野の資料調査のおり、当該教師のひとり、グレン・W・ショウに出会いました。ある公立図書館で、彼の著作の一つ『新外郎』をメモ紙に記して、「この本を調べたいのですが」と係員に尋ねました。すると、「『新がい郎』をお調べですか」という言葉が。と、すかさず、隣席の係員が小声で、「それ、『新うい郎』って読むはずだよ」と。この場合の「外」は「唐音」読みで「ウイ」と読みます。日本語としての漢字には、さらに「漢音」、「呉音」、「宗音」などの読みがあることを、当時、小生は知りませんでした。小生、この折のことをもって、一つの「他山の石」としています。

退職後の活動

桜井　三枝子

定年退職後7年が過ぎ、Facebookで卒業生の活躍を知るのが何よりの楽しみです。人間科学部第1期生参加者多数の初回メキシコ語学研修旅行の写真が下記です。吉田和隆氏は卒業後も努力を続け、企業勤務・国立大学院を経て外務省試験に合格し某国日本大使館に勤務中。

私は京都外国語大学ラテンアメリカ研究センター客員研究員として中米の歴史民族学調査を継続し、明石書店から本学経済学部卒の中原篤史氏と共編著『ホンジュラスを知るための60章』（2014年）、桜井単編著『グアテマラを知るための67章』（2018年）では吉田氏と長谷川来夢氏（人間科学研究科修了）が執筆参加でした。

2003年　写真提供・栗林様

わが町を活性化させる 鉄人プロジェクト

大樟会神戸支部長
正岡（まさおか） 健二（けんじ） 氏（36回）

1995年1月17日、未曾有の阪神淡路大震災が発生、神戸市内は甚大な被害を受け、とりわけ新長田地域は壊滅的な被害を被り、焦土と化しました。13日後に商店街関係者と地域住民合同で、仮設住宅の建設計画を市に打診、29日後に震災復興まちづくり協議会を結成。134日後には入居が開始。全国初の2階建て仮設住宅122戸が完成、市に移譲しました。144日後の6月10日には仮設店舗の復興元気村「パラール」をオープン。ダイエーを含め100店舗が入店、1999年11月までの5年間営業しました。

震災直後から迅速に対応出来たのも震災以前からまちづくり計画を推進し、復興はその延長線上であったとのことです。地域商業活性化と地域振興を模索する中で、もっとインパクトのある拠点づくりが必要であると感じ、新長田界隈で青春時代を過ごし、「魔法使いサリー」「伊賀の影丸」「三国志」など数多くの著書がある漫画界の巨匠横山光輝氏の代表作「鉄人28号」のモニュメント建設を計画しました。2006年に発起人会発足、事務局設置、モニュメント建設募金を開始、翌年9月、NPO法人が認証を受け、2009年10月竣工を迎えることになりました。総工費1億3500万円、全長15.3m、体重50トン、最大級のモニュメントの完成です。

「人が集い、交流する、賑わいあるまち」を基本方針に鉄人28号は2016年に塗り替え工事を終え、個性的な集客施設として地域に親しまれ、2028年には鉄人のある公園に神戸・西市民病院の移転も予定されております。なお、モニュメントの完成に至るまでには資金調達はじめ県や市との交渉等、人・物・金に関わるさまざまな難題を乗り越えていきました。

事業を推進する上で必要な「人と人との関わりの大切さ」そして「物事の本質を見抜く力を持て」と教わったのは大学時代であります。ゼミ教授で商業学の有名な竹林祐吉先生を恩師として慕い、卒業後亡くなるまで教えを受けましたが、今の自分があるのは先生のお陰であると熱く語っておられます。

大学時代から音楽や茶道にも精進し、当時出会った恩師と言える存在の方は今もご健在です。大学の4年間は考え方のベースを身につけるとともに、「自分の師匠を見つける」クラブやスポーツであれば、「良き先輩を見つける」絶好の場所であると、また、「積極的に同窓会に参加して新たな出会いや発見をするのも良いでしょう」とアドバイスいただきました。

今はコロナ禍で行事が自粛され、自宅にいる時間が多くなっていますが、自身のモットーは行動力で、動き回れなくなったら終わりと、これからも鉄人とともに力を合わせて前に進んでいきたいと意気込みを見せておられました。

（聞き手＝広報部・天野康弘、田島裕司）

略歴　1947年神戸市長田区生まれ。1971年本学経営学部卒業後、母の実家の有限会社マルヨネに入社。1980年代より事業の傍ら地域振興並びに商店街活性化に取り組み、まちづくりや音楽を通じた豊かな社会づくりに尽力する。現在、有限会社マルヨネ専務、株式会社神戸ながたTMO取締役、長田区活性化研究会会長、長田区文化倶楽部事務局長、ほたる火コンサート協会代表など。NPO法人KOBE鉄人PROJECT前理事長。

気象予報士合格、大河ドラマ出演 挑戦はまだまだ続く

写真提供＝株式会社ウェザーマップ

気象予報士、俳優
達（だて） 淳一（じゅんいち） 氏（71回）

実家は父が設備業を営んでおり、家業を手伝っている息子には大学卒業後は企業に就職して経験を積み、将来は家業を継いでほしいとの願いを抱いていたのではないでしょうか。ところが達氏は幼い頃から憧れていた俳優を目指して学業に励んでいました。

同級生の多くが大阪府南部の地元大学へ進学する中、達氏は環境の変化を求めて、あえて北部にある大学を志望し、本学に入学しました。高校時代に励んでいた剣道は、自宅と大学の距離が遠く、地元のだんじり祭りの準備が忙しく続けることができませんでした。授業では、最近話題になっている「ジェンダー論」（社会的な性差）に興味を持ち、ゼミでは瀬岡吉彦教授に可愛がってもらい、教授との飲み会は楽しい思い出になっているそうです。「車の免許を取得してからはドライブにはまり、日本各地を走り回りました。3回生の時、先輩の勧めもあり、一人でカリフォルニアのバークレーの程近くまで自分探しの旅に出掛けました。」英語は話せなかったものの、この旅が将来視野を広げていく転機になったといいます。「就活は俳優に踏み出す貴重な体験になると捉えて、何十社も受けました。医薬品などの製造販売を行う大手企業から内定をいただき心が揺らぎましたが、やはり俳優の道を選びました。

NHK「花燃ゆ」に出演の達さん

俳優への第一歩は、就活で7次面接まで行き合格していた大手芸能事務所でした。この会社には正社員ではなくタレントとして所属しました。その後すぐに上京したものの、仕事は少なく、長い下積み生活が続きました。この頃が現実を知った一番苦しい時代でしたが、将来の糧になりました。それでも俳優になるべく、日々鍛錬に努め、乗馬、流鏑馬等多岐にわたって習得していき、2010年には合格率約5%と難関の『気象予報士』にも3～4年を要して、遂に合格しました。その後、防災士の資格も取得しました。

この頃からテレビ、ラジオ等の仕事が決まり、気象予報士と俳優の仕事で何とか生計を立てられるようになってきました。NHKでは朝ドラ『カーネーション』に出演、初めて、出演者紹介で『達淳一』と名前が出た時の感動は、今でも忘れることはできません。『平清盛』で念願の大河ドラマの出演を果たし、以降『軍師官兵衛』『花燃ゆ』と出演しました。2021年の朝ドラ『おかえりモネ』には久原大志役（『ニュースナイトJ』のキャスター）で出演しました。NHKは再放送も多く、世界各地に放送されるので感謝しています。今は天気予報コーナーに出演しながら、ドラマや映画のオーディションを受けたり、と俳優の道も歩んでいます。

座右の銘は今は亡き野村克也監督の語録『勝ちに不思議な勝ちあり、負けに不思議な負けなし』です。負けるときは必ず負ける原因があったということです。

学生の皆さんには少しでも興味があること、好きなことには全力でチャレンジしてほしい。『諦めなければ、失敗はない』『自分の最大の味方は自分自身』と信じて頑張ってほしい。これからも俳優、気象予報士にとらわれず新しいジャンルをどんどん開拓していきたいと思います。また、機会があれば、母校で講演会を是非開催したい」と思いを募らせておられました。

（聞き手＝広報部・天野康弘）

略歴　1982年、大阪府岸和田市生まれ。大阪府立和泉高等学校卒業。2005年、本学経済学部卒業。その後、俳優を目指し上京、アクション・殺陣を学び、役者として大河ドラマ等の出演を果たす。2010年、気象予報士資格取得。現在ELEVERおよびウェザーマップに所属。俳優、MC、レポーター、気象予報士として活躍中。

IT企業社長がこだわる 究極の「百農民（ひゃくのうたみ）」ワイン

ベンチュリーコンサルティング株式会社代表取締役
株式会社百農民代表取締役
衛藤（えとう）　重豪（しげひで） 氏（61 回）

大経大を見つけてくれたのは父でした。私は小さい頃からコンピュータ少年で、父から情報社会学部が新設される本学の事を知り、受験しました。阪神ファンだった私にとって、大阪は憧れの地でもありました。大学ではギターを始め、軽音楽部とアメリカ民謡サークルに所属し、練習を積んで初めてライブハウスで演奏した時の事は良い思い出になっています。授業では情報処理を、樋口克治ゼミでは証券銀行論を学び、充実した大学生活を送れました。

就活では親の勧めで長崎銀行を受験、内定を取りました。地元に帰って欲しかった母には悪かったのですが、その内定は辞退し、IT企業のシー・エス・イーに入社し、配属先の東京へと行きました。そして2年の経験を積んで、フリーランスのシステムエンジニアとして独立起業。20代の終わりには、ITベンチャー企業の創業期にパートナーとして参加し、上場までの過程を経験することができました。そして2004年、データベースインフラ基盤の専門的技術提供を行うベンチュリーコンサルティング株式会社(現)を設立し、代表取締役に就任しました。

それとほぼ同時期、虜になっていたワインのことで、葡萄栽培やワイン生産に関する活動に携わっていきました。ワインとの出会いは社会人1年生の時、勝沼町(山梨県甲州市)に観光に行くようになってからです。葡萄農園で今まで見たことのない粒の大きな葡萄に感激しました。それから毎年足を運ぶうち、勝沼に数十軒あるワイナリー巡りや試飲が楽しみになりました。そんなある日、勝沼町営のレストランで、新種ワインのお披露目会があり、ひとりのソムリエと出会いました。その彼は、フランスに視察に行った折、「自国ワインの品種や葡萄の種類」を尋ねられて答えられなかったことを恥ずかしく思い、帰国して勝沼を訪ね、日本のワイナリーの現状を学びました。そして現地の葡萄農家と組んで、日本料理に合うワイン作りをと考えて「百農民」ワインを創業し、そこへ私もボランティアとして賛同していったのです。

2008年にはこのワインが日本ワインコンクールに入賞するなどし、さらに良質なワインづくりに取り組みました。葡萄は徹底した収穫量制限をして凝縮させ、勝沼では初のノンボルドー栽培（低農薬）を行うなど、安全で質の高い葡萄造りにこだわってきました。さらにワインの風味を大切にするため、ワイン瓶詰時のフィルタリング(ろ過)を行わない事や、火入れ(低温殺菌)をしない手法でボトリングし、しっかりとしたボディのあるワインの状態を保って熟成させています。その結果、白ワインながら10年以上長期の保管も可能となり、2006年に出荷したワインも、未だに美味しく味わうことが出来ております。

大山寿久（左）、天野康弘

ワインは甲州種を使った白ワインのみで、13アールという限られた敷地で生産するため、出荷量は年産わずか500本に限定されますが、もしワインに興味のある方は、どうぞホームページからご連絡頂けますと幸いです。

さて私の座右の銘は「是々非々」というものです。「必要であればやりましょう。必要でなければやめましょう」ということです。社員を採用する側に立って、もし今の学生さんにアドバイスする事があるとすれば、それはいくら勉強が得意で勉学に長けていたとしても、人と人とのコミュニケーションでよい関係性を作れる能力が無ければ、その魅力は半減してしまうという事です。サークルやクラブなどの集団に属して大学生活を送ることで、その中でのコミュケーションを通じ、自分の身をどう置いていくかを学習していけるのだと思います。最近は個人主義的な考え方も台頭してきていますが、一人で為し得る成果には限界があります。「組織人としての能力を身に着ける」という考え方が、将来チャンスを掴む上で、とても有効だと言えます。

当社は社員40名、平均年齢31歳と若い会社です。私の世代では若いうちにガツガツ働く人が多かったのですが、昨今は少数派となっていると感じます。今の若い方は、個々人の価値感や目指すゴールも多様化しています。私も同様に、いわゆるダイバーシティについて認めていかなければ、一緒にやっていけない時代であり、その為、人事評価制度も大きく見直しを行いました。

母校の皆さんには、いつか「百農民」ワインのお披露目を願いつつ、新卒者採用では、東京でIT関連のお仕事をやりたいという在学生がいらっしゃれば、積極的にお迎えをさせて頂きたい、とのエールを送って頂きました。

（聞き手＝事務局次長・大山寿久、広報部・天野康弘）

略歴　1971 年、長崎県諫早市生まれ。県立西陵高等学校卒業。1994 年、本学情報社会学部卒業。1995 年、株式会社シー・エス・イー入社。2004 年、現・ベンチュリーコンサルティング 株式会社を設立、代表取締役就任。2016 年、ワイン生産の株式会社百農民を設立。

母校から日新信用金庫へ つながりは続く

日新信用金庫　理事長
山本（やまもと）　良一（りょういち） 氏（52 回）

日新信用金庫は兵庫県内の明石信用金庫、神港信用金庫、三木信用金庫の3つの信用金庫が合併し、誕生した信用金庫で、明石、神戸、三木地区を中心に36店舗があり、地元に役立つ信用金庫として長年地域とともに歩み続け、2021年2月で創業100周年を迎えた。「日新」とは、中国の古書『大学』の一節に由来し、その一部「日々に新たに」ということから「常に新たな気持ちで人に接し、ことに対処するように心がける。そのため、日々自分なりに新しい一歩を踏み出す努力をする」という意味が込められている。その日新信用金庫の理事長に就任されたのが山本良一さんである。

山本理事長は神戸市内の中学、高校を卒業後、大学は自宅から身近に通える大学として、大阪経済大学を志望した。大学のゼミでは、海外取引や貿易の仕組み、外為法などについて学んだ。ゼミの教授である香川尚道先生は、日本銀行出身の方であり、講義では金融業務にまつわる話もしばしばあり、そこから金融機関に興味を持ち、就職先として金融機関を志望するきっかけとなった。生まれ育った神戸に愛着があったことから、全国規模で仕事をするメガバンクではなく、地域社会に密着し、地元に貢献できる地方銀行や信用金庫の採用試験を受け、日新信用金庫に入庫した。

山本理事長の日新信用金庫との出会いは、中学生の頃に遡る。中学校時代、卓球部に所属していたが、通っていた中学校の近隣に日新信用金庫の新しい支店が開設された。当時は多くの企業が、土曜日の午前中は営業していた時代であった。土曜日の午後になると、仕事を終えた支店に勤める信金職員が、中学校の部活動の練習に参加し、熱心に指導をしてくれた。子ども心に「かっこいいな」と憧れを抱いたのを覚えている。その時の職員の姿が脳裏に焼き付き、就職先を選ぶ時のイメージに繋がった。日新信用金庫とはこの時から縁があったと振り返っておられた。

山本理事長のモットーは「感謝」と「謙虚さ」であるという。「人に会ったら挨拶をする」「ゴミが落ちていたら拾う」などの当たり前のことを当たり前にできることが人として大切である。最近は、自分中心に考える人が多くなって、この「感謝」と「謙虚さ」が薄れているように感じる。近年、デジタル化が進んでいるが、生きていくうえで、人と人との交わりは必要不可欠なことで避けては通れないことである。相手を認め、素直に話を聞く。そして教えてくれたことに感謝し「ありがとう」と言える職員を育てていきたいと意気込みを話していただいた。

日新信用金庫と本学とのつながりは深く、現在、本学出身の金庫職員が25名在籍し、毎年2～3名の学生が入庫しているとのことである。山本理事長も一緒に入庫した本学の同期生がおり、今でも仲が良く、お互いに切磋琢磨し、頑張っているとのことである。

山本理事長は入庫当初から理事長を目指していたわけでないという。人と人との出会いに恵まれたり、運命的なこともあったが、とにかく与えられた仕事を一生懸命やれば、評価は自ずとついてくる。信用金庫の業務で言えば、お客さまが困っているときは親身になって話を聞き、一緒になって解決策を探すことで信頼関係が構築されていく。ひとつひとつの仕事を精一杯努力し、積み重ねた結果が今に至っているという。

大学で様々な知識を身に着けてそれを生かすことも大事であるが、何より失敗を恐れず一歩前に踏み出す行動力が、将来、社会に出ると必ず役に立つので、何事にも恐れずチャレンジして下さいと学生の皆さんにエールを送ってくださった。

今後の抱負をお伺いしたところ、理事長の任期はまだまだあるものの、理事長職は長期にわたって留まる役職ではないと意外な答えが返ってきた。自分自身、自己啓発に努め、教養を深めるとともに、信用金庫の発展と部下の育成に尽力したい。理事長を任せられる後継者がいれば、スムーズにバトンタッチしたいとのことであった。山本理事長の「謙虚さ」が滲み出たお答えであった。

金融業界は低金利や新型コロナウイルスの影響で厳しい環境が続き、小規模店舗を統廃合する動きなどが目立つ中、山本理事長は「店舗はお客さまとの接点であり、店を閉めずに渉外担当を増やしたい」とあくまで前向きに捉えておられた。

（聞き手＝広報部・天野康弘）

略歴　1962 年、神戸市兵庫区生まれ。神戸甲北高等学校卒業。1986 年、本学経済学部卒業。日新信用金庫入庫、2014 年、常務理事、2017 年、専務理事、2019 年、理事長就任。趣味はゴルフと読書。

「マンガはキャラクターだ!」小池一夫先生のキャラクター原論が、運命を変えた!

大阪芸術大学短期大学部デザイン美術学科 准教授
林（はやし）　日出夫（ひでお） 氏（49 回）

クリエイティブな職業で活躍されている卒業生にお会いすると、なぜか多彩な人生経験をつまれた方が多いようです。

「卒業時、大学の紹介で病院に勤めましたが短期間で退職し『鉄鋼新聞』、『月刊タイガース』、『トラック日本新聞』で記者を経験した後、88年にフリーのライターとして独立しました。独立後は経験を生かして、MR（医薬情報担当者）の求人雑誌や会社案内、学校案内等を中心に編集の仕事をしていました。当時の卒業生の方は、私が作った就職関係の冊子を利用されていたと思います。92年に偶然地下鉄の網棚に捨ててあった『ビジネスジャンプ』というマンガ雑誌を手に取りましたら『青年漫画原作大賞』が発表されていて、知人が2位の準入賞に選ばれていました。以前から、小池一夫先生の書かれた文章を読んでマンガ原作に興味があり、次の年に応募しました」。小池先生が審査員長を務めておられたこのコンテストで、なんと一位の「入賞作品」に選ばれたそうです。

「『なんぼのもんじゃい』という野球を題材にした作品で、『月刊タイガース』での経験が役立ちました。ところが、この原作は95年まで作品化されませんでした。94年に、今度は近鉄の網棚で講談社の『ヤンマガダッシュ』という雑誌を拾いました。この中のマンガ原作募集の記事を見て応募し、採用されました。『あの日も雨が降っていた』という作品で、この年にマンガ化されました。ですから本当のデビューは講談社です」。そのことを知らない集英社から、95年に「ホットゾーン」の原作者として連載でデビューされました。「新人の連載デビューは珍しいので集英社もかなり力が入っていました。今でも集英社は私のデビュー作は『ホットゾーン』だと思われています」。

「なんぼのもんじゃい」
原作・林日出夫、漫画・奥田竜也
（週刊ヤングジャンプ増刊・漫吉、集英社、1995 年）

「あの日も雨が降っていた」
原作・林日出夫、作画・関野ひでたか
（週刊ヤングマガジン増刊ダッシュ、講談社、1994 年）

「2000年に集英社から連絡があり『小池先生が大阪芸大の教授に就任されるので、聴講取材をしてほしい』と依頼されました。『小池一夫のキャラクター原論』として2年間連載されました」。

2004年に大阪芸大に「キャラクター造形学科」が新設され小池先生が学科長に就任されることになったそうです。「林、お前も手伝えとの命が下り講師になりました。その後先生が退任されたあとに准教授になりました。現在は短期大学部で教えています」。

大学時代の思い出をお聞きすると「ゼミの井上清先生は大変厳しい方で、卒論は原稿用紙147枚の大作になりました。後年、小説を書き出すまでは私の最長作は卒論でした。この時の経験が物書きの原点だと思います」と言い切られました。

在学生には「何かひとつ、成し遂げたと思える経験をして下さい。それが皆さんの将来に必ず役立ちます」とのアドバイスをいただきました。

先生には一つの夢があるそうです。「私がこの学校で育てたクリエーターたちを、経済面でサポートする人材を大経大で育てていただきたいのです」。今では、マンガ原作だけでなく、アニメやゲームのキャラクターなどに関わる多彩な人材を育てておられるそうです。本学で学び、大阪芸大で教える先生だからこそ発することができる言葉だと思います。

（聞き手=広報部部長・田中伸治）

略歴　1959 年、大阪府生まれ。大阪府立藤井寺高等学校卒業。1983 年、本学経営学部卒業。在学中は井上清ゼミ所属。原作は他に「あばれブン屋」など多数。「実験人形ダミー・オスカー」（小池一夫作）などのノベライズ本も多数。最近は歩川友紀のペンネームで「マンガで読み解くカーネギー話し方入門」などの脚本も手がけておられます。

「挑戦と変革」を企業風土とし、持続可能な社会の実現に寄与する

長野日本無線株式会社
代表取締役社長
窪田（くぼた）　昌治（しょうじ） 氏（48 回）

本年3月長野日本無線株式会社の代表取締役社長に就任された窪田昌治氏を、長野市の本社に訪ねました。開口一番「実は、2年前に因幡電気産業の社長になられた喜多肇一君とは中学時代からの知り合いで同じ高校の卓球部なんです」と話されたので驚いてしまいました。お二人とも川西市のご出身で、別々の中学で卓球部のエースだったそうです。「市の大会では、いつも団体戦の決勝で戦っていました。2つの中学のほとんどの部員が同じ高校に進学したため、県大会で上位に入賞する強豪校になりました」。

卒業後は相談したわけではないのに、なぜか同じ大経大に入学されたそうです。すぐに、二人で本学の卓球部を見学されたそうですが「同期の兵庫県チャンピオンがすでに練習していて、大学のレベルの高さに驚いてしまい入部はしませんでした」。大学時代、卓球には出身高校の指導者として関わられました。

在学中は、学部は別でしたがアルバイトも喜多氏と一緒で電器店でエアコンを売っておられたそうです。授業では「児童心理学」が一番面白く、児童教育に興味を持たれました。「児童向け図書の出版社への就職も考えましたが、ご縁があって日本無線に就職しました」。「日本無線の執行役員だった9年前に社長に呼ばれ『長野に行ってくれるか』と言われたので長野に出張だと思いましたら、長野日本無線への取締役としての就任でした」。日本無線は戦時中長野に疎開されていて、戦後東京に戻られる時に長野工場が独立して長野日本無線になったそうです。「喜多君が社長に就任した時に仲間でお祝いをしました。卒業以来久しぶりの再会でしたが、今では仕事上でも大切なパートナーとして協力体制にあります。トップ同士が既に信頼関係を築いているため商談がスムーズに進められ、ありがたいです」。ここでも「つながる力。」の素晴らしさを実感しました。

「私は運良くここまで来たので、澱江の記事にはふさわしくないと思います」と何度もおっしゃいましたが、お話しいただいたエピソードの中に「運」ではない理由を見つけました。「入社して3、4年目に、事業部長から『○○について調べてくれるか』と言われました。次の会議、普通の流れの中で『窪田君は○○についてどう思いますか』と質問されました。調べていたことを承知で質問して下さったので、当然答えられました。そんなことが何度もありました」。「私が主任になった時の部長は、他の部署からの問合わせに『そのことなら窪田に聞け』と私に振ってくださいました。本来は部長案件なので高度な内容が多く、よく勉強した思い出があります。結果として、周りからの信頼を得られました。2人の上司からは、人の育て方を学びました」。「私が課長の時、大切なお客様とのアポを失念してしまい、担当の方からの電話で思い出しました。その日は先方の部長さんを訪問予定でしたが大幅に遅刻して到着しました。すると、本来何社かの集団面談だったのを、懇意にしていただいていたその担当の方が一社づつの面談に変更して下さっていて助かりました。私は良い上司と良いお客様に恵まれました」。窪田さんは営業の仕事をするうえで、常に相手の方を好きになることを心掛けておられたそうです。「私が好きにならなければ、相手も私を好きになってくれません」。また、営業の基本とされていることも教えてくださいました。「部下には会社の損得の前に、正しいか正しくないかで判断しなさい。その判断で失敗しても許される、と伝えています」。

最後に、在学生へのアドバイスをお願いしました。「社会に出て一番に気づくのは『時間は有限である』ということです。学生時代には『無限に近い時間』があります。必ず時間をかけてしかできないことに挑戦して下さい。きっと将来の宝物になります」。

（聞き手=広報部部長・田中伸治）

略歴　1959 年、兵庫県生まれ。兵庫県立川西緑台高等学校卒業。1982 年、本学経済学部卒業。同年、日本無線株式会社入社。2009 年、執行役員。2013 年、長野日本無線株式会社取締役。2014 年、取締役常務執行役員。2016 年、取締役専務執行役員。2021 年 3 月、長野日本無線株式会社代表取締役社長、日本無線株式会社常務執行役員を兼務。長野日本無線株式会社は資本金 36 億 4958 万円、売上高 328 億円（連結）、従業員数 1668 名（連結）。

※因幡電機（株）喜多肇一社長は、澱江55号で紹介しています。大樟会ホームページ・澱江バックナンバーをぜひご覧ください。

夢を追いかけて NPB入りを目指し、鍛錬の日々

栃木ゴールデンブレーブス・投手
内林（うちばやし）　瑞貴（みずき） 氏（87回）

自分が野球を始めたのは、高校野球で甲子園出場経験のある父から3才ぐらいの時にやわらかいボールとグローブを買ってもらったのがきっかけでした。小学2年から少年野球チームに入り、その後クラブチームにも入り、滋賀県の強豪校である近江高校に進学しました。高校では100人を超える大所帯で上下関係も厳しく、結果を残さないとレギュラーになれない環境でしたが、幸いにも1年生の夏からベンチに入らせてもらいました。2年生の夏にケガもあり思うような野球が出来なくなり悔しい思いをしましたが、3年生からまたレギュラーになり甲子園という大舞台で投げる事が出来たのが財産です。高校時代を振り返って、「もっとできた!」「もっとやりたかった!」という想いが今でもあります。

大阪経済大学に入学したのは、大学から話をもらった時は、かってリーグ戦でベストナインを2回獲得している自分の父も大経大硬式野球部出身で「父と同じ大学でプレーすることにプレッシャーがかかるのではないか」と思いましたが、元プロ野球選手の監督のもとで野球をしたいと思い決断しました。大学4年間はケガとの闘いでした。1回生のときは交通事故、3回生の時は、肘の故障がありましたが同学年のプレーを見たとき、また、高校の同級生のチームメイトがプロの世界で頑張っている姿を見て「自分ももっと頑張らなあかん!」という強い思いで猛練習に励みました。

2回生からリーグ戦で先発に使ってもらえるようになり、故障明けの4回生の最終キャンプで仲間から励ましてもらい、またリーグ戦で活躍することが出来ました。大学4年間は山本監督から熱心な指導を受け本当に感謝しています。

卒業後については、クラブチーム・実業団入りも検討したが、「もっと、うまくなりたい!」と独立リーグでの修行を選択しました。4回生の秋、栃木ゴールデンブレーブスの入団テストで自分をアピール出来たので、契約することが出来ました。このチームを選んだのは、栃木ゴールデンブレーブスは独立リーグの中でもレベルが高く、自分が成長できる一番の環境だと思ったからです。チームには元NPB出身選手が何人もいて、その方達のプレーを見ているだけでも勉強になります。独立リーグでの試合の他にもNPBの二軍とも試合があるので、試合では精一杯頑張り、アピールしてプロ野球のスカウトの目にとまりドラフトで指名されることが、今まで応援してくれている家族や、試合でいつも本当に熱心に応援してくれている栃木の人達にも恩返しすることになり、「目標」であり「夢」です。

在学生の皆さんに伝えたいことは、まず自分の「目標」と「夢」を持ち続けてほしい。

その「夢」に向かって、努力することが大切だと思います。「目標」や「夢」は決して簡単には掴むことは出来ないけれども、日々努力することが自分自身の成長にも繋がると思います。

あきらめたら、前には進まない。自分もあきらめそうになった時が何度もありましたが、あきらめずに進めたことで今の自分があるから。

（聞き手＝広報部・田島裕司）

略歴　1998年4月5日滋賀県生まれ。近江高校卒業。本学人間科学部卒業。2013年、中学時代、草津リトルシニア　全国選抜野球大会ベスト8。2014年、高校1年、全国高校野球選手権大会3回戦。2015年、高校2年、選抜高校野球大会2回戦。2016年、高校3年、全国高校野球選手権大会1回戦。現在、栃木ゴールデンブレーブス所属・投手。

写真提供：Tochigi Golden Braves

準硬式野球部で野球への情熱を取り戻し、プロ野球の世界へ羽ばたく

福井ワイルドラプターズ・投手
﨑山（さきやま）　颯人（はやと） 氏（87回）

本日は大樟会・石橋副会長（前福井支部長）、福井支部・中嶋事務局長、広報部・田中の3名でプロ野球BCリーグ「福井ワイルドラプターズ」所属のピッチャー﨑山颯人さんを訪ねました。

「私のプロフィールには大阪府出身とありますが、実際には父の転勤で鹿児島、宮崎、茨城、東京と引っ越し、大阪府吹田市には小2から住み出しました」。

野球との出会いは小4のソフトボール部から始まったそうです。吹田第五中学校では軟式野球部に、桜宮高校では硬式野球部に所属されました。「1年生の野球部員は60名もおり、私はBチーム、Cチームでのプレーでした」。なんと彼は中学からずっと内野手で、サード中心だったそうです。「高2の時に監督が『右のオーバースローばかりなので変わったピッチャーが欲しい』と言われるのを聞いて、自分の判断でアンダースローのピッチャーに変わりました」。すると、浮き上がる球の威力で、高3の春にはエースに抜擢され、夏の大会では大阪府ベスト4まで勝ち進まれたそうです。

「最高の終わり方をしたので、推薦の話が来るかなと思っていましたが、どこからもありませんでした。そこで、野球は諦めて自転車でも通える大経大に進み、教員免許を取得して先生になろうと決心しました」。ところが、本学準硬式野球部に所属されている1年先輩から「準硬式のテストがあるので受けてみたら」との連絡があったそうです。その結果、見事に合格されAO入試で入学されました。「グラウンドは他のクラブとの共用なので、週に2～3回2時間半の練習でした。また、監督の指導は部員の自主性を重んじるやり方でした。短時間に集中しての自由な雰囲気の練習は私に合っていて、野球への情熱を取り戻しました」。

勉強にあてる時間も十分あったので、中高の保健体育教員免許を取得されました。卒業時には就職はまったく考えず、今のチームのトライアウトを受けられたそうです。選手として合格してから、同じリーグの「栃木ゴールデンブレーブス」に入団された硬式野球部の内林瑞貴さんと合同で練習されていたそうです。「今でも連絡を取り合っている」とのことです。入団後の5月23日に初先発されましたが、試合途中で肩を故障されてしまいました。しかし、8月16日の復帰第一戦で先発初勝利をあげられました。

インタビュー前に準硬式野球部の中野弘之監督にお話をお聞きしました。「怪我の連絡には大変心配しましたが、見事復帰してくれてホッとしています。復帰戦でリリーフではなく先発だったので、福沢監督が﨑山に期待してくださっていると思い感謝しています」。「目指すはNPBリーグのチームへの入団です」と力強く宣言されました。

（聞き手＝大樟会副会長・石橋隆夫、
福井支部事務局長・中嶋閲一、
広報部部長・田中伸治）

略歴　1998年生まれ。大阪府出身。桜宮高校出身。2021年、本学人間科学部卒業。プロ野球BCリーグ「福井ワイルドラプターズ」所属、ポジションは投手。

※ 2021年8月の取材後、﨑山さんは、関西独立リーグ・堺シュライクスに移籍されました。活躍の場を関西に移し、大阪、兵庫、和歌山で試合が行われますので、皆さんの応援をお願いいたします。

経理、営業、投資もこなすオールラウンダー 志を掲げNPO活動の一歩を踏み出す

外資系総合商社・経理チーム所属
NPO 法人「321 プロジェクト」代表
岡村（おかむら）　志穂（しほ） 氏（72 回）

現在、東京都港区の外資商社で、グループ複数社の経理を担当。また経済的弱者の自立をサポートするNPO法人を、このほど立ち上げました。

最初の就職先は、旧財閥系企業の資産管理を行う不動産会社。11年間、経理業務に従事し「お金持ちの思考・行動パターン」を学びました。勤務しながら宅地建物取引士をはじめとした国家資格を取得し、空き時間にはアルバイトも。体調を崩し「お金も大事だけど、健康はもっと大事」だと気づきました。

これを転機に、自分が動かなくても稼げるシステムを作ればいい、と投資不動産を購入。また働く女性支援のため、時短・健康・国産野菜にこだわった「とかす・まぜる・かける」だけで、パスタやスープなどの料理ができ上がる調味料（ソース）を開発し、国際的な品質認定機関「モンドセレクション」の銀賞を受賞。表彰式で訪れたポルトガルで、現地の人とのコミュニケーションに自身の拙さを感じたことで、興味を世界へと広げます。語学を学ぶためにフィリピンに留学し、ここでも投資不動産を購入しました。

一方、営業経験を積もうと、大阪の不動産ベンチャーに転職します。経理と対極にある営業部署の風土にとまどい、当初は泣きながら帰る毎日……。ですが2週間で投資用不動産の契約が取れ、営業能力を開花させます。入社3カ月後に東京支店の立ち上げメンバーに任命され、順調に売上を伸ばしました。

その後、結婚退職し、個人事業主として営業を請負い、ラグビーW杯2019のボランティアに参加するほか、多摩市生涯学習策定推進委員も経験。そしてコロナ禍の直前、現在の仕事に従事。

経理部署で国内外を相手に勝負するため、MBA（経営学修士号）を取得すべく、大学院に入学。コロナ禍のもと、起業家ゼミの実践活動として、オンラインイベントを開催します。アートプロデューサーの秋元雄史氏（東京藝術大学名誉教授）に直接交渉し、クラウドファンディングで参加者を募集、対話やアート制作を行う「321プロジェクト」と題したイベントを実施しました。参加者は「後払体感価格」として、自分の感じた価値を後払いする仕組みです。この方法で、児童福祉施設の子どもたちにヘリコプター周遊体験もプレゼントしました。

こうした活動の延長として、NPO法人「321プロジェクト」を設立。経済的弱者の再生サポートサービスである「リセットハウス」を運営する計画です。「やり直したい人に、そのチカラを育んでもらうのが目的です。自身と同じ境遇である母子家庭の親子に、もっとお金の勉強をしてほしい」とのこと。

最後に、在学生へのメッセージをいただきました。「学生時代は、多くのことに挑戦してください。クラブやサークルで人間関係を学ぶのもいいし、就職活動に向けて自分と他の学生を差別化する手段を考えてみるのも大切です。私は日商簿記1級を猛ダッシュで取得し、就活の武器にしました。先日、大樟会の東京支部総会に参加しました。そこには大勢の素敵な先輩との出会いがありました。ぜひ、皆さんも卒業後は大樟会の活動に参加してほしいですね」。　（聞き手＝広報部副部長・西村幸雄）

略歴　京都市出身。2006 年、本学経営学部卒業。同年、老舗不動産会社に就職し、経理を担当。副業として、個人で開発した調味料（ソース）が 2015 年度モンドセレクション銀賞に輝く。2017 年、ベンチャー不動産会社に転職、営業を担当。2020 年、外資系総合商社入社、経理部署勤務の傍ら名古屋商科大学大学院で学ぶ。2021 年、東京藝術大学・秋元雄史名誉教授を招へいしネットイベント「321 プロジェクト」を開催。2022 年 1 月、NPO 法人「321 プロジェクト」設立。

卒業生座談会●人間科学部・城先生を囲んで

安心できる環境、憧れの大阪で 心理学を学び人生に輝きをつける!

高橋（たかはし）　七子（ななこ）氏（73回）　法律税務事務所勤務
大柳（おおやなぎ）　友紀（ゆき）氏（79回）　自治体勤務
鈴木（すずき）（旧姓・平泉（ひらいずみ））栞（しおり）氏（79回）　建設関連企業勤務
樋口（ひぐち）　明穂（あきほ）氏（84回）　オフィス家具メーカー勤務
大阪経済大学・人間科学部　城（じょう）　達也（たつや）教授
司会＝大樟会・広報部部長　田中　伸治（45回）

（以下、敬称略）

地方出身の人間科学部・女性卒業生が、大経大の魅力と入学した理由を語ってくれました。

（2021年10月23日取材）

司会　今日お越しの皆さんは、北陸・中国地方ご出身の卒業生の方々です。以前に比べ、地方出身の卒業生は減少傾向にありますね。

城　電子メディアが普及する現在、地方出身の若い卒業生がネットワークを築くことはこれからの大経大の成長にとても重要だと考えます。

司会　本日は、そのきっかけになりますね。それでは皆さん、母校に入学した志望動機と在学中の思い出についてお聞かせください。

高橋

人間科学部の心理学系の学びに興味を覚えたことが志望の理由で、大阪は親類がいて島根県の家族や私も安心だったこともあります。高校時代、あまりクラスになじめなかったのですが、大経大に入って新入生キャンプに参加し一気に友達が増えました。寒いなか、知らない学生同士がテントに宿泊して話したり、キャンプファイヤーに参加したり……。その後も友人と旅行やイベントに出かけ、毎日アクティブに過ごすようになりました。大阪は他人との距離が近く、知らないおばさんから「アメちゃん」をもらったことがあり、TVのギャグでなく本当にあるんだと驚きました（笑）。

大柳

まずは幅広く学び、その中から専門分野を絞りたいと思っていたので、大経大の人間科学部を選びました。実際、いろいろ学べて、同級生の就職先も多方面にわたっています。また、志望大学を選ぶときに、大学のロゴやキャラクターが明るいピンク色で、女性の自分にとって「かわいい」と感じたことも大きいですね。福井県で育ち、大阪は憧れの場所だったのですが、最初はホームシックで泣いてばかり。そのうち、同郷の鈴木さんが友人になってくれて、吹奏楽部に誘われ、自分の居場所ができました。ゼミが始まり、アルバイトも始め、1日24時間では足りない生活に。

城　明るくてワクワクする大学がいいよね。人間科学部は楽しい授業が多かったでしょう。

鈴木　私も福井育ちで、一人暮らしをしてみたかったのと、母親が以前、大阪に住んでいたこと、幅広く学べることから志望しました。歴史学入門といった「入門」の授業を多く選択でき、視野を広げることができたと思っています。専攻分野は心理学ですが、あまり自分に向いていないことが徐々に分かってきました。ゼミの鵜飼先生に相談すると「無理に臨床心理士を目指す必要はない」と親身になって助言してくださいました。「グリム童話」に関する卒論を褒めていただいた思い出もあります。

樋口

地元の鳥取には大学が少なく、大阪には祖母が暮らしていて安心だったこと、マンモス大学でなくアットホームな印象だったことから選択しました。城先生のゼミでは、スマホアプリの企画案を作成したのが印象に残っています。ゼミのみんなで食事や飲み会に行くなど、大学ならではの生活を味わうことができました。歴史あるサークル「アメリカ民謡研究会」に所属し、軽音楽を楽しんだのもよい思い出ですね。

大柳　城先生のゼミでは、食事会やカラオケによく行きましたよね。卒業時には、ゼミのメンバーから城先生に、ワイングラスとバスローブをプレゼントし、石原裕次郎風の写真も撮りました（笑）。

司会　現在のお仕事と在学生へのメッセージをお願いします。

髙橋　今は地元・島根にもどり、法律税務事務所で総務事務を担当しています。自治体の外部監査を手伝うなど、一般的な総務では携わることのない業務も経験しました。プライベートでは市民なら誰でも参加できる「市民演劇」に出演。大経大で得た積極性やフットワークの軽さが今に生きています。学生時代は興味あることにどんどんチャレンジすれば、新しい道が見えたり、のちの活動に役に立ったりすると思いますよ。

大柳　大学3年のとき、学内の公務員試験対策講座を受講し、おかげで自治体に採用されました。大学時代は、時間的に自由がきくので、何か目標を立てて、悔いなく過ごしてください。

鈴木

私は独学で簿記・色彩検定・秘書検定の資格を取得し、それを生かして経理事務の仕事に就きました。同じ学部の同級生と結婚し、産休をはさんで、現在は人事部署へ異動しています。

樋口　私は卒業後、オフィス家具メーカーに就職し、現在、営業職です。大経大で社交性を培ったおかげでチャレンジできました。母校の先輩も勤務されていて、親近感を持って接してくださっています。在学生の皆さんは、時間を有効活用し、充実した学生生活を送ってください。

城　皆さんが地元や大阪で、それぞれによい人生を歩んでくれていてとても嬉しいです。

司会　ありがとうございました。大経大での学生生活が、皆さんの人生に良い影響をもらたしたことを嬉しく思います。大樟会の活動にもぜひご参加ください。

2021 年 7 月

WEB サイトリニューアル

2021 年 7 月に大樟会の WEB ページが全面リニューアル！
スマホでも読みやすく、新しいコンテンツも続々登場！

大樟会ホームページへアクセス

◀QR コードを読み取ってアクセス
https://www.osaka-ue-denko.com/

「大樟会」で検索

オススメ！見どころ紹介

卒業生の活躍ページ

卒業生の方の活躍が WEB でも見られるようになりました

澱江バックナンバー

澱江のバックナンバーが WEB で読めるようになりました

在学生 支援＆活躍

在学生のクラブやゼミでの活躍ページや、コロナ禍で苦しむ学生への支援などを紹介

学歌・逍遥歌

学歌・逍遥歌を懐かしい映像付きで楽しめるようになりました

LINE@友だち登録募集中

◀ＱＲコード読み取り、または大樟会ホームページから登録できます

最新情報配信

大樟会で開催されるイベントや学生への支援のお知らせが手元に届きます

ページの見方・使い方

気になるコンテンツはどれですか？ぜひチェックください。
また、もっと読みたいときは MORE ボタンを押すと過去の記事まで一覧することができます。

住所変更申請・お問い合わせ
お問い合わせや住所変更申請はこちら

新着ＮＥＷＳ
カテゴリーごとに新着のお知らせが表示されます。
支部からのお知らせも最新情報はここでチェックできます

写真投稿 OKUSU AWARD
思い出の写真、ご当地自慢の写真、どしどしご応募ください

卒業生の活躍
澱江でも特集された卒業生のインタビュー

学歌・逍遥歌
懐かしい学歌・逍遥歌が過去と現在の映像と共に！

在学生への支援 在学生の活躍
食の支援や奨学金の支給、在学生のクラブ活動などが取り上げられます

澱江バックナンバー

支部・各種部会・OB 会のお知らせ
支部一覧から気になる支部をクリック
支部毎にお知らせページがあります

大経大と大樟会の歴史

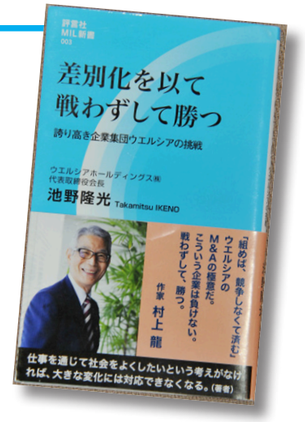
設立当初の写真など、貴重な資料を掲出。
写真をクリックすると拡大して見ることができます。

出版のご案内

「差別化を以て戦わずして勝つ」

誇り高き企業集団ウエルシアの挑戦

池野　隆光 著



評言社 MIL 新書、定価 1,000 円(税別)

本学経済学部出身で、ウエルシアホールディングス株式会社代表取締役会長の池野隆光氏(32回)がこのほど上記の本を出版されました。

今や、ドラッグストア業界のリーディングカンパニーとなられたウエルシアさんの、過去を振り返り、現在を掘り下げ、未来の夢を語られた至極の一冊です。社訓である「以差別化不戦而勝(差別化を以て戦わずして勝つ)」ための秘策。それを実行することで得た、ライバル社との差別化に成功した現在の特色ある店舗。更なる高みを目指す為に必要なのは、多くの創業者の想いを大切にしながら、新たな想いを持った「次世代のリーダー」を生みだして、二つを重ね合わせること、などを熱く述べておられます。　(広報部部長・田中伸治)

このたび、池野氏より在校生に向けたアドバイスとして「夢は大きいほどいい」というコメントをいただきました。「大きな夢」を現実のものとされた池野氏ならではの、とても力強い一言であります。

※池野隆光氏は「澱江 52 号」のズームアップ経大人に登場されています。ぜひ大樟会ホームページにアクセスして、ご覧ください。

支部だより

2021年・いきいき活動報告

部　会

大樟春秋会

「秋の例会」のご報告

日　時　2021年12月21日(火)
場　所　ホテル阪急インターナショナル「花風」
出席者　34名(リモート3名、ビデオ3名、リアル参加28名)

二年ぶりの春秋会「秋の定例会」をコロナ禍でしたが開催いたしました。(ご覧の記念撮影のシャッターチャンスの時だけマスクを外す徹底です。)特に今回はリモートで参加される方、ビデオレター等でWEBを活用しての工夫を致しました。

大学からは藤本理事長、山本学長、崎田常務理事、黒正部長、大塚課長、大樟会からは角脇会長、角庵事務局長の出席をいただき、藤本理事長のご挨拶の後、本年4月から学長を再任されます山本学長からは、春秋会との寄付講座への期待の話をされ、角脇会長からは春秋会の盛会へのお祝いの挨拶で開宴となりました。今期春秋会では組織部会の努力で新会員19名が加入され、この方たちの紹介に時間を割き、新鮮な意見が出る活発な会となり、予定時間を超え高岡副会長の閉会の挨拶で終了いたしました。

又、本年3月より春秋会に於いてホームページを立ち上げます。

今後共宜しくお願いいたします。

大樟春秋会事務局　竹中　亨(32回)

「澱江」購読料のお願い

自らの購読料で「澱江」を育てよう！

皆様のあたたかいご理解とご協力に感謝いたしております。引き続き購読料へのご協力のほど、よろしくお願いいたします。

※同封の振込用紙をご利用ください。振込手数料は不要です。

DAIKEI 90th

創立 90 周年記念事業のご案内とお願い

創立90周年記念式典

日時：2022年11月3日(木・祝)
　　10:00～12:00(予定)
場所：70周年記念館フレアホール
※「90周年のあゆみ」スライドショー上映、記念講演会等を予定

創立90周記念事業の詳細につきましては、
大学ホームページに適宜掲載いたします。
右記QRコード、または「大阪経済大学」で検索してください。

ご寄附のお願い

創立90周年にあたり、広く皆様からのご支援を募っております。一定額以上のご寄附をいただいた方については、税制面での優遇措置があり、返礼品もお送りしております。

史料提供のお願い

2022年9月頃に創立90周年記念展示会を開催する予定です。展示会に出展させていただける史料等がお手元にございましたら、ぜひご連絡ください。

<お問い合せ・連絡先>
〒533-8533　大阪市東淀川区大隅 2-2-8　大阪経済大学　総務部 総務課（担当：棟近(むねちか)）
TEL:06-6328-2431（代）　Email: somuka@osaka-ue.ac.jp

広済堂ネクスト

学校経営を支援する
多彩なソリューションを
ご提供します。

印刷、IT、映像、イベント、人材等の幅広い事業リソースを活かし、
学校案内や広報誌の制作をはじめ、HPや映像制作、eラーニング、
学生のキャリア教育・就職支援、同窓会事務局の運営支援等、
円滑な学校経営をサポートします。

まずはお気軽にお問い合わせください
株式会社広済堂ネクスト
〒541-0043　大阪市中央区高麗橋4-1-1　興銀ビル2F
Tel.06-7178-0530
https://www.kosaido.co.jp/

コロナ禍の学生生活支援と大樟会活動の状況

大樟会員の皆様、特別会員・学生会員の皆様、新たな年を迎えますますご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃から、大樟会(同窓会)活動にご理解ご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が地球規模で流行拡大していることにより市民生活に関わる様々な問題が生じています。政府は1月25日、新型コロナウイルスに対処する「まん延防止等重点措置」の対象に大阪など18道府県の追加を決定し、全国34都道府県へと拡大することとなりました。本学におきましても学生たちはコロナ禍によるオンライン授業の連続で生涯の友だちをつくる機会を逸し、クラブやサークルに入るきっかけを手にする機会が減少しています。こんな状況に陥ったこともあり、苦境を味わう学生たちは、キャンパスライフやコミュニケーションのとり方さえも見直しが求められました。また「学び」についても大きな影響を受けています。本学はいち早く「オンライン」と「対面」の「ハイブリッド講義」を実施、学生たちには多くのアカデミックな講義を体験し自身の成長に生かしていただきたいと思います。さらに、本学と大阪市が連携し大学内において新型ワクチン接種会場を設置、学生や教職員、一部の地域の方々を対象に新型コロナウイルス感染予防に積極的に取り組まれました。

大樟会においても、苦境にたっている現役学生を支援するため今期春・秋二期に亘り、大学生協の協力により大樟会オリジナル丼弁当6,693食の無料配布を行い、大学生に大人気となり大変喜ばれました。また、生協学食においても6月から「大樟和風ラーメン」、2022年1月から「大樟からあげあんかけうどん」をそれぞれ50円で6,862杯提供、コロナ禍でもあり、大変寒い時期を迎えていたので、少しは「心もほっこり」していただけたのではないでしょうか。これからも学生支援を続けて行こうと思います。

本学が「ハイブリッド講義」や「Web情報」を活用し、在学生に「学び」の大切さを発信される中、大樟会はコロナ禍での大きな課題であります「10万人のつながる力」を同窓生や在学生に伝え感じていただくため、2021年7月に「大樟会ホームページ」のリニューアルを(株)経大サービスに依頼し実施しました。大樟会行事であります「大樟会全国支部長会議及び理事会」も再三の延期の後、結局中止を余儀なくされ、皆様にお会いし親睦を図る機会をなくしたのです。機関誌「澱江」では年に1回情報をお伝えしておりますが、日常的な大学の情報や在学生の活躍をタイムリーにご覧いただき「10万人のつながる力」を感じていただきたいと思っております。

新たなコンテンツも充実し、スマートフォンでも見やすく、使い勝手も改善しましたので、皆様ぜひご覧いただき各支部活動の情報やOB・OGの皆様からのご意見をお待ちしております。

さらに、大樟会本部役員会議におきましても、「ZOOM会議」を実施しており、56支部の皆様とも「Web会議」にてお会いできますよう、準備を進めてまいります。

硬直して行き詰った社会のシステムに風穴を開ける「爽快なチャレンジ」になるような気がします。

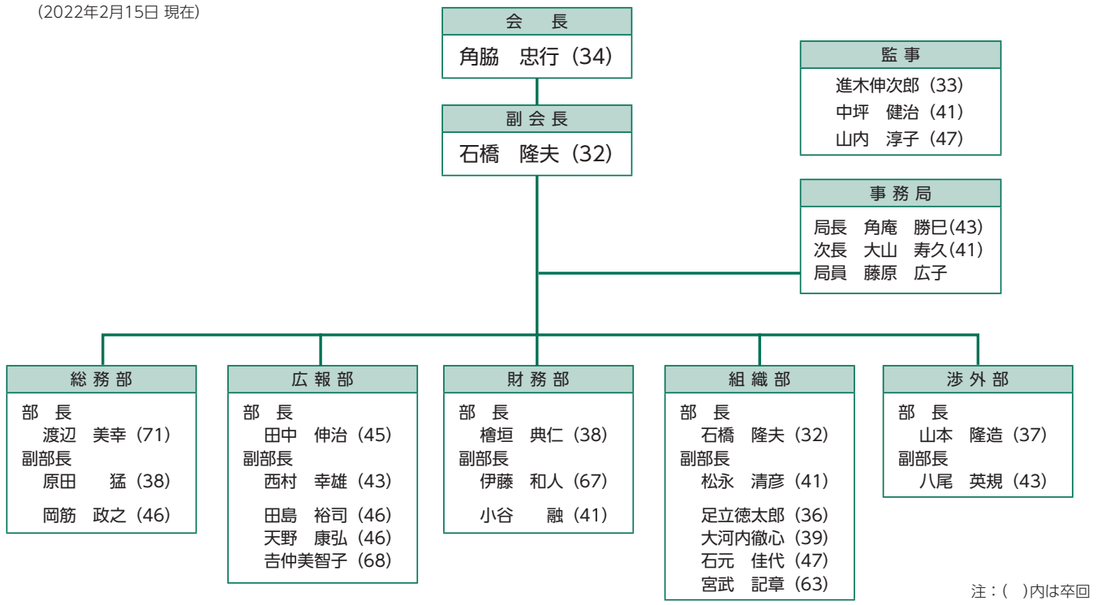
「夢ある豊かな大阪経済大学」「つながる力。NO1大樟会」の実現に、さらなる皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

(事務局長　角庵勝巳)

左から、角庵事務局長、藤原事務局員、大山事務局次長

大樟会本部組織図

(2022年2月15日 現在)



注：(　)内は卒回

2020年度収支決算書

自 2020年4月1日　至 2021年3月31日　(単位：円)

収入の部 科目	決算額	予算額	支出の部 科目	決算額	予算額
前期繰越金	48,910,330	48,910,330	総会費	391,200	4,000,000
会費収入	56,608,000	59,000,000	役員会費	343,183	900,000
総会収入	0	500,000	支部費	7,076,228	12,000,000
利息収入	70,532	180,000	事務費	2,056,278	1,200,000
澱江収入	635,000	900,000	人件費	10,062,270	11,000,000
広告料収入	800,000	800,000	旅費交通費	2,490,630	3,800,000
奨学金収入	454,200	1,000,000	広報活動費	14,646,327	10,000,000
雑収入	16,200	0	名簿調査費	20,942	300,000
特別基金引当金取崩収入	10,000,000	10,000,000	学対費	10,066,291	12,600,000
			諸会助成金	200,515	1,300,000
			慶弔費	21,660	200,000
			新聞図書費	58,800	0
			スポーツ・学術振興 学生支援費	10,000,000	10,000,000
			次期繰越金	60,059,938	53,990,330
合計	117,494,262	121,290,330	合計	117,494,262	121,290,330

2021年度収支予算書

自 2021年4月1日　至 2022年3月31日　(単位：円)

収入の部 科目	予算額	摘要	支出の部 科目	予算額	摘要
前期繰越金	60,059,938		総会費	4,000,000	
会費収入	55,000,000		役員会費	900,000	理事会・常務理事会・各部会
総会収入	500,000		支部費	12,000,000	運営費・支部総会援助
利息収入	100,000		事務費	2,000,000	
澱江収入	1,200,000		人件費	8,000,000	事務局人件費
広告料収入	800,000		旅費交通費	3,000,000	
奨学金収入	1,200,000		広報活動費	15,000,000	
雑収入	50,000		名簿調査費	300,000	
特別基金引当金取崩収入	10,000,000		学対費	12,000,000	大学祭・クラブ活動援助他
			学生支援金	10,000,000	コロナ禍支援
			諸会助成金	1,300,000	
			慶弔費	200,000	
			予備費	200,000	
			次期繰越金	60,009,938	
合計	128,909,938		合計	128,909,938	

大樟会支部長・各種部会会長一覧

2022年2月15日 現在

支部・部会名	氏　名	卒回	現　住　所	電　話
北海道	池田　正勝	34	[illegible]	[illegible]
東京	森田　幸伯	45	[illegible]	[illegible]
富山	老月　邦夫	37	[illegible]	[illegible]
石川	鍛治　一英	36	[illegible]	[illegible]
福井	田安　敏男	38	[illegible]	[illegible]
岐阜	山根　一男	46	[illegible]	[illegible]
静岡	大塩　博喜	40	[illegible]	[illegible]
愛知	五十棲保彦	32	[illegible]	[illegible]
三重	池山　英典	57	[illegible]	[illegible]
滋賀	殿城　幸雄	41	[illegible]	[illegible]
京都	柴田　俊彦	50	[illegible]	[illegible]
大阪市淀川	青木　正道	36	[illegible]	[illegible]
大阪市北	小原　宏夫	38	[illegible]	[illegible]
大阪市南	吉川　進	41	[illegible]	[illegible]
大阪市住吉	山本　岩雄	33	[illegible]	[illegible]
大阪市役所				
北大阪	角野　力	41	[illegible]	[illegible]
北摂	細井　三郎	35	[illegible]	[illegible]
北河内	山西　喜久	44	[illegible]	[illegible]
豊中	田中　功一	42	[illegible]	[illegible]
池田	松田今朝男	34	[illegible]	[illegible]
箕面・豊能	※畑岸　隆一	44	[illegible]	[illegible]
泉南	塩谷善一郎	39	[illegible]	[illegible]
南大阪	藤田　鉄夫	40	[illegible]	[illegible]
堺	岩下　義之	46	[illegible]	[illegible]
尼崎	松浦雄一郎	70	[illegible]	[illegible]
伊丹	竹中　亨	32	[illegible]	[illegible]
川西・川辺	竹本　勇	35	[illegible]	[illegible]
阪神	秋山　治信	37	[illegible]	[illegible]
神戸	正岡　健二	36	[illegible]	[illegible]
丹有	足立徳太郎	36	[illegible]	[illegible]
明石	池上　照夫	40	[illegible]	[illegible]
北播磨	伊藤　俊博	32	[illegible]	[illegible]
但馬	中川　茂	40	[illegible]	[illegible]
東播磨	宮崎　善人	43	[illegible]	[illegible]
姫路	芦田　雄二	45	[illegible]	[illegible]
淡路島	赤松　慶久	37	[illegible]	[illegible]
奈良	中嶋　肇	32	[illegible]	[illegible]
和歌山	岩田　弘彦	48	[illegible]	[illegible]
鳥取	本庄　克則	46	[illegible]	[illegible]
島根	山本　篤治	42	[illegible]	[illegible]
岡山	岡本紳一郎	47	[illegible]	[illegible]
津山	藤井　治則	46	[illegible]	[illegible]
福山	岡崎　正廣	37	[illegible]	[illegible]
広島	陰山　秀明	44	[illegible]	[illegible]
山口	藤原　俊明	37	[illegible]	[illegible]
徳島	樫本　孝	35	[illegible]	[illegible]
香川	鈴木　澄夫	36	[illegible]	[illegible]
愛媛	二宮　克郎	40	[illegible]	[illegible]
高知	南　宏道	52	[illegible]	[illegible]
北九州	植田　達三	52	[illegible]	[illegible]
大分	寒田　陽	40	[illegible]	[illegible]
熊本	坂本　純夫	39	[illegible]	[illegible]
宮崎	堀内　健一	35	[illegible]	[illegible]
鹿児島	前薗　博隆	34	[illegible]	[illegible]
沖縄	西里　喜明	48	[illegible]	[illegible]
大樟春秋会	森田　俊作	45	[illegible]	[illegible]
大樟体育会	山本　隆造	37	[illegible]	[illegible]
池田泉州銀行大樟会	能多　英明	57	[illegible]	[illegible]
日立大樟会	山下　徹男	37	[illegible]	[illegible]
税理士大樟会	中坪　健治	41	[illegible]	[illegible]
大樟教育研究会	西村　幸雄	43	[illegible]	[illegible]
社労士大樟会	飯田　政信	35	[illegible]	[illegible]
大学院大樟会	前田　増蔵	43	[illegible]	[illegible]
大樟樟政会	西　恵司	35	[illegible]	[illegible]

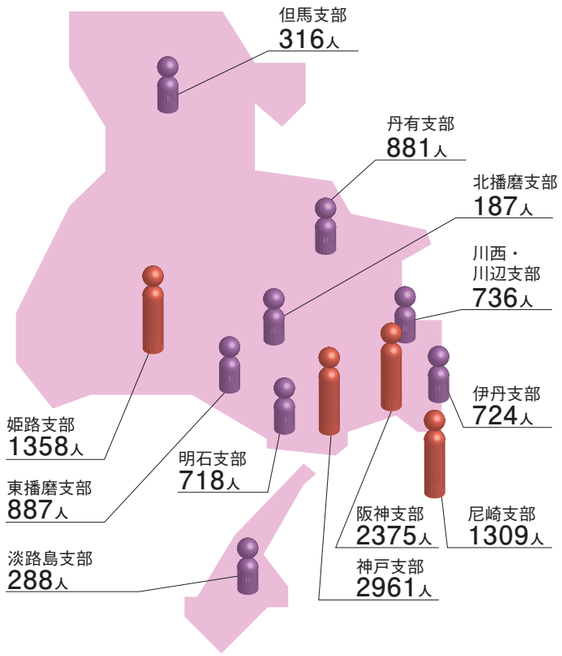
※印は、支部長代行

卒回理事一覧

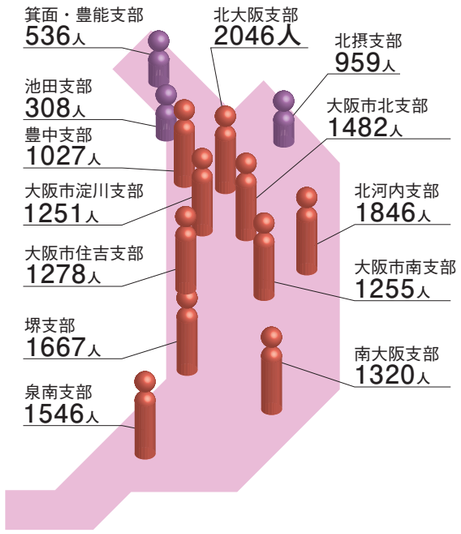
◎常務理事　○監事　　2022年2月15日現在

卒回	氏　名				
13	能口左和子				
14	柴田　悦子	藤川　玲子			
18	加藤　宏				
23	志水　利通	西本　集一			
24	上野　晃司	大場　謙二	多賀　平		
25	下土井康晴	中平　秀覧	水納　敏也	森川　義一	
26	坂井田雄賢				
27	車野　修三	中　一正	松田　英志		
28	大久保儀臣	鶴谷　利一	平尾　哲男		
29	国西　良昌	米村紀代孝			
30	柏原　知博	神田　博	佐藤　武司	田村　正晴	橋本　庫一
31	木谷　正雄	中村　敏啓	平田　義行	安田　秀雄	山崎　敏輝
32	◎石橋　隆夫	植村　祐三	桑原　勇臣	小池　勝章	小林　眞人
	竹中　亨	新田　和弘	春木　洋次		
33	○進木伸次郎	西川　嘉紀	松竹　喜満		
34	岡田　輝夫	◎角脇　忠行	竹内　通弘	廣野　義直	藤本　二郎
35	小野　隆	大西　健介	木戸　淳一	近藤　靖太	佐藤　和夫
	谷丸　八郎	濵　忍	三木　泰	南　和男	山本　憲章
36	◎足立徳太郎	片山　剛征	木岡　良郎	下垣　恒彦	
37	秋山　治信	梶村　貞男	竹本　巧	福田　敏裕	淵上　清二
	◎山本　隆造				
38	植田　富雄	岡本　久	田安　敏男	橋本　廣	◎原田　猛
	本庄　和郎	◎檜垣　典仁	松田敬一郎	森友　通夫	
39	秋口　政俊	内田　敏雄	◎大河内徹心	大隅たつみ	北川　茂
	西出　省三	福地　利仁	松本　辰郎	矢倉　英一	
40	上野　隆裕	木村　健治	佐藤　英夫	齊藤　敏明	
41	◎大山　寿久	奥村　勝茂	川口　正義	◎小谷　融	田中　一良
	髙塚　邦夫	○中坪　健治	松尾　洋助	◎松永　清彦	森　義晴
	安原　教夫	山田　正人			
42	市原　幸惠				
43	◎角庵　勝巳	刀根　唯誌	中嶋　閎一	◎西村　幸雄	廣嶋　健次
	南　正治	◎八尾　英規			
44	山田　栄宏				
45	坂本　勝宣	◎田中　伸治			
46	◎天野　康弘	岩下　義之	◎岡筋　政之	上甲　宣史	◎田島　裕司
	大門　由秀	竹本　善久	前田　基美	安田　太	吉田　敏明
47	◎石元　佳代	河野　順一	西野　宗一	○山内　淳子	
48	川田　直嗣	河内　龍澈	西平　綾太	山崎　正順	
49	西本　一弘	畠山　昌憲			
50	今井　正弘	柴田　俊彦	山本陵太朗		
51	大谷　忠久	吉里　香織			
52	青山　栄三	上田敬二郎	原田かおり		
53	倉橋　幸三	竹内　秀樹	安村　和久		
54	岡田　隆義	藤原広太郎			
56	久保　雅則	山本　充子			
57	陸野　敬	湯村　徳光			
58	浦尾　雅文	齋　哲弘	中尾　篤也		
59	菊川　和義	米原　秀雄			
61	上田平元茂	衞藤　重豪	竹原林太郎		
62	梅原　猛	山下　一佳			
63	◎宮武　記章				
64	浪花　拓也				
65	石橋佳世子	二宮　勉	三津　辰雄		
66	加藤　正憲	辻　大輔	寺西　博文		
67	◎伊藤　和人				
68	坂口　達也	清水　義央	◎吉仲美智子		
69	上西　政則				
70	富山　芳勝	徳重　和寛	藤田　尚毅	松浦雄一郎	
71	林　辰郎	◎渡辺　美幸			
72	大井　順平	岡村　志穂	岡本　圭秀	波多　朋美	
73	阪口　美和	松井　啓子			
74	藤田絵里菜	山田　武			
75	谷　力	高田　友美	原田有紀子		
76	服部　貴志	道阪　友裕			
77	久郷　健				
79	八木　大輔				
81	岸　孝雄				
82	上山　直城				

兵庫県

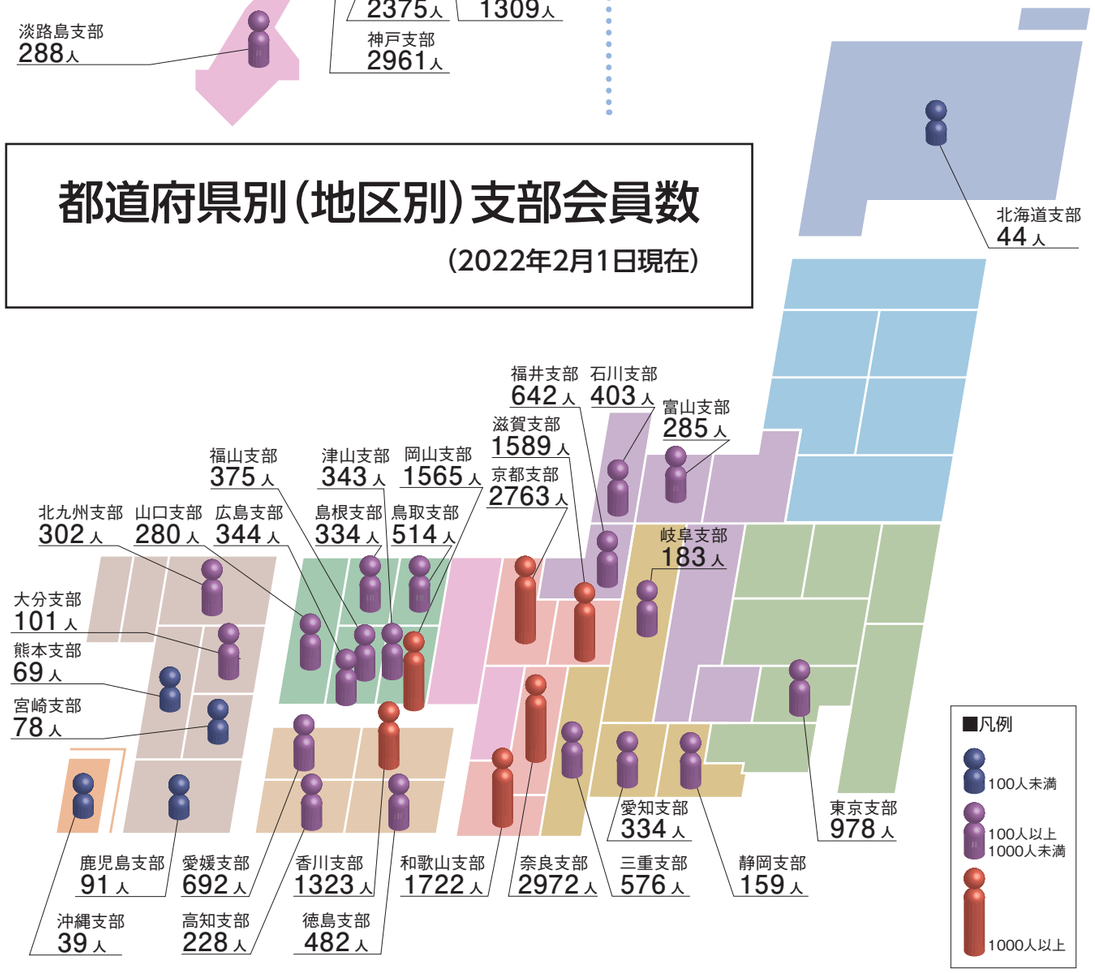


大阪府



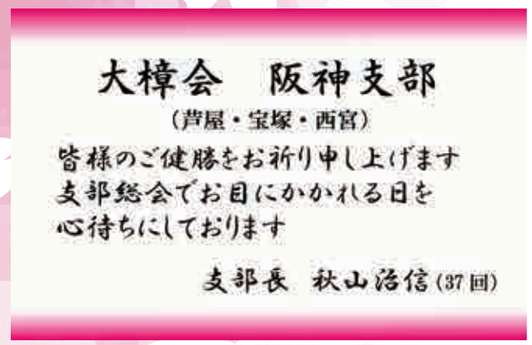
都道府県別（地区別）支部会員数

（2022年2月1日現在）



大樟ひろば

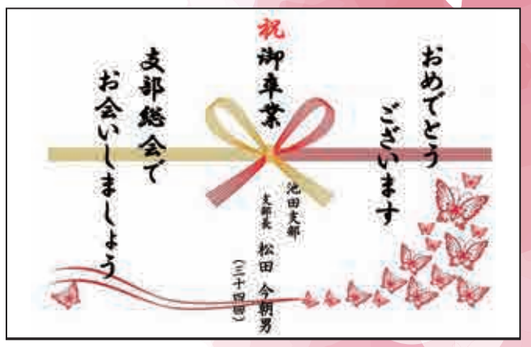
新しいタイプの広告枠「大樟ひろば」を新設しました。小型サイズで、価格も３千円とお手頃なので、小規模な企業・商店のほか、OB 会などグループや個人の伝言板としてもご利用いただけます。経大卒業生ならどなたでも申し込めます。ぜひ、お気軽にご利用をお願いします。詳細は、事務局までお問い合わせください。



大阪経済大学グリークラブ OB 会

グリー OB の親睦と現役グリークラブ応援のために活動しています。本会と連絡のついていないグリークラブ OB の方ご連絡下さい。

OB 会会長　八尾英規（43 回）
090-9879-7663
hideki-s290304@k.vodafone.ne.jp



大阪市淀川支部

支部長　青木　正道　36 回卒
mobile：090 － 5151 － 3622

地元で母校を盛り上げよう。

＊対象地域
＜西淀川区・淀川区・東淀川区＞

大阪市北支部

支部長　小原　宏夫　38 回卒
mobile：090 － 3274 － 3063

一度はおいでよ北支部
未来を語ろう!!

＊対象地域
＜此花区・福島区・北区・都島区・旭区・城東区・鶴見区＞

大阪市南支部

支部長　吉川　進　41 回卒
mobile：090 － 1719 － 3184

青春がよみがえる場所こそ
南支部、集まれ語れ!!

＊対象地域
＜港区・大正区・西区・中央区・浪速区・西成区・天王寺区・阿倍野区・東成区＞

大阪市住吉支部

支部長　山本　岩雄　33 回卒
mobile：090 － 1071 － 0821

いつまでも元気なOB・OGが
楽しく集う住吉支部！

＊対象地域
＜住之江区・住吉区・東住吉区・平野区・生野区＞

大樟ひろば

新しいタイプの広告枠「大樟ひろば」を新設しました。小型サイズで、価格も３千円とお手頃なので、小規模な企業・商店のほか、OB 会などグループや個人の伝言板としてもご利用いただけます。経大卒業生ならどなたでも申し込めます。ぜひ、お気軽にご利用をお願いします。詳細は、事務局までお問い合わせください。

小野カレンダー株式会社

取締役会長　小　野　　隆（35 回）

〒702-8022　岡山市南区福成２丁目 13 番地 20 号
（岡山機エセンター内）
TEL（086）262-4758（代）
FAX（086）262-5516

こどもきょうしつミラコロ

ふじた　いちろう（57 回）

子供教室ミラコロ
藤田　一郎
直通 090-3568-0160
（事務局）〒515-0065　三重県松阪市五月町 1505-3
TEL.FAX 0598-25-0007
mail:positivo.miracolo@gmail.com

KATSURA

会　長

加 貫（かつら）　順 三（33 回）

株式会社 加貫ローラ製作所
本　社：〒544-0005　大阪市生野区中川 5-3-13
TEL.06-6751-1630　FAX.06-6754-2030
http://www.katsura-roller.co.jp
E-mail:j1412kat@katsura-roller.co.jp
本　店：大阪市中央区常盤町 1-4-10

SEVEN ELEVEN

横浜大口通店

オーナー　尾 崎　健一（41 回）

ご卒業、おめでとうございます。

セブン-イレブン　〒221-0002　神奈川県横浜市神奈川区大口通 28-2
TEL.045-434-0066

大樟春秋会に是非、ご入会下さい!

大樟春秋会とは、大阪経済大学を卒業した企業の経営者、役員の方、将来の幹部候補生の方々で組織され、母校の発展のために、現役学生の支援の為、会員相互の情報交換等を目的に活動致しております。

2021年度の主たる活動
●寄付講座開講　●企業セミナー開設　●就職支援　●懇親ゴルフ

春秋会のページ（大樟会ホームページ内）

●お問い合わせ先
大阪経済大学「大樟春秋会」
〒533-8533　大阪市東淀川区大隅2-2-8
電　　話　06-6328-2431（大学代表）
携帯電話　090-5093-5026（事務局長竹中）
FAX　06-6328-4564（大樟会事務局）
MAIL　okusuharuaki@osaka-ue-denko.com

春秋会入会ページ

経 翔 会
（ワンダーフォーゲル部 OB 会）
総会のご案内

日時　2022 年 6 月 19 日（日）　午前 11 時開会
場所　大阪経済大学同窓会館（E 館 7 階）
お問合せは、
OB 会本部　片岡康平（37 回）090-2291-6234
関 西 担 当　土山晴實（37 回）090-5650-7481

税 理 士 大 樟 会

税理士大樟会は大樟会の職域支部です。会員同士の情報交換や親睦を図るための組織だけにはとどまらず、近畿税理士会の認定研修団体に認定されております。同窓会の支部とは一味違った組織として積極的に活動しています。

会長　**中坪　健治**（41 回）

元気ですか!! 32期生（昭和41年卒業）の皆さん

集おう 32 期同期会 !!

2022 年 11 月 3 日（祝日・木）

同期会・大樟会総会・大学創立 90 周年
みなさんで祝いましょう !!
（２年振りの同期会多くの方のご出席をお待ちしております）

32 期同期会世話人 竹中 亨　携帯 090-5093-5026

大樟ひろば

新しいタイプの広告枠「大樟ひろば」を新設しました。小型サイズで、価格も３千円とお手頃なので、小規模な企業・商店のほか、OB 会などグループや個人の伝言板としてもご利用いただけます。経大卒業生ならどなたでも申し込めます。ぜひ、お気軽にご利用をお願いします。詳細は、事務局までお問い合わせください。

会員 700 人のみなさん
2022 年度総会に集おう！！

設立 12 年　大樟会　伊丹支部

伊丹支部 3 の柱
大学発展に寄与
地域の活性化に貢献
会員相互の親睦を深める

支部長　竹中　亨（32 回）

代表取締役　翠　紀雄（49 回）
専務取締役　翠　大輔（78 回）

みどり製菓株式会社　大阪市東住吉区東田辺 3-2-2
HP「みどり製菓」で検索　TEL06-6691-6186

大 樟 体 育 会

大会に応援に行きましょう！！

応援部　部　　長　森友 通夫（38 回）携帯：090-3280-4273
応援部　事務局長　田島 裕司（46 回）携帯：090-8754-1790
Mail：okusutaikukai@osaka-ue-denko.com
携帯：090-3702-9608

会長　山本 隆造（37 回）

37 期 生 会

今年は総会で集まりましょう！！

Mail：ryuzou.yamamoto@ezweb.ne.jp
携帯：090-3702-9608

世話人代表　山本 隆造

京都支部の皆さん、お元気ですか。

本年 11 月に久しぶりの支部総会を開催予定です。
お会いできることを楽しみにしております。
※コロナの状況次第では、止むなく中止することもありますのでご了承ください。

京都支部長　柴田俊彦（50 回）

社会保険労務士法人
南社会保険労務士事務所
労働保険事務組合 みなみ会

特定社会保険労務士
所 長　南　　宏　道（52 回）

事務所　〒780-0901　高知市上町４丁目2 番15 号3F
TEL 088-823-1785　FAX 088-825-3227
E-mail:minahiro-sr@tkcnf.or.jp
https://www.minahiro-sr.com

三重支部の皆さん、お元気ですか？

本年 10 月 15 日（土）に支部総会を開催予定です。
場所は、いつもの「和田金」さんです。
ぜひ、ご参加ください。

三重支部長　池山英典（57 回）

コロナの状況等、場合によっては止むなく中止することもありますので、ご了承ください。

経営革新等支援機関認定
檜 垣 会 計 事 務 所

〒556-0016
大阪市浪速区元町１丁目10番6号 堤ビル
TEL（06）6649-0677（代）
FAX（06）6649-5220
MOBILE　090-1480-4246
E-MAIL: higakikaikei@tkcnf.or.jp
http://www.higaki-kaikei.jp/

税理士
日本FP協会会員
檜垣典仁（ひがきのりひと）（38回）

お気軽にご相談ください♪

池田泉州銀行
SIHD

上新庄支店
大阪市東淀川区上新庄 2-24-23
(阪急京都線・上新庄駅阪急プラザ 1F)
TEL 06-6328-2761

淡路支店
大阪市東淀川区東淡路 4-18-9
(阪急淡路駅 南東 50m)
TEL 06-6322-9240

わたしたちは
お客様に寄り添う
シゴトバコンシェルジュ
で、あり続けるために。

NIKKO
株式会社日興商会

バックオフィス改革のお手伝い

オフィス創りの総合商社　IT 関連商品・オフィス家具・LED照明・事務用品・印刷物

本 社　〒660-0892 尼崎市東難波町５丁目10番30号 Tel. 06･6487･1401 Fax. 06･6487･1414　ホームページ https://nikko.bunguclub.co.jp
支 店　大阪・京都・神戸・東京・名古屋・広島　他

企画・デザインから
印刷・製本・加工まで
名刺、ショップカード、ロゴカード、小ロット冊子印刷、大判ポスター出力、伝票、封筒、挨拶状の印刷、記念誌、アルバム印刷など。
色々な印刷物のご注文承ります。

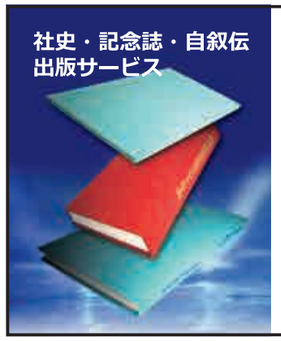
新たな価値を創造する

OSHIMA
PRINTING
www.oshima-p.com

大島印刷株式会社
〒554-0012 大阪市此花区西九条3丁目2番16号
TEL:06-6462-0521　FAX:06-6468-3606
E-mail：info@oshima-p.com

活版印刷、バックカーボン印刷、オフセット印刷、オンデマンド印刷まで
印刷物全般
何でもお任せ下さい。
企画・制作・印刷・製本・加工まで社内で一括管理！
コスト削減・短納期を実現!!
まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

社史・記念誌・自叙伝
出版サービス



安全手帳　CSR・SDGs　会社案内　カタログ
社史・記念誌　写真集　作品集　ハンドブック
出版　自叙伝　書籍　教育・学校関連　情報誌
旅行記　寺社・教会　システム手帳　デザイン
企画　イラスト　ダイアリー　テキスト　広報
多言語・翻訳　手帳　ファイル　約款　販促物

大信印刷株式会社　tel.06-6451-7631
〒531-0076　大阪市北区大淀中4丁目13-11　fax.06-6451-3735　畠山昌憲（S58卒）

キーワード選択で
制作実績の数々を
ご覧いただけます
https://dprint.co.jp

夢は、未来へ
つながっている。

この街で、願いをカタチにするお手伝い。

信頼で地域とつながる
大阪シティ信用金庫

本店/〒541-0041 大阪市中央区北浜2-5-4
TEL.(06)6201-2881(代表)
https://www.osaka-city-shinkin.co.jp/

大阪府内に87店舗。大阪市内全24区に店舗を有する唯一の地域金融機関です。
令和3年12月1日現在

EVER ONWARD

日本のインフラを支え 成長を続ける
ジッコウグループ

コンクリート関連資材の総合販売
日本ジッコウ株式会社
TEL / 078-974-1141　FAX / 078-974-7786　URL / http://www.jikkou.co.jp

機能性モルタル類の総合メーカー
テクノスジャパン株式会社
TEL / 078-924-1234　FAX / 078-924-0050　URL / http://www.technosjapan.com/

コンクリート構造物の劣化調査・診断
建設コンサルタント登録 No. 建 27 第 6748 号
エースコンサルタント株式会社
TEL / 078-920-2251　FAX / 078-920-2253　URL / http://www.ace-con.co.jp

代表取締役 佐藤武司（昭和39年 30回卒業）

あらゆる生活シーンで
安心と安全を
提供したい
それが私たち
エースグループの
テーマです。

ACE GROUP
SINCE 1992

株式会社 エース警備保障

［本社］
〒660-0815　兵庫県尼崎市杭瀬北新町4-9-7
TEL:06-6481-0055　FAX:06-6481-0011

［大阪支店］
〒550-0001　大阪市西区土佐堀1-6-20 新栄ビル303
TEL:06-6446-0500　FAX:06-6446-0501

［神戸西支店］
〒673-0891　明石市大明石町1-1-20 美田ビル401
TEL:078-939-2588　FAX:078-939-2568

代表取締役 河内龍澈　大阪経済大学 ラグビー部 昭和55年卒

株式会社 エース警備保障
http://www.ace-guard.com

関西・東海に幅広く展開

農業と園芸、家庭菜園の専門店

農業屋

「豊かなみのりにご奉仕する」という理念のもと、古くからタネ屋として日本全国の種苗会社様とともに、お客様により良い品種のご提案をしてきました。三重県にある自社農場では、タネ屋のノウハウを活かし、野菜苗・花苗の生産を行っています。主に農業屋では農家さんの「つくる」を、産直市場みのりでは「売る」をサポートしています。これからも地域の皆様に愛されるお店づくりを行って参ります。

つくる人とたべる人をつなぐ農産物直売所
農家の産直市場 みのり

日本最大級の種の通販サイト
農業屋.com
http://www.nogyoya.com

田んぼ・畑の獣害にお困りの方に!!
防獣バスターズ

農産物流通事業
Happy Vegetable

クラギ株式会社
三重県松阪市川井町花田 539
電話：0598-26-1111（代）　FAX：0598-26-1113（代）
ホームページ　http://www.nogyoya.jp

祖谷庄 千寿庵

私ども千寿庵は四季それぞれの食材を菓子にすることにより、
色鮮やかな日本の春夏秋冬を和菓子を通じて
視覚・味覚共に和を感じて頂けるよう日々邁進しております。

祖谷庄千寿庵発祥「祖谷だんご」は、
栄養価の高い餅きびを使用し素朴な味わいを楽しめることが出来ます。
定番の人気商品「庄わらび餅」は、
わらび粉と阿波和三盆糖を長時間炊き上げるわらび餅。
もちもち食感と上品な甘味が特徴です。
また、日本の四季の美しさを表現した季節商品もございます。
千寿庵自慢の和菓子をぜひご賞味ください。

〒569-0046
大阪府高槻市登町27-1
株式会社　千寿庵
第41回生 代表取締役　五十嵐伸行
TEL　072-671-3333
FAX　072-671-1455
https://senjuan.co.jp/

大阪経済大学 100%出資会社

経大サービスからのお知らせ

INFORMATION 99

2022カレンダー

90周年にちなんだイラストがいっぱい！

はてにゃん。ストラップ

オリジナルグッズ

A5ミニノート

シックな柄と
はてにゃん。柄の２種類！
オリジナルマスク

オリジナルボールペン

外箱にも
個包装にも
はてにゃん。が
入ってるにゃ！

はてにゃん。トートバッグ

大経大オリジナル
サーモボトル

ムレスナティー

注文生産

はてにゃん。
だっくわーず

はてにゃんは大阪経済大学の
公式マスコットキャラクターにゃん。

お申込方法

他のグッズやお申込み方法は
経大サービスWEBページから
http://www.keidais.jp/goods.html

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

転職支援

転職を検討中の卒業生の皆さま
中堅・若手を中心に転職の支援を行っています

転職のご相談 詳しくはこちら

QRコードを読み取りまたは「経大サービス」で検索してください▶

※弊社及び弊社提携先人材紹介会社がご紹介できる求人情報を保有していない場合は、求人情報を保有するまで面談をお受けできない場合がございます。

「経大サービスは夢に向かって頑張る学生を応援します。」

大阪経済大学 100％出資会社
株式会社経大サービス

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅 2-2-8 大阪経済大学 B 館 1 階
TEL：06-6990-3723　http://www.keidais.jp

地域とともに発展する
ウエルシア薬局

調剤併設

西日本620店舗

カウンセリング

深夜営業

ウエルシアホールディングス
総店舗 2,444店
(2021.12.1現在)

介護

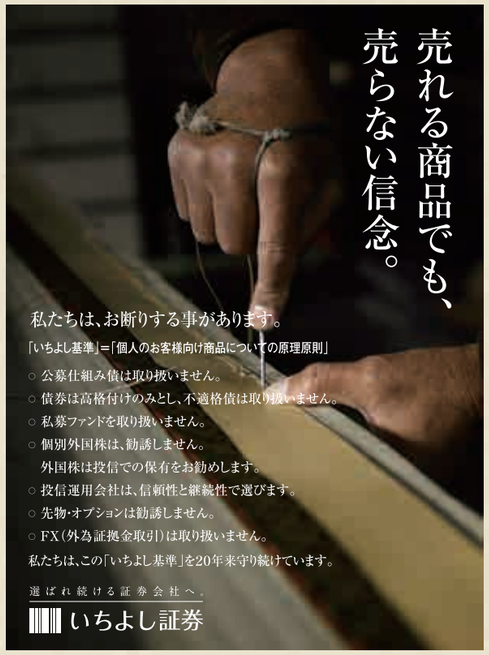
大阪経済大学　経済学部卒業
ウエルシアホールディングス（株）
代表取締役会長　　池野隆光

welcia

ウエルシアホールディングス株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田二丁目２番15号
https://www.welcia.co.jp/

いちよし証券には譲れない二つの信念があります。

お客様のためにやらないこと



私たちは、お断りする事があります。

「いちよし基準」=「個人のお客様向け商品についての原理原則」

○公募仕組み債は取り扱いません。
○債券は高格付けのみとし、不適格債は取り扱いません。
○私募ファンドを取り扱いません。
○個別外国株は、勧誘しません。
　外国株は投信での保有をお勧めします。
○投信運用会社は、信頼性と継続性で選びます。
○先物・オプションは勧誘しません。
○ＦＸ(外為証拠金取引)は取り扱いません。
私たちは、この「いちよし基準」を20年来守り続けています。

お客様のために為すべきこと

私たちは、為すべき事があります。

○お客様ひとりひとりに最もふさわしい一着を仕立て上げる「テーラー」のように、いちよし証券は、お客様のオンリーワンのパートナーとして長くお取引いただける会社を目指しています。
○お客様のニーズを十分にお聞きし、お客様のご意向に沿ったポートフォリオをご提案します。
○市場変動やお客様のニーズの変化に応じて、ポートフォリオのアフターフォローに努めます。

選ばれ続ける証券会社へ。

いちよし証券　0120-039-144　https://www.ichiyoshi.co.jp/ いちよし証券 ホームページ

商号等／いちよし証券株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第24号
加入協会／日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

複合商業施設 プランチ大津京(滋賀県大津市)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Daiwa Lease
大和ハウスグループ

大和リース株式会社
本社　大阪市中央区農人橋2丁目1番36号 ピップビル　〒540-0011
www.daiwalease.co.jp

ECO FIRST
エコ・ファースト企業
環境大臣認定
We Build ECO
Daiwa House Group